

令和 8 年度 旧白石市老人福祉センター一解体工事 設計図

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
K-01	特記仕様書 1	K-26	(本館) 1 階柱・2 階梁伏図	K-51	(本館) 地下オイルタンク詳細図
K-02	特記仕様書 2	K-27	(本館) 2 階柱・R 階梁伏図	K-52	(宿泊棟) 仕上表・平面図・屋根伏図
K-03	案内図・配置図・特記事項	K-28	(本館) 壁伏図	K-53	(宿泊棟) 立面図・断面図
K-04	(本館) 建築工事仕様書	K-29	(本館) 電気設備工事仕様書	K-54	(宿泊棟) 矩計図
K-05	(本館) 仕上表	K-30	(本館) 1 階幹線・動力・コンセント・誘導灯設備図	K-55	(宿泊棟) 基礎伏図・床伏図・小屋伏図
K-06	(本館) 1 階平面図	K-31	(本館) 2 階幹線・動力・コンセント・誘導灯設備図	K-56	自転車置場・藤棚・ポンプ小屋・コンクリート階段・井戸撤去図
K-07	(本館) 2 階平面図	K-32	(本館) 1 階電灯・コンセント設備図	K-57	樹木等撤去図
K-08	(本館) 屋上平面図・面積表	K-33	(本館) 2 階電灯・コンセント設備図	K-58	樹木撤去リスト
K-09	(本館) 南・北立面図	K-34	(本館) 照明器具姿図	K-59	屋外給排水撤去図
K-10	(本館) 東・西立面図	K-35	(本館) 1 階電話・インターホン・拡声設備図		
K-11	(本館) 断面図	K-36	(本館) 2 階電話・インターホン・拡声設備図		
K-12	(本館) 矩計図 1	K-37	(本館) 1 階火災報知設備図		
K-13	(本館) 矩計図 2	K-38	(本館) 2 階火災報知設備図		
K-14	(本館) 娯楽室・便所・自炊室平面詳細図・展開図	K-39	(本館) 機械設備工事仕様書		
K-15	(本館) 事務室・用務員室・厨房平面詳細図・展開図	K-40	(本館) 1 階平面図・ポンペ庫詳細図		
K-16	(本館) 玄関・ホール平面詳細図・展開図	K-41	(本館) 2 階平面図・便所詳細図		
K-17	(本館) 大広間平面詳細図・展開図	K-42	(本館) R 階平面図・機器表		
K-18	(本館) 階段詳細図	K-43	(本館) 浴室詳細図・配管系統図		
K-19	(本館) 浴室・廊下詳細図	K-44	(本館) 厨房平面図・換気設備図		
K-20	(本館) 浴室展開図・煙突詳細図	K-45	(本館) し尿浄化槽設備詳細図		
K-21	(本館) 天井伏図	K-46	(本館) 自動制御・計装設備図		
K-22	(本館) 建具符号図	K-47	(本館) タンク類詳細図		
K-23	(本館) 建具表 1	K-48	(本館) 暖房設備・機械室平面図		
K-24	(本館) 建具表 2	K-49	(本館) 暖房設備 1 階平面図		
K-25	(本館) 基礎伏図・基礎地中梁配筋図	K-50	(本館) 暖房設備 2 階平面図		

建築物解体工事特記仕様書【令和8年4月版】																	
I 工事概要																	
1 工事番号・名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事																
2 工事場所	白石市福岡蔵本宇葉師堂23番地																
3 用途地域等	都市計画区域（内・外）用途地域（ 防火地域等（防火・準防火・指定なし・22条） その他の地域・地区（ 指定なし）																
4 主要用途	老人福祉センター																
5 敷地面積	5,257.11㎡																
6 工事の概要	建物解体工事（電気・機械設備等撤去含む） ・本館（老人福祉センター） RC-2 延べ面積 798.59㎡ ・宿泊棟（簡易宿泊所） W-1（一部S-1）延べ面積 162.43㎡ ・外構等撤去 自転車置場、ポンプ小屋、藤棚、井戸、コンクリート階段 し尿浄化槽、地下オイルタンク、地上オイルタンク アスファルト舗装、ネットフェンス、緑ブロック ・樹木（伐採・伐根）208本																
7 別途工事																	
8 その他																	
9 特記仕様書の範囲	特記仕様書は、本特記仕様書のほか以下の○印のもので構成する。 ・外構工事特記仕様書 ・植栽工事特記仕様書 ・電気設備工事特記仕様書 ・機械設備工事特記仕様書																
II 建築工事仕様																	
1. 共通仕様 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「建築物解体工事共通仕様書(令和4年版)」(以下、「解体共通仕様書」という。)による。ただし、「解体共通仕様書」に記載されていない事項は、「公共建築工事標準仕様書(令和7年版)」(以下「標準仕様書」という。)及び「公共建築改修工事標準仕様書(令和7年版)」(以下「改修標準仕様書」という。)による。 なお、施工条件明示書は特記仕様書に含める。																	
2. 特記仕様 1) 項目は、番号に○印のついたものを適用する。 2) 特記事項は、○印のついたものを適用する。○印のつかない場合は※印のついたものを適用する。○印と◎印のついた場合は、共に適用する。 3) 特記事項に記載の〔 〕、()及び<>内の表示番号は、それぞれ「解体共通仕様書」、「標準仕様書」及び「改修標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。																	
章 項 目	特 記 事 項																
① 一般事項	○ 工事施工中に予期せぬ事態や疑義が生じた場合には、監督職員に報告の上、指示に従うこと。 ○ 請負業者は、監督職員と随時打合せを行い、工程の確認・調整及び工事の円滑な進捗をはかること。 ○ 施工体系図を現場に掲示すること。 ○ 工事着手前及び完成時に、以下に示す調査範囲の近隣家屋等の内外の状況(地盤、擁壁、内外壁、床、建具等)を調査・記録し、報告書を監督職員に提出すること。 ※工事に伴う環境調査要領 平成28年4月(東京都建設局編集)による ※調査に先立って調査計画書を作成し監督職員の確認を受けること 調査範囲 ※ 図示																
② 適用基準等	○ 白石市建設工事執行規則(昭和40年9月28日規則第8号) ○ 宮城県建設工事元請・下請関係適正化要綱 ○ 営繕工事写真撮影要領(国土交通省大臣官房官庁営繕部 令和5年版)及び工事写真撮影ガイドブック(国土交通大臣官房官庁営繕部監修 令和5年版)																
③ 工事実績情報システム(コリス)の登録	※ 適用する(請負精算額が500万円以上の場合) [1.1.4] 受注時、登録内容の変更時及び工事完成時にあらかじめ監督職員の確認を受け、契約締結後、配置技術者の変更後、変更契約締結後及び工事完成後の10日以内に登録手続きを行い、工事カルテの受領書を、監督職員に提出すること。 ・適用しない ・適用する ※ 適用しない [1.3.3]																
④ 電気保安技術者	[1.3.8]																
⑤ 事故報告	工事の施工中に事故が発生した場合は、直ちに監督職員に通報するとともに、監督職員から指示があった場合は「事故報告書」を指示する期日までに監督職員に提出する。 [1.3.8]																
⑥ 技能士	[1.6.2] ・下表で技能士を適用することとした職種に、1級又は単一級技能士を配置する。 ※ 下表で技能士を適用することとした職種に、1級、2級又は単一級技能士を配置する。																
	<table border="1"> <tr> <th>工 事 種 目</th> <th>技能検定職種(技能検定作業)</th> </tr> <tr> <td>以下の該当工事</td> <td>・該当する作業がある以下の職種(作業)の全て</td> </tr> <tr> <td>仮設工事</td> <td>・とび(とび作業)</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工事</td> <td>・鉄筋施工(鉄筋組立作業)</td> </tr> <tr> <td>コンクリート工事</td> <td>・型枠施工(型枠工事作業)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・コンクリート圧送施工(コンクリート圧送工事作業)</td> </tr> <tr> <td>鉄骨工事</td> <td>・鉄工(構造物鉄工作業)</td> </tr> <tr> <td>コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事</td> <td>・ALCパネル施工(ALCパネル工事作業)</td> </tr> </table>	工 事 種 目	技能検定職種(技能検定作業)	以下の該当工事	・該当する作業がある以下の職種(作業)の全て	仮設工事	・とび(とび作業)	鉄筋工事	・鉄筋施工(鉄筋組立作業)	コンクリート工事	・型枠施工(型枠工事作業)		・コンクリート圧送施工(コンクリート圧送工事作業)	鉄骨工事	・鉄工(構造物鉄工作業)	コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事	・ALCパネル施工(ALCパネル工事作業)
工 事 種 目	技能検定職種(技能検定作業)																
以下の該当工事	・該当する作業がある以下の職種(作業)の全て																
仮設工事	・とび(とび作業)																
鉄筋工事	・鉄筋施工(鉄筋組立作業)																
コンクリート工事	・型枠施工(型枠工事作業)																
	・コンクリート圧送施工(コンクリート圧送工事作業)																
鉄骨工事	・鉄工(構造物鉄工作業)																
コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事	・ALCパネル施工(ALCパネル工事作業)																

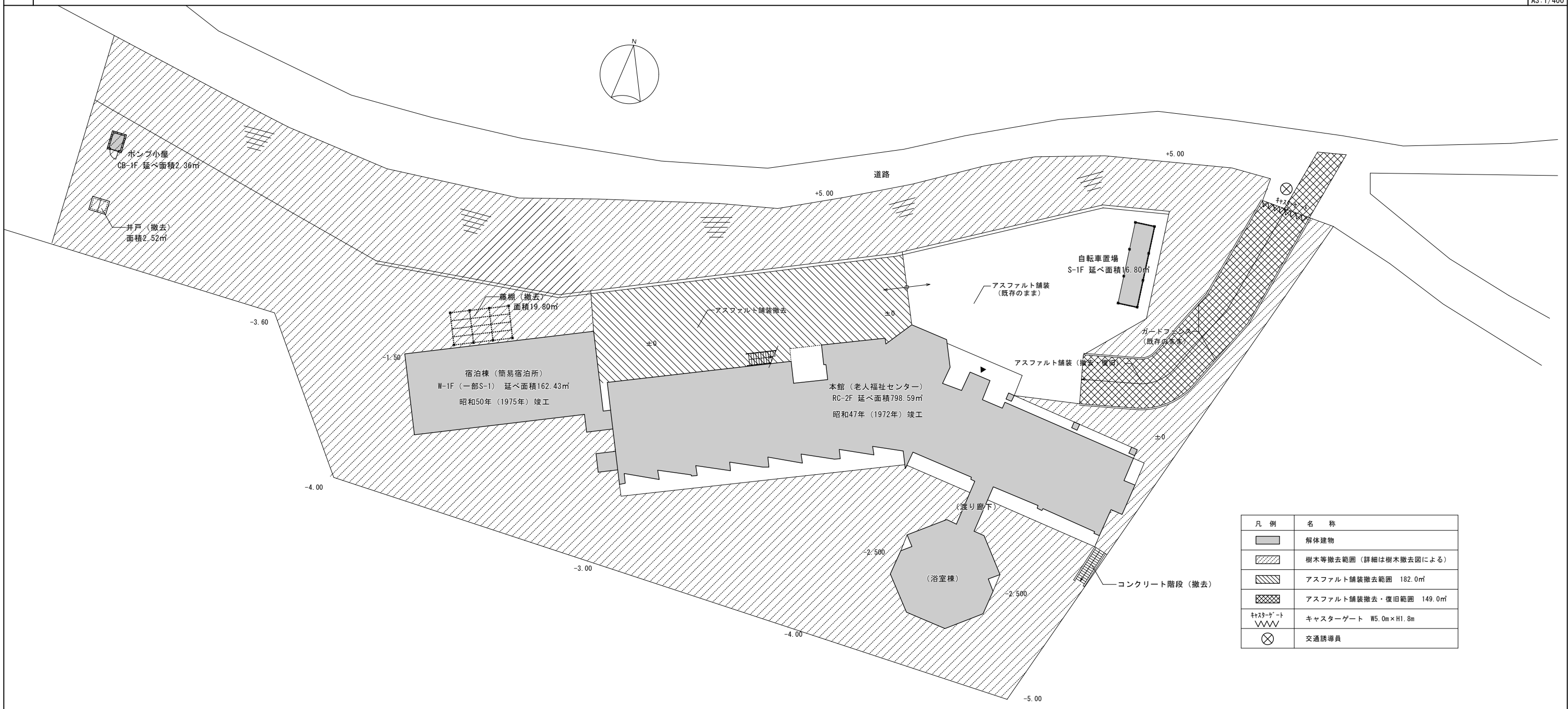
	防水工事	・防水施工 ・アスファルト防水工事作業 ・ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・アクリルゴム系塗膜防水工事作業 ・合成ゴムシート防水工事作業 ・塩化ビニルシート防水工事作業 ・シーリング防水工事作業 ・改質777防水工事作業 ・FRP防水工事作業																									
	石工事	・石材施工(石張り作業)																									
	タイル工事	・タイル張り(タイル張り作業)																									
	木工工事	・建築大工(大工工事作業)																									
	屋根及びとい工事	・建築板金(内外装板金作業)																									
	金属工事	・内装仕上げ工(鋼製下地工事作業) ・建築板金(内外装板金作業) ・バルコニー施工(金属バルコニー工事作業)																									
	左官工事	・左官(左官作業)																									
	建具工事	・サッシ施工(ビル用サッシ施工作業) ・ガラス施工(ガラス工事作業) ・自動ドア施工(自動ドア施工作業)																									
	カーテンウォール工事	・カーテンウォール施工(金属製カーテンウォール工事作業) ・サッシ施工(ビル用サッシ施工作業) ・ガラス施工(ガラス工事作業)																									
	塗装工事	・塗装(建築塗装作業)																									
	内装工事	・内装仕上げ工 ・プラスチック系床仕上げ工事作業 ・木質系床仕上げ工事作業 ・ボード仕上げ工事作業																									
		・表装(壁装作業)																									
	排水工事	・配管(建築配管作業)																									
	舗装工事	・路面表示施工 ・溶融ペイントハンドマーカ工事作業 ・加熱ペイントマシナー作業																									
	植栽工事	・造園(造園工事作業)																									
⑦ 完成図等	営繕工事完成引渡要領(令和7年4月1日宮城県土木部営繕課・設備課)により作成する。 ※ 白焼縮小(A3版)2つ折製本 2部 ※ 敷地の完成図面 JWW形式又はDXF形式のCADデータ及びPDFデータ DVD-R等2部 ※ 作成する 営繕工事写真撮影要領により、完成届に添付する完成写真とは別に次のものを原本(電子媒体)とともに監督職員に提出する。 なお、原本は、DVD-R等で提出すること。 <table border="1"> <tr> <th>分類</th> <th>サイズ</th> <th>撮影箇所数</th> <th>部数</th> <th>提出様式</th> </tr> <tr> <td>※カラー</td> <td>※L</td> <td>※営繕工事写真</td> <td>※1部</td> <td>※工事用アルバムA4版</td> </tr> <tr> <td>・白黒</td> <td>・2L</td> <td>撮影要領の</td> <td>・部</td> <td>ポケット式程度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・六切り</td> <td>完成写真程度</td> <td></td> <td>・フリーアルバム</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・箇所枚</td> <td></td> <td>(台紙寸法323×270程度)</td> </tr> </table>		分類	サイズ	撮影箇所数	部数	提出様式	※カラー	※L	※営繕工事写真	※1部	※工事用アルバムA4版	・白黒	・2L	撮影要領の	・部	ポケット式程度		・六切り	完成写真程度		・フリーアルバム			・箇所枚		(台紙寸法323×270程度)
分類	サイズ	撮影箇所数	部数	提出様式																							
※カラー	※L	※営繕工事写真	※1部	※工事用アルバムA4版																							
・白黒	・2L	撮影要領の	・部	ポケット式程度																							
	・六切り	完成写真程度		・フリーアルバム																							
		・箇所枚		(台紙寸法323×270程度)																							
⑨ 火災保険等	アルバムは、監督職員との協議により紙媒体又は電子媒体とする。 工事目的物及び工事材料等について、次により保険に付す。 保険の種類 ・火災保険 ・建設工事保険 保険期間 ※ 工事着手日から工事目的物引き渡しまで 本工事は、完全週休2日(土・日)確保工事とする。																										
⑩ 週休2日等																											
2 ① 仮囲い	※ 設ける(位置、延長等は図示) ・ 万能鋼板(H= ・ 単管シート(H= ・ 防音パネル(H= ○ キャスターゲート(W=5.0 H=1.8)× 1 箇所 ・ シートゲート(W= H= ・ 設けない ※ 設ける(適用範囲、高さ等は図示) [2.2.1] ・ 防音パネル ○ 防音シート ・ 養生シート ・ 設けない ※ 配置する(60日×1人=60人日) ・ 配置しない [2.3.1] ・ 設ける ・ 既存建物内の一部を使用する。 ・ 構内に新設する(規模 m ² 程度) ・ 備え付ける備品()) ※ 設けない 営繕工事における工事及びコスト表示要領(令和6年4月1日宮城県土木部営繕課・設備課制定)により設置する。 ※ 工事表示板 設置枚数 1枚 ・ 事業コスト表示板 設置枚数 枚 ※ 建設リサイクル法による協議を設置する。																										
2 ② 騒音、防塵等の対策																											
2 ③ 交通誘導員																											
2 ④ 監督職員事務所																											
2 ⑤ 工事表示板																											
2 ⑥ 工事用水	構内既存の施設 ※ 利用できる(※有償・無償) ○ 利用できない																										
2 ⑦ 工事用電力	構内既存の施設 ※ 利用できる(※有償・無償) ○ 利用できない																										
2 ⑧ 工事用通路	※ 指定しない ・ 指定する(図示)																										
2 ⑨ 足場等	外部足場 ○設置する(設置範囲 ○工事に必要な範囲 <2.2.1>) <表2.2.1> ・ 設置しない ・ 設置する(設置範囲 ・工事に必要な範囲) ○設置しない																										

10. その他	内部足場 ○設置する(・ ※脚立、足場板等) ・ 設置しない ・ 材料、撤去材等の運搬方法 種別(・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種) C種:利用可能なエレベーター () D種:利用可能な階段 () 足場を設ける場合は、「手すり先行工法等に関するガイドライン(厚生労働省令和5年12月改定)」によるものとし、設置については「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」及び「働きやすい安心感のある足場に関する基準」によること。 ・ 酸素・アセチレン・軽油等の危険物は所定の位置に施設できる小屋等に保管すること。 ・ 作業通路は、指定通路表示を行い、足場等の堅固なもので頭上の保護を行うこと。 ・ 建物周辺は、粉塵防止や火災発生に備えて散水を行うこと。 ・ 工事に関係部分の出入の表示を行うこと。																																															
3. 解体工法	※ 解体工法は、低振動・低騒音型の機械器具等の選定を心がけ、防音シートや散水等により騒音・振動の減少、粉塵の防止に努めること。 ※ 解体方法及び手順は、「分別解体等に係る施工方法に関する基準(建設リサイクル法規則第2条)」による。																																															
2. 施工計画書等	[1.2.1~2] 工程表・施工計画書・仮設計画書等は、工事契約後速やかに監督職員に提出し、承諾を得ること。																																															
3. 施工数量調査	※ 行う(図示による) [1.5.2]																																															
4. 杭	杭の解体 ・ 行う(・ 杭頭から mまで ※全長) [3.9.2] 杭の解体工法 ・ 引き抜き工法(・ 振動 ・ ケーシング ・) ・ 粉碎による解体																																															
5. 樹木等	樹木の伐採伐根 ○ 行う(図示による) [3.11.1] 樹木の移植 ・ 行う(図示による)																																															
6. 地下埋設物の埋設配管	地下埋設物及び埋設配管の解体 ○ 行う(図示による) [3.12.1]																																															
7. 解体後の整地	解体後の埋戻し及び盛り土 [3.13.1] ○ 行う 埋戻し及び盛り土の材料 (3.2.3)(表3.2.1) ・ A種 ※ B種 ・ C種 ・ D種 ・ 構造物撤去等により自現場で発生するコンクリート塊を現場内で破砕したもの(粒径40mm以下)を使用する。 埋戻し範囲 ・ 図示による C種の場合 建設発生土受入れ量 m ³ 発生場所 受入条件 整地の高さ ○ 現状G L ・ 図示による																																															
8. 建設発生土の処理	(3.2.5) ・ 構内指示の場所に敷きならす。 ・ 構内指示の場所にたい積する。 ・ 構外指示の場所に搬出する。 受入れ施設名・所在地(km)																																															
9. 有害物質含有調査	・ 土壌汚染対策法に基づく特定有害物質の含有を調査する。 調査範囲及び項目 ※図示																																															
4 ① 再資源化等	[1.3.10] [4.4.1] <table border="1"> <tr> <th>建設廃棄物の種類</th> <th>中間処理施設又は再資源化施設の名称等</th> <th>所在地(km)</th> </tr> <tr> <td>○コンクリート</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・コンクリート及び鉄から成る建設資材</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○アスファルト、コンクリート</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○木材</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○金属類</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・小形二次電池</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th>建設廃棄物の種類</th> <th>再資源化の有無</th> <th>再資源化施設の名称等</th> <th>所在地(km)</th> </tr> <tr> <td>・蛍光灯</td> <td>・する</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・HIDランプ</td> <td>・しない</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・硬質ポリ塩化ビニル管・継手</td> <td>・する</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ガラス</td> <td>・しない</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">現場利用する再資源化された建設廃棄物</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>利用する場所(箇所)等</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table> ※ 鉄筋コンクリートを現地で破砕し、再生材クラッシュラン(0~40)として利用する場合は、標準仕様書(表22.3.3)の再生材クラッシュランによることとし、すりへり減量を50%以下にすること。	建設廃棄物の種類	中間処理施設又は再資源化施設の名称等	所在地(km)	○コンクリート			・コンクリート及び鉄から成る建設資材			○アスファルト、コンクリート			○木材			○金属類			・小形二次電池			建設廃棄物の種類	再資源化の有無	再資源化施設の名称等	所在地(km)	・蛍光灯	・する			・HIDランプ	・しない			・硬質ポリ塩化ビニル管・継手	・する			・ガラス	・しない			現場利用する再資源化された建設廃棄物		種類	利用する場所(箇所)等		
建設廃棄物の種類	中間処理施設又は再資源化施設の名称等	所在地(km)																																														
○コンクリート																																																
・コンクリート及び鉄から成る建設資材																																																
○アスファルト、コンクリート																																																
○木材																																																
○金属類																																																
・小形二次電池																																																
建設廃棄物の種類	再資源化の有無	再資源化施設の名称等	所在地(km)																																													
・蛍光灯	・する																																															
・HIDランプ	・しない																																															
・硬質ポリ塩化ビニル管・継手	・する																																															
・ガラス	・しない																																															
現場利用する再資源化された建設廃棄物																																																
種類	利用する場所(箇所)等																																															

2. 産業廃棄物広域認定制度の活用	[4.4.2] <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th colspan="3">所在地等(km)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			種類	所在地等(km)																		
種類	所在地等(km)																						
3. 最終処分	[4.4.3] <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>受入施設名称等</th> <th>所在地(Km)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th colspan="4">・(管理型)(遮断型)</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>受入施設名称等</th> <th>所在地(Km)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 1~3の処理、処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、上記によらない場合は、監督職員と協議すること。 また、処理、処分に先立ち処分場等の受入の可否を確認すること			種類	受入施設名称等	所在地(Km)	備考					・(管理型)(遮断型)				種類	受入施設名称等	所在地(Km)	備考				
種類	受入施設名称等	所在地(Km)	備考																				
・(管理型)(遮断型)																							
種類	受入施設名称等	所在地(Km)	備考																				
4. 処分に注意を要する建設廃棄物	[4.5.1] <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>処理施設名称等</th> <th>所在地(Km)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・CCA処理木材</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ヒ素又はカドミウム含有石膏ボード</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <対象となる石膏ボード> 小名浜吉野石膏(株) いわき工場 昭和48年10月~平成9年4月の間に製造されたもの 日東石膏ボード(株) 八戸工場 平成4年10月~平成9年4月の間に製造されたもの			種類	処理施設名称等	所在地(Km)	備考	・CCA処理木材				・ヒ素又はカドミウム含有石膏ボード				・							
種類	処理施設名称等	所在地(Km)	備考																				
・CCA処理木材																							
・ヒ素又はカドミウム含有石膏ボード																							
・																							
1. 施工計画調査	[1.5.1][5.1.2] <table border="1"> <tr> <th>材 料 名</th> <th>仕様等(型式、厚さ、数量)</th> <th colspan="2">調査の範囲</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="2">※ 図示</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="2">※ 工事対象範囲</td> </tr> </table>			材 料 名	仕様等(型式、厚さ、数量)	調査の範囲				※ 図示				※ 工事対象範囲									
材 料 名	仕様等(型式、厚さ、数量)	調査の範囲																					
		※ 図示																					
		※ 工事対象範囲																					
5 ② 特別管理産業廃棄物等の処理計画	[5.1.3][1.2.2] ※ 種類別に具体的な処理計画を定め施工計画書に記載する。 <table border="1"> <tr> <th>特別管理産業廃棄物の種類</th> <th>処分場の名称</th> <th>所在地等(km)</th> </tr> <tr> <td>○ 廃石綿</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			特別管理産業廃棄物の種類	処分場の名称	所在地等(km)	○ 廃石綿																
特別管理産業廃棄物の種類	処分場の名称	所在地等(km)																					
○ 廃石綿																							
5 ③ PCBを含む機器類等	PCB(ポリ塩化ビフェニール)含有機器 ・ 有(数量は図示) [5.4.1] ・ 無 PCB含有シーリング材 ・ 有(施工範囲は図示) [5.4.1] ・ 無																						
4. 特殊な建設副産物の回収及び処分	[7.3.1] <table border="1"> <tr> <th>回収又は処分を行う副産物の種類</th> <th>対象機器名称</th> <th>回収業者又は処分場の名称等</th> <th>保管場所・処分場の所在地等</th> </tr> <tr> <td>・フロン</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ハロン</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・イオン化式感知器</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・六フッ化硫黄(SF6)ガス</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			回収又は処分を行う副産物の種類	対象機器名称	回収業者又は処分場の名称等	保管場所・処分場の所在地等	・フロン				・ハロン				・イオン化式感知器				・六フッ化硫黄(SF6)ガス			
回収又は処分を行う副産物の種類	対象機器名称	回収業者又は処分場の名称等	保管場所・処分場の所在地等																				
・フロン																							
・ハロン																							
・イオン化式感知器																							
・六フッ化硫黄(SF6)ガス																							

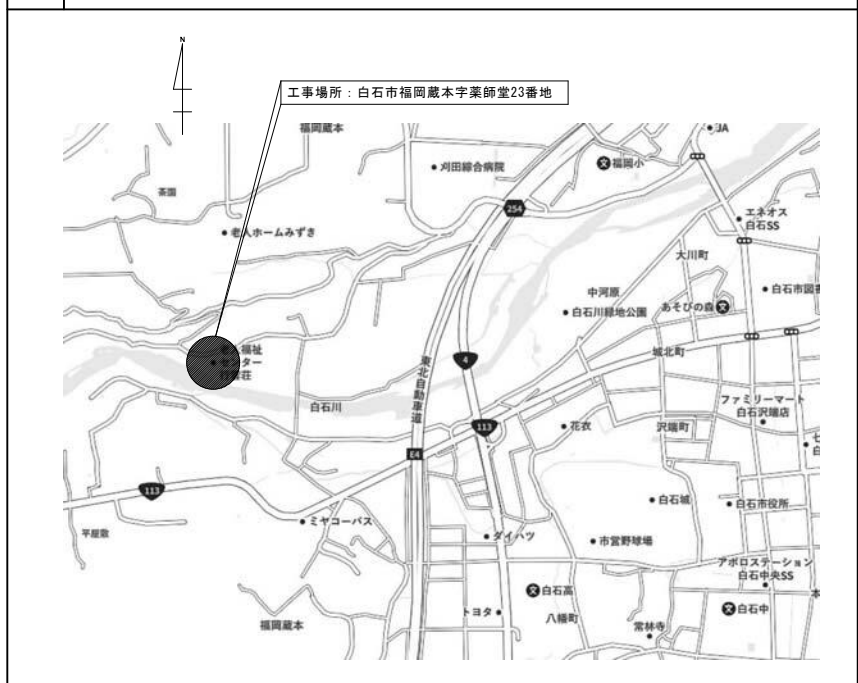
設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事		
図面名称	特記仕様書 1		
縮 尺	A1: - A3: -	年 月	07. 11
設計番号		図面番号	K-01
白 石 市			

6 ア ス ベ ス ト 含 有 建 材 の 除 去	<p>①. 石綿含有建材の除去工事 [1.4.1]</p> <p>施工調査 ※石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等によって石綿を含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査する。 調査範囲（※施工範囲全て 図示） 貸与資料（白石市老人福祉センター建設工事 設計図）</p> <p>・分析による石綿含有建材の調査 分析対象 アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソライト、クロシドライト、トレモライト 分析方法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">材 料 名</th> <th colspan="2">定性分析方法</th> <th colspan="2">定量分析方法</th> </tr> <tr> <th>JIS A 1481 または JIS A 1481-2</th> <th>箇所</th> <th>JIS A1481-3または JIS A 1481-4</th> <th>箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>箇所</td> <td>・</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>箇所</td> <td>・</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>箇所</td> <td>・</td> <td>箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>サンプル数 1箇所あたり3サンプル 採取箇所 図示</p> <p>・石綿粉じん濃度測定 [6.1.3]<9.1.1> 測定点 測定時期、場所及び測定箇所数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用</th> <th>測定名称</th> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定箇所数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・</td> <td>測定1</td> <td>処理作業前</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定2</td> <td rowspan="4">処理作業中</td> <td>調査対象室外部の付近</td> <td>・計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定3</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定4</td> <td>セキュリティゾーン入口</td> <td>・計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定5</td> <td>集じん・排気装置の排出口（処理作業室の場合）</td> <td>出口吹出し風速 1m/sec以下の位置</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定6</td> <td>処理作業室外</td> <td>・施工区画周辺 ・敷地境界</td> <td>・計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定7</td> <td>処理作業後（シート養生中）</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定8</td> <td>処理作業後シート</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定9</td> <td>撤去後1週間以降</td> <td>調査対象室外部の付近</td> <td>・計 点</td> </tr> </tbody> </table> <p>測定方法 ・自動測定器による測定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定名称</th> <th>測定方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・測定 4</td> <td rowspan="2">粉じん相対濃度計（デジタル粉じん計）、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器（リアルタイムファイバーモニター）等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定</td> </tr> <tr> <td>・測定 5</td> </tr> </tbody> </table> <p>・JIS K 3850-1に基づいた測定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定名称</th> <th>メンブレンフィルタ直径(mm)</th> <th>試料の吸引流量 (L/min)</th> <th>試料の吸引時間 (min)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・測定 4</td> <td rowspan="2">25</td> <td rowspan="2">5</td> <td rowspan="2">30</td> </tr> <tr> <td>・測定 5</td> </tr> <tr> <td>・測定</td> <td>25</td> <td>10</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>・測定</td> <td>47</td> <td>10</td> <td>240</td> </tr> <tr> <td>・測定</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>石綿含有建材の処理 [6.3.1~4]<9.1.3> ・石綿含有吹き付け材（石綿含有保温材等を切断又は破砕して除去する場合を含む）の除去 除去対象範囲 ・図示による 除去工法 ※改修標準仕様書9.1.3 (2) (7)による 除去した石綿含有吹き付け材等の飛散防止措置 ※湿潤化 ・固形化 除去した石綿含有吹き付け材等の処分 ・埋立処分（管理型最終処分場） ・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）</p> <p>[6.4.1~4]<9.1.4> ○石綿含有保温材等（石綿含有けい酸カルシウム板第二種含む）の除去 除去対象範囲 ・図示による 除去工法 ※手ばらし 除去した石綿含有保温材等の飛散防止 ※湿潤化 ・固形化 除去した石綿含有保温材等の処分 ・埋立処分（管理型最終処分場） ・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）</p>	材 料 名	定性分析方法		定量分析方法		JIS A 1481 または JIS A 1481-2	箇所	JIS A1481-3または JIS A 1481-4	箇所	・	・	箇所	・	箇所	・	・	箇所	・	箇所	・	・	箇所	・	箇所	適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数	・	測定1	処理作業前	処理作業室内	・計 点	・	測定2	処理作業中	調査対象室外部の付近	・計 点	・	測定3	処理作業室内	・計 点	・	測定4	セキュリティゾーン入口	・計 点	・	測定5	集じん・排気装置の排出口（処理作業室の場合）	出口吹出し風速 1m/sec以下の位置	・	測定6	処理作業室外	・施工区画周辺 ・敷地境界	・計 点	・	測定7	処理作業後（シート養生中）	処理作業室内	・計 点	・	測定8	処理作業後シート	処理作業室内	・計 点	・	測定9	撤去後1週間以降	調査対象室外部の付近	・計 点	測定名称	測定方法	・測定 4	粉じん相対濃度計（デジタル粉じん計）、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器（リアルタイムファイバーモニター）等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定	・測定 5	測定名称	メンブレンフィルタ直径(mm)	試料の吸引流量 (L/min)	試料の吸引時間 (min)	・測定 4	25	5	30	・測定 5	・測定	25	10	120	・測定	47	10	240	・測定				<p>[6.5.1~4]<9.1.5> ・石綿含有けい酸カルシウム板第一種の切断、破砕等による除去 除去対象範囲 ・図示による 隔離養生（負担不要）方法 ・図示による 足場 ・図示による 除去した石綿含有けい酸カルシウム板第一種の処分 ・埋立処分（安定型最終処分場） ・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）</p> <p>[6.5.1~4]<9.1.5> ○石綿含有成形板の除去（石綿含有けい酸カルシウム板第一種の手ばらしによる除去を含む。） 除去対象範囲 ○図示による 除去した石綿含有成形板の処分 ・石綿含有せっこうボード ※埋立処分（管理型最終処分場） ・石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板 ○埋立処分（安定型最終処分場） ・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）</p> <p>[6.6.1~4]<9.1.6> ○石綿含有仕上塗材又は下地調整材の除去 除去対象範囲 ○図示による 除去工法 ○サンダーケレン工法 養生方法 ○隔離養生 除去した石綿含有仕上塗材の処分 ○埋立処分（安定型最終処分場） ・埋立処分（管理型最終処分場） ・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）</p>						
	材 料 名		定性分析方法		定量分析方法																																																																																																				
JIS A 1481 または JIS A 1481-2		箇所	JIS A1481-3または JIS A 1481-4	箇所																																																																																																					
・	・	箇所	・	箇所																																																																																																					
・	・	箇所	・	箇所																																																																																																					
・	・	箇所	・	箇所																																																																																																					
適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数																																																																																																					
・	測定1	処理作業前	処理作業室内	・計 点																																																																																																					
・	測定2	処理作業中	調査対象室外部の付近	・計 点																																																																																																					
・	測定3		処理作業室内	・計 点																																																																																																					
・	測定4		セキュリティゾーン入口	・計 点																																																																																																					
・	測定5		集じん・排気装置の排出口（処理作業室の場合）	出口吹出し風速 1m/sec以下の位置																																																																																																					
・	測定6	処理作業室外	・施工区画周辺 ・敷地境界	・計 点																																																																																																					
・	測定7	処理作業後（シート養生中）	処理作業室内	・計 点																																																																																																					
・	測定8	処理作業後シート	処理作業室内	・計 点																																																																																																					
・	測定9	撤去後1週間以降	調査対象室外部の付近	・計 点																																																																																																					
測定名称	測定方法																																																																																																								
・測定 4	粉じん相対濃度計（デジタル粉じん計）、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器（リアルタイムファイバーモニター）等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定																																																																																																								
・測定 5																																																																																																									
測定名称	メンブレンフィルタ直径(mm)	試料の吸引流量 (L/min)	試料の吸引時間 (min)																																																																																																						
・測定 4	25	5	30																																																																																																						
・測定 5																																																																																																									
・測定	25	10	120																																																																																																						
・測定	47	10	240																																																																																																						
・測定																																																																																																									



凡例	名称
[Solid Grey]	解体建物
[Diagonal Hatching]	樹木等撤去範囲 (詳細は樹木撤去図による)
[Cross-hatching]	アスファルト舗装撤去範囲 182.0㎡
[Grid Hatching]	アスファルト舗装撤去・復旧範囲 149.0㎡
[Wavy Line]	キャストゲート W5.0m×H1.8m
[Circle with X]	交通誘導員

02 案内図



03 特記事項

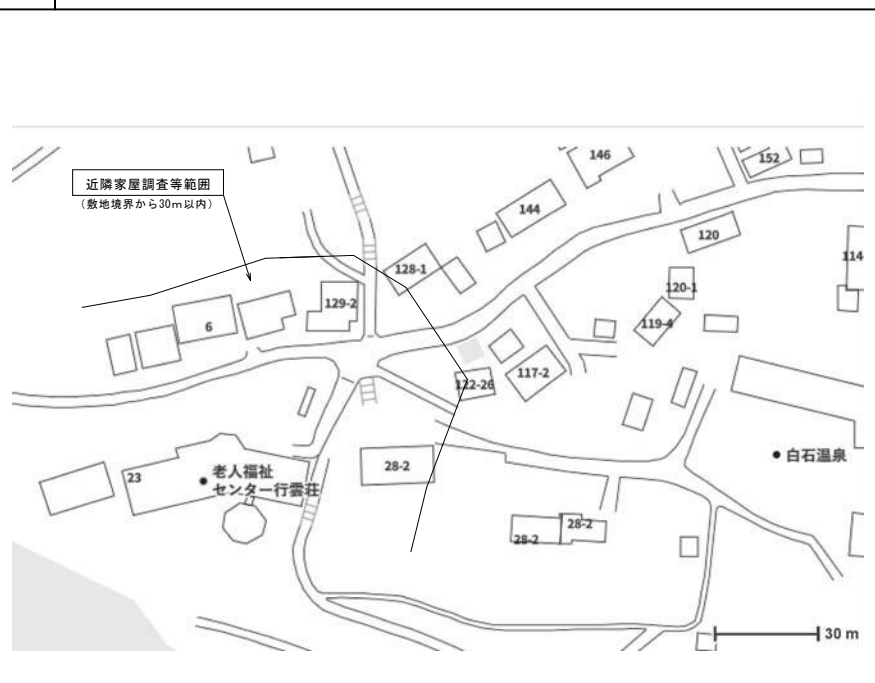
- 解体工事着手に先立ち近隣家屋調査を行い近隣への配慮・理解を得るように努めること。
- 工事着手に先立ち、仮設計図面を作成し監督職員の確認を受けるものとする。
- 養生足場、防音シート(高さ 解体建物+1.0m)を解体建物周りに設ける。
- 交通誘導員(1人)を常駐させること。
- 電気、ガス、水道、電話、下水道等については、請負者が各担当局に手続きをし撤去する。
- 解体作業は、低騒音・低振動工法により施工すること。
- 解体工事に先立ち、石綿(アスベスト)含有建材の事前調査を行い、報告書を提出すること。
- 石綿(アスベスト)含有建材の事前調査報告書により下記建材に含有が確認されている。

建物	部位	建材名
本館	外部	外壁・軒天: リシン吹付(下地調整材に含有)、サッシ廻り: シーリング
	内部	床: ビニル床タイル、天井: 石綿セメント板
宿泊棟	外部	サッシ廻り: シーリング、軒天: 大平板
	内部	壁: 石綿セメント板、壁: パルプセメント板
浴室棟	設備	配管: シートパッキン、配管: エルボ保温材

※上記のアスベスト含有建材撤去については、関係法令に従って解体撤去を行うこと。
また、撤去費用および処理費用を見込むこと。

- 解体に係る関係法令の申請業務は、本工事に含むものとする。
- 建物等に付帯する設備機器、配線、配管、ダクト類及び外構廻りの配管、樹類の撤去は全て本工事に含むものとする。
- 「建設工事に係る資材の再資源化に関する法律」に基づき分別解体等を行うこと。
- コンクリートガラ、鉄筋、木材、建設廃材等は、関係法令に基づき処理すること。
- 建物基礎等撤去により生じた凹凸は周辺土(内部盛土)により整地を行うこと。
- 周囲に影響の多い作業にかかる場合は、事前に近隣住民に連絡し、かつ作業前に周知させること。

04 近隣家屋等調査範囲

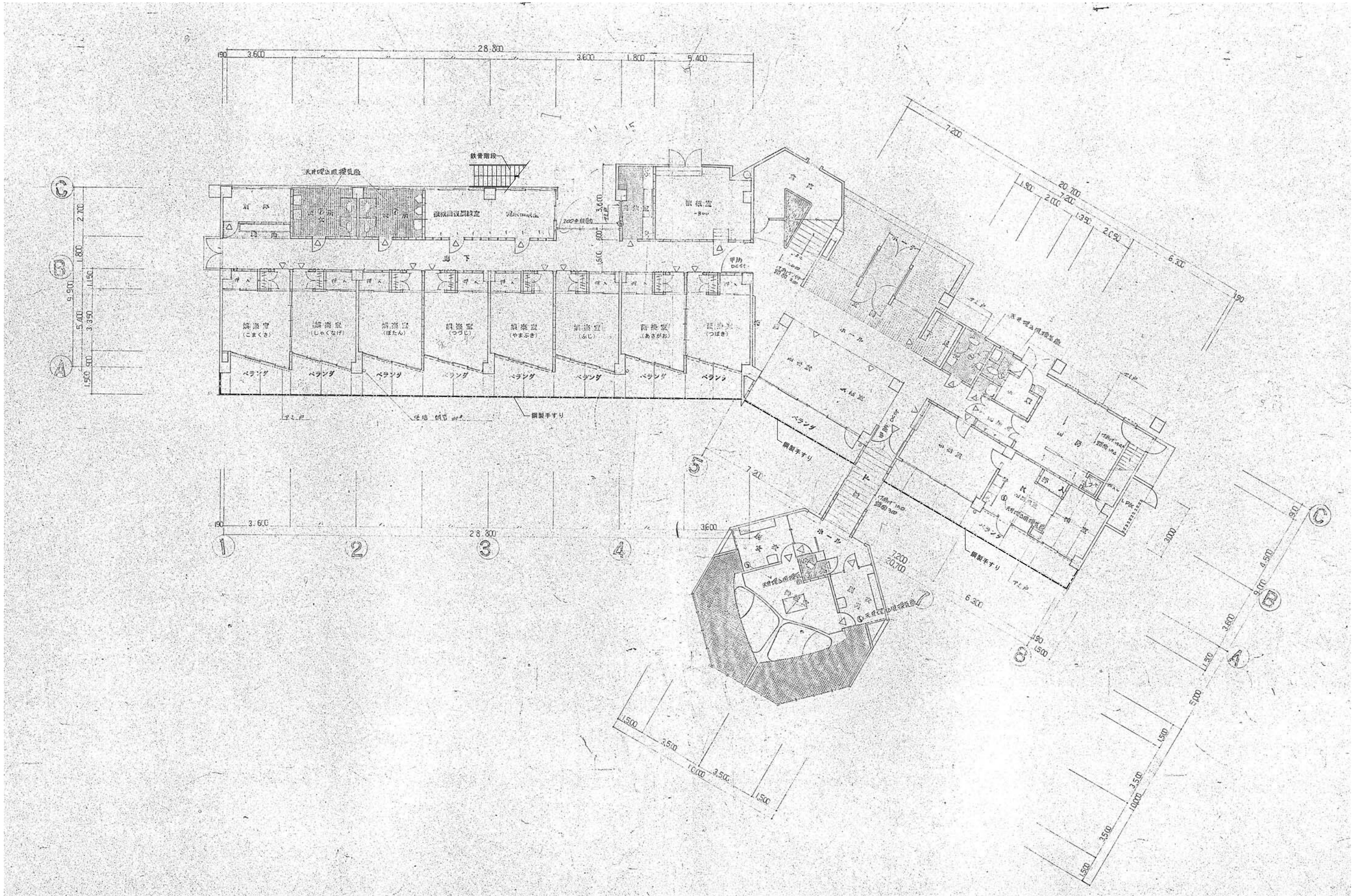


- 調査は左記の範囲とし、下記建物・工作物とする。
- | | | |
|----------|----------------|-----|
| 1) 木造建物 | 70㎡以上130㎡未満 | 1棟 |
| 2) 木造建物 | 200㎡以上300㎡未満 | 3棟 |
| 3) 木造建物 | 70㎡未満 | 1棟 |
| 4) 木造建物 | 130㎡以上200㎡未満 | 1棟 |
| 5) 非木造建物 | 200㎡以上400㎡未満 | 1棟 |
| 6) 非木造建物 | 200㎡未満 | 2棟 |
| 7) 工作物 | 100㎡未満 | 1箇所 |
| 8) 工作物 | 100㎡以上300㎡未満 | 2箇所 |
| 9) 工作物 | 300㎡以上600㎡未満 | 1箇所 |
| 10) 工作物 | 630㎡以上1,300㎡未満 | 2箇所 |
- 監督員に事前に計画書を提出し、調査後に報告書を提出する。
 - 調査は解体工事前に1回、解体工事終了後に1回行うものとする。

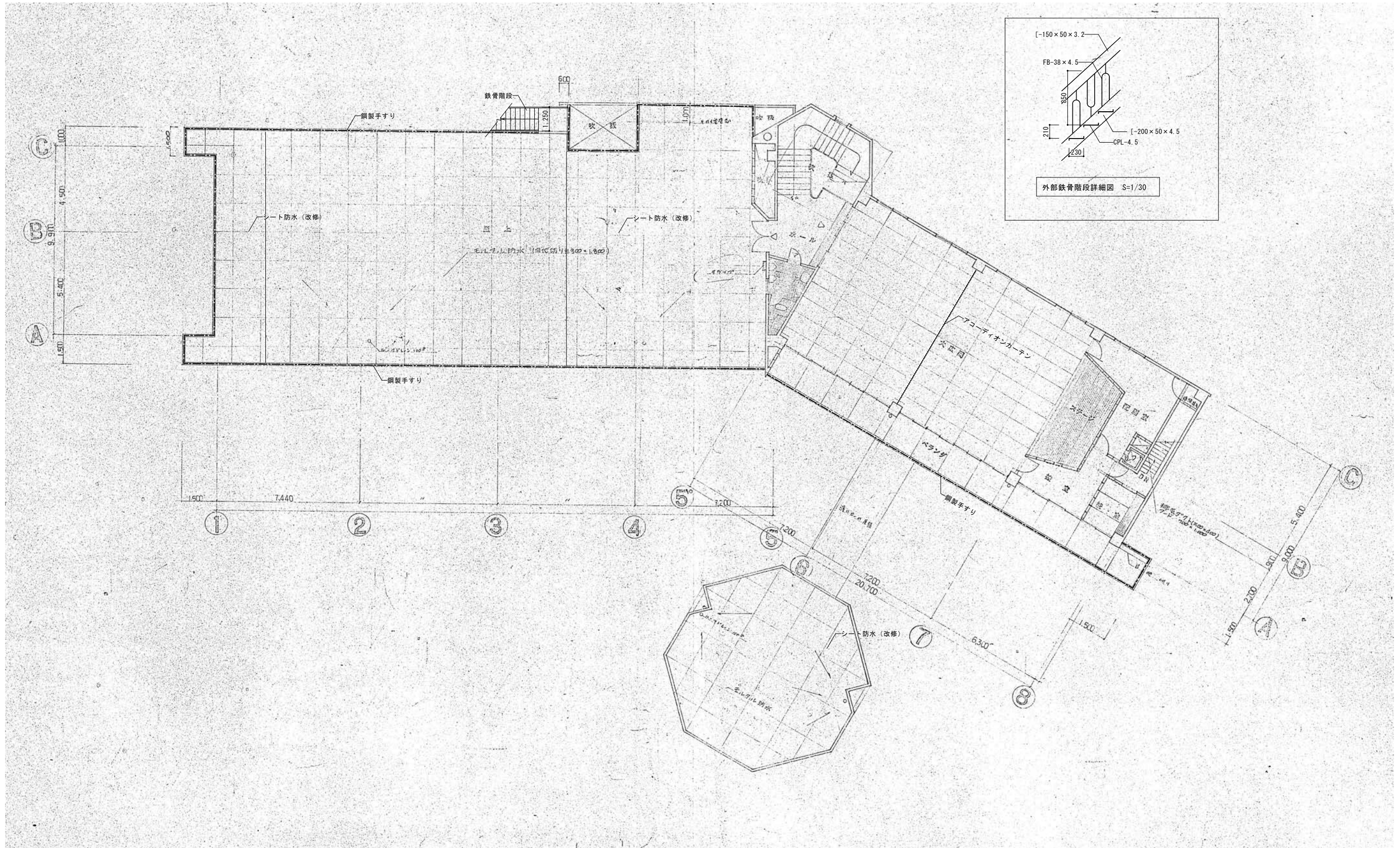
外部仕上表														
区分	種別	仕上	仕上	仕上	仕上	仕上	仕上	仕上	仕上	仕上	仕上	仕上	仕上	備考
本館	モルタル刷毛	リシ改付	コンクリート打掛(金網埋付) 一部モルタル刷毛	リシ改付	モルタル防水	モルタル防水	AP	合板電線管敷	リシ改付	モルタル防水 メッシュ(100%目)入り 一部シート防水(改修)	アルミサッシ 建具廻りシーリング			クイック洗機、履き替え台、ルーフトレーン、ダクト、ペランタ
廊下	モルタル刷毛	セシニール12			防音板	防音板	OP		セシニール12	防音板	アルミサッシ 建具廻りシーリング			ダクト、谷ドイ
浴室	モルタル刷毛	リシ改付								モルタル防水 シート防水(改修)	アルミサッシ 建具廻りシーリング			防音板、ダクト、ルーフトレーン、ダクト

内部仕上表														
区分	室名	床	壁	天井	天井	天井	天井	天井	天井	天井	天井	天井	天井	備考
1	玄関	クニカクニ180(埋込)			モルタル塗	目地切り	ZC	リシ改付		CH=2.700				
	水廻り	カーペット(別室)			モルタル塗	目地切り	ZC	クロス貼		CH=2.250				
	洗面	カーペット(別室)			モルタル塗	目地切り	ZC	クロス貼		CH=2.550				
	廊下	セシニール12			モルタル塗	目地切り	EP	シート		CH=2.550				脱履台
	廊下	カーペット			モルタル塗	目地切り	EP	石膏ボード		CH=2.250				
	廊下	カーペット			モルタル塗	目地切り	EP	石膏ボード		CH=2.650				(ステンレス流し台、扉付、ステンレス水切り台)別室 配膳リフト式
	廊下	カーペット			モルタル塗	目地切り	EP	石膏ボード		CH=2.550(2.400)				流し台、ガス台、吊り戸棚
	廊下	モルタル			コンクリート打掛			石膏ボード		CH=2.400				欄
	廊下	モルタル			コンクリート打掛			石膏ボード		CH=2.250				浴室、換気扇、煙突、吸気口
	廊下	カーペット(別室)			石膏ボード			石膏ボード		CH=2.250				
	廊下	カーペット(別室)			石膏ボード			石膏ボード		CH=2.250				
	廊下	カーペット(別室)			石膏ボード			石膏ボード		CH=2.400				
	廊下	カーペット(別室)			石膏ボード			石膏ボード		CH=2.400				
	廊下	カーペット(別室)			石膏ボード			石膏ボード		CH=2.400				脱衣機
	廊下	モルタル			モルタル塗	目地切り	VP	石膏ボード		CH=2.600~2.900				洗面流し台
	廊下	モルタル			モルタル塗	目地切り	VP	石膏ボード		CH=2.250				スクリーン、メラミン合板ラック、ステンレス流し台
	廊下	モルタル			モルタル塗	目地切り	VP	石膏ボード		CH=2.250				スクリーン、メラミン合板ラック、ステンレス流し台
	廊下	カーペット(別室)			モルタル塗	目地切り	ZC	クロス貼		CH=2.550				手すり
	廊下	カーペット(別室)			モルタル塗	目地切り	EP	石膏ボード		CH=2.250(渡り廊下CH=2.350)				ポール、天井改め口、手すり
	廊下	ハードボード			ハードボード			ハードボード						中台付
廊下	カーペット			コンクリート打掛			コンクリート打掛						クワ付、ダクト	
廊下	モルタル			コンクリート打掛			コンクリート打掛						鏡、ドア、水切り、ステンレス流し台	
廊下	ハードボード			ハードボード			ハードボード							
廊下	モルタル			モルタル塗			石膏ボード		CH=2.250					
2	ホール	カーペット(別室)			モルタル塗	目地切り	ZC	クロス貼		CH=2.250				
	大広間	カーペット(別室)			モルタル塗	目地切り	ZC	クロス貼		CH=2.250~2.750				アコーディオンカーテン
	ステージ	カーペット(別室)			モルタル塗	目地切り	ZC	クロス貼		CH=2.400				
	控室	カーペット(別室)			モルタル塗	目地切り	EP	石膏ボード		CH=2.400				
	廊下	カーペット(別室)			モルタル塗	目地切り	EP	石膏ボード		CH=2.400				ステンレス流し台、扉付、ステンレス水切り台
	廊下	カーペット(別室)			モルタル塗	目地切り	EP	石膏ボード		CH=2.250				スクリーン、メラミン合板ラック、ステンレス流し台
	廊下	カーペット			モルタル塗	目地切り	EP	石膏ボード		CH=2.400				

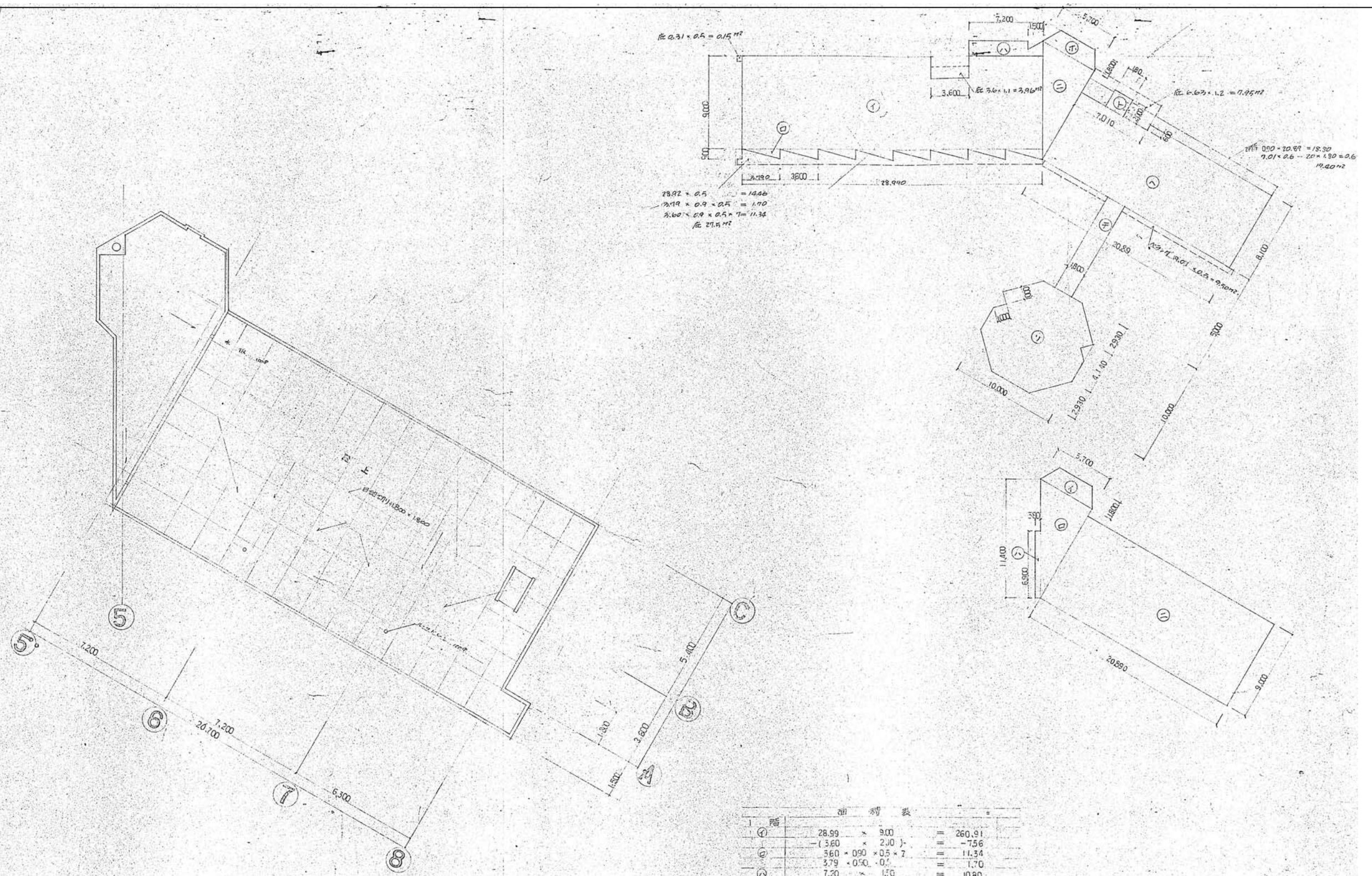
凡例
 内の建材は、石棉(アスベスト)含有建材を示す。



設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事		
図面名称	(本館) 1階平面図		
縮尺	A1:1/100 A3:1/200	年月	R07.11
設計番号		図面番号	K-06
白石市			



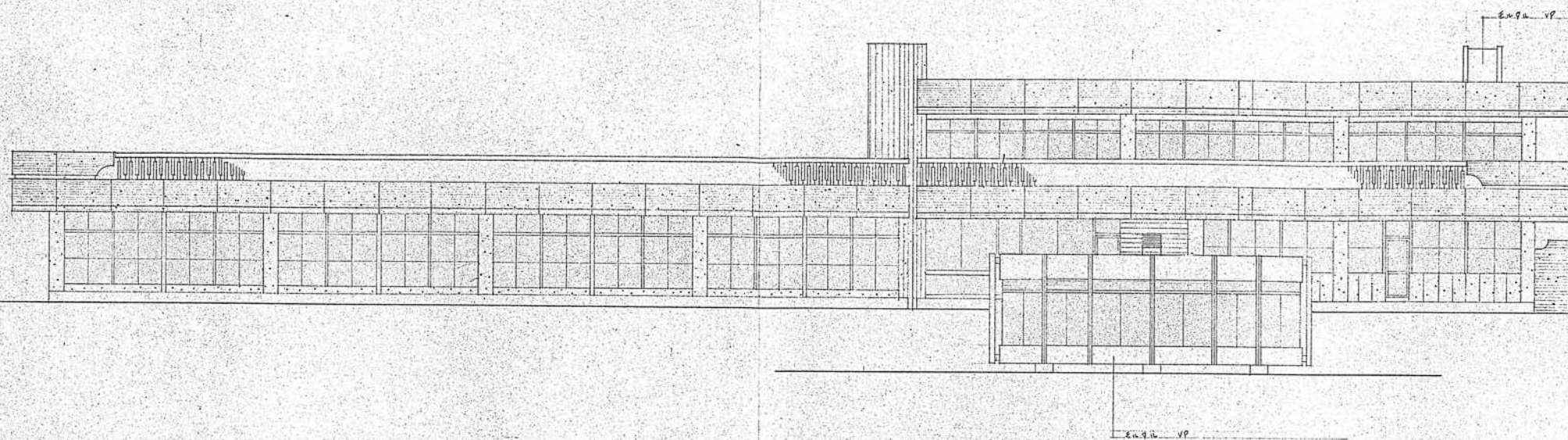
設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事				
図面名称	(本館) 2階平面図				
縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200	年月	R07.11	図面番号	K-07
白石市					



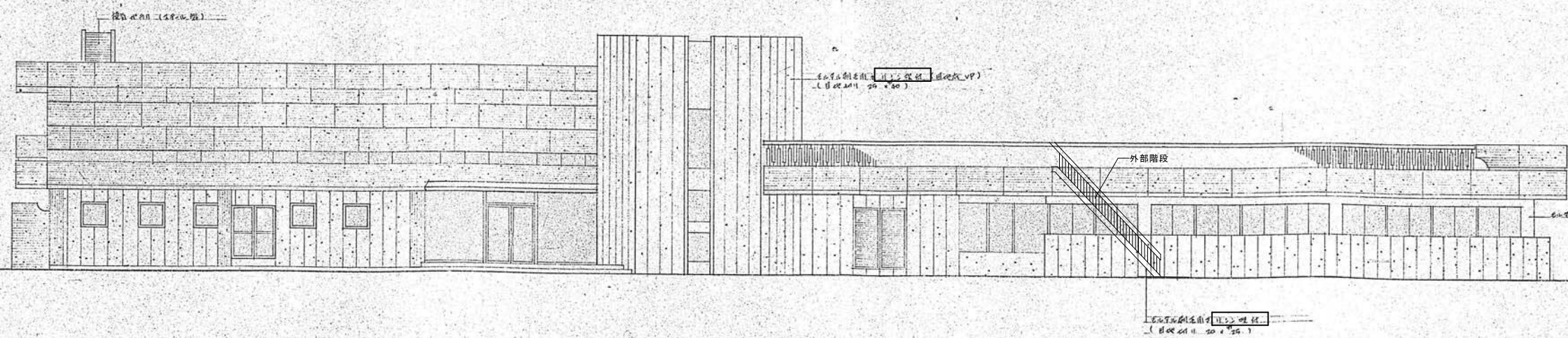
$28.92 \times 0.5 = 14.46$
 $3.60 \times 0.9 \times 0.5 = 1.70$
 $3.60 \times 0.9 \times 0.5 \times 7 = 11.34$
 階 27.15 M²

$2.31 \times 0.5 = 0.15$ M²
 $3.60 \times 1.1 = 3.96$ M²
 $2.67 \times 1.2 = 7.95$ M²
 $17.5 \times 0.20 - 20.89 = 18.30$
 $7.01 \times 0.6 - 20 \times 1.90 = 0.6$
 14.20 M²

階	面積	面積	面積
1階	28.99	× 9.00	= 260.91
	-(3.60	× 2.40)	= -7.56
	3.60	× 0.90 × 0.5 × 7	= 11.34
	3.79	× 0.50 × 0.5	= 1.70
	7.20	× 1.70	= 10.80
	-(1.51	× 0.86 × 0.5)	= -0.64
	5.7	× 9.86 × 0.5	= 28.10
	5.7	× 1.80	= 10.26
	-(10.4	× 1.80)	= -1.87
	20.89	× 9.10	= 169.20
	- 7.01	× 0.60	= -4.20
	1.80	× 2.00	= 3.60
	5.00	× 1.80	= 9.00
	10.00	× 10.00	= 100.00
	-(2.93	× 2.93 × 2 + 1.0 × 2)	= -19.17
1階			571.47 M ²
2階	5.70	× 1.80	= 10.26
	-(10.4	× 1.80)	= -1.87
	5.70	× 9.86 × 0.5	= 28.10
	5.50	× 0.38	= 2.62
	20.89	× 9.00	= 188.01
2階			227.12 M ²
延床面積	571.47	+ 227.12	= 798.59 M ²
建築面積	571.47	+ 68.40	= 639.87 M ²
1階床面積			



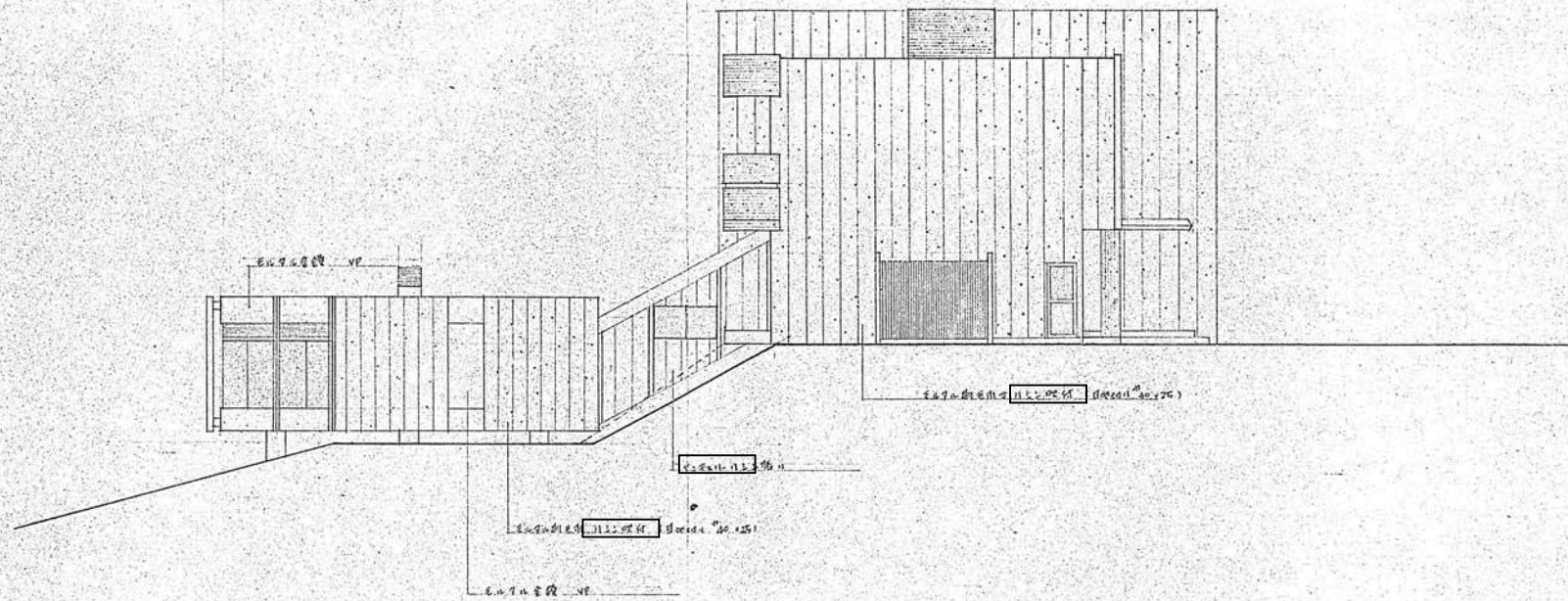
南立面図



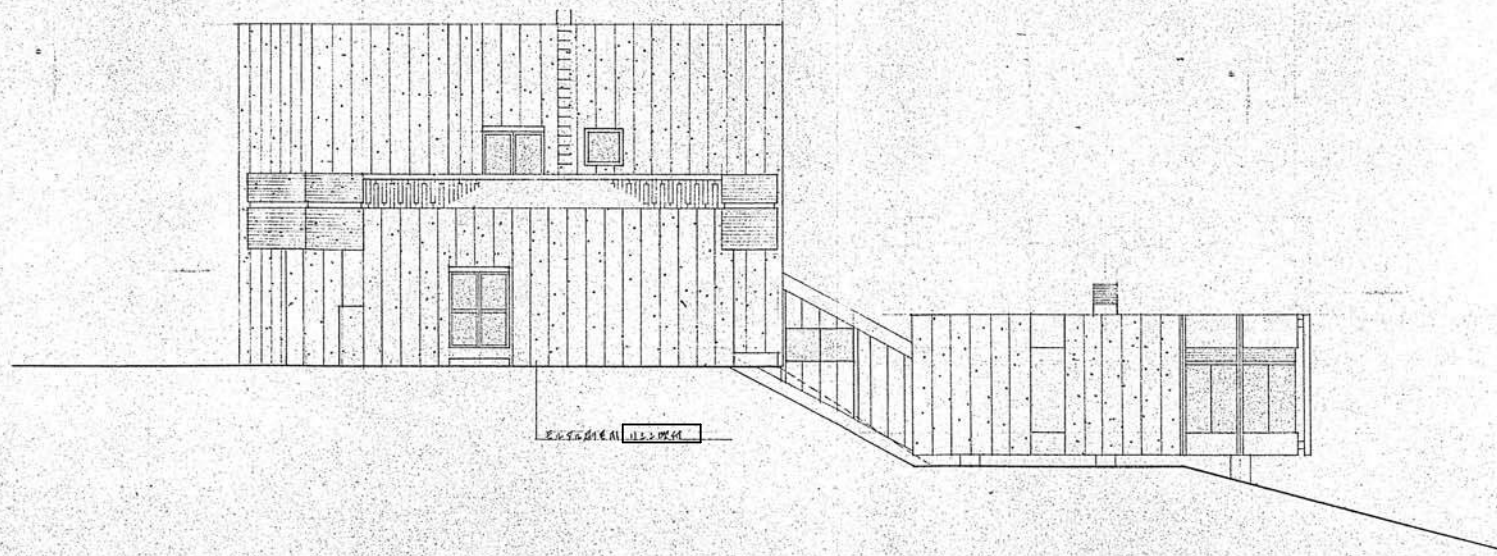
北立面図

凡例
 □ 内の建材は、石綿（アスベスト）含有建材を示す。

設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事		
図面名称	(本館)南・北立面図		
縮尺	A1:1/100 A3:1/200	年月	R07.11
設計番号		図面番号	K-09
白石市			



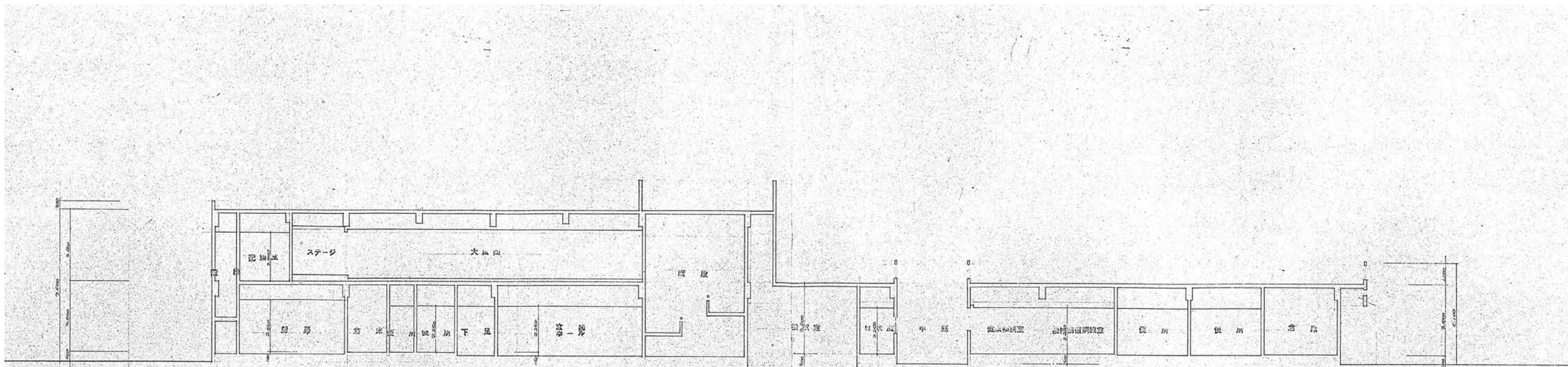
東立面図



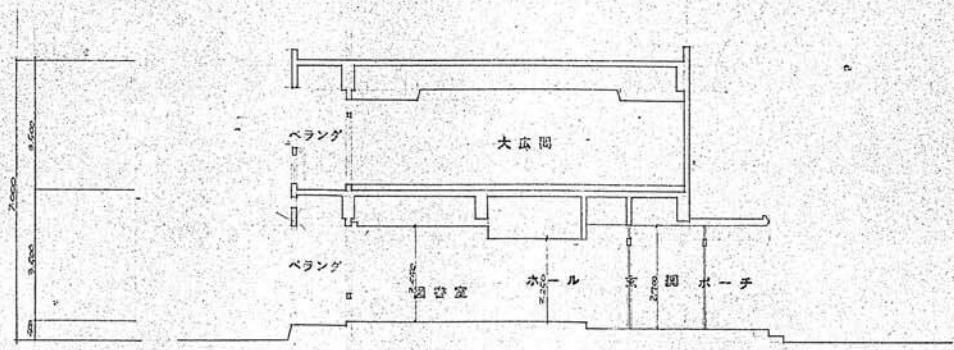
西立面図

凡例
 □ 内の建材は、石綿（アスベスト）含有建材を示す。

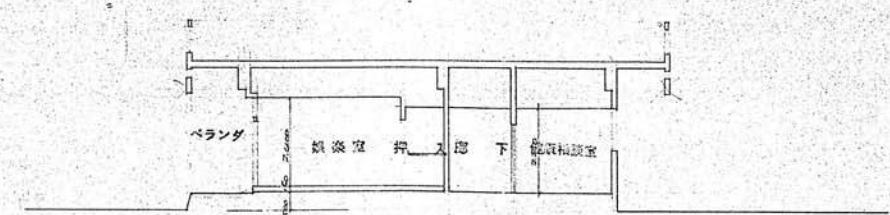
設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事		
図面名称	(本館) 東・西立面図		
縮尺	A1:1/100 A3:1/200	年月	R07.11
設計番号		図面番号	K-10
白石市			



断面図

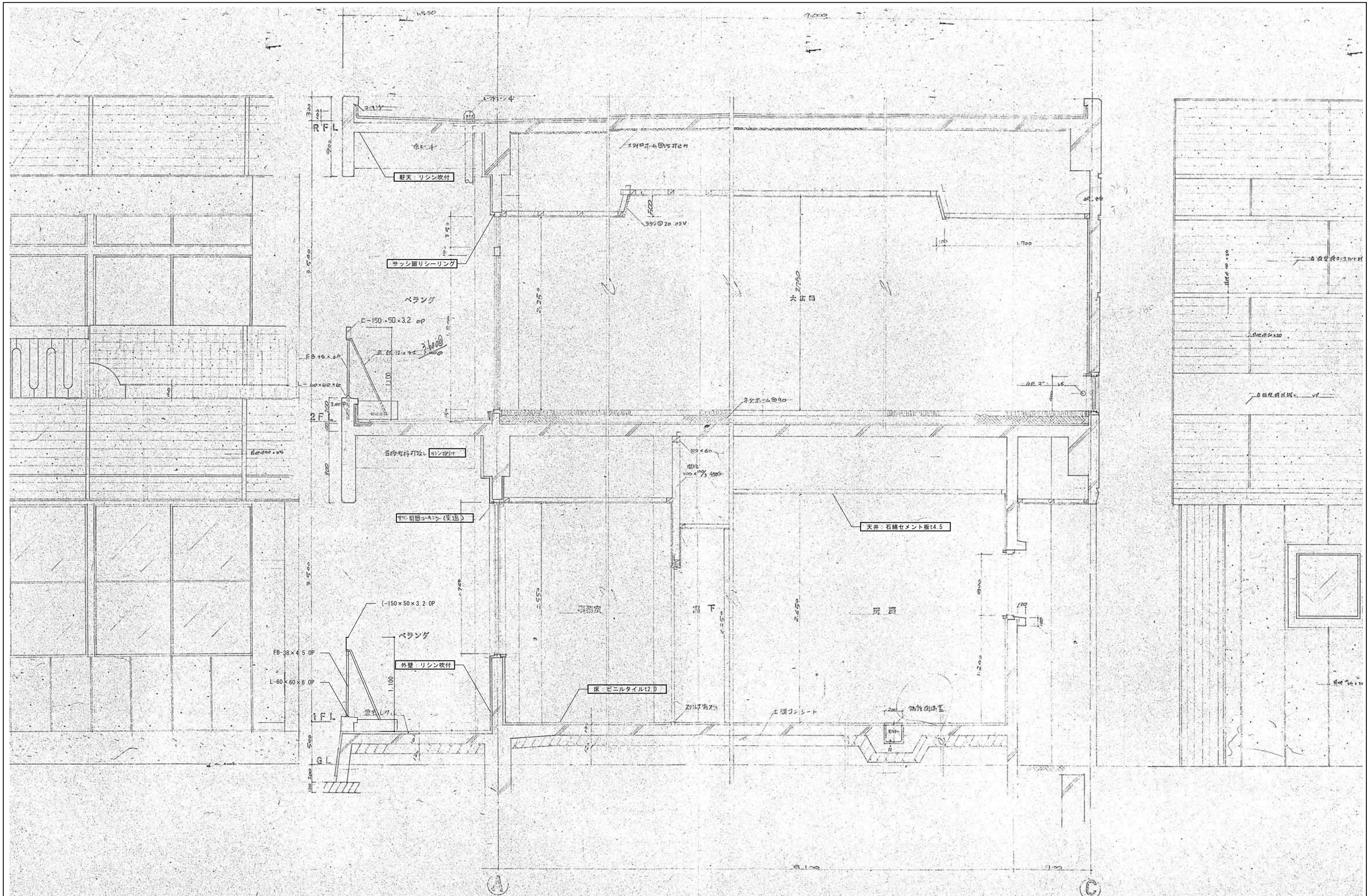


断面図



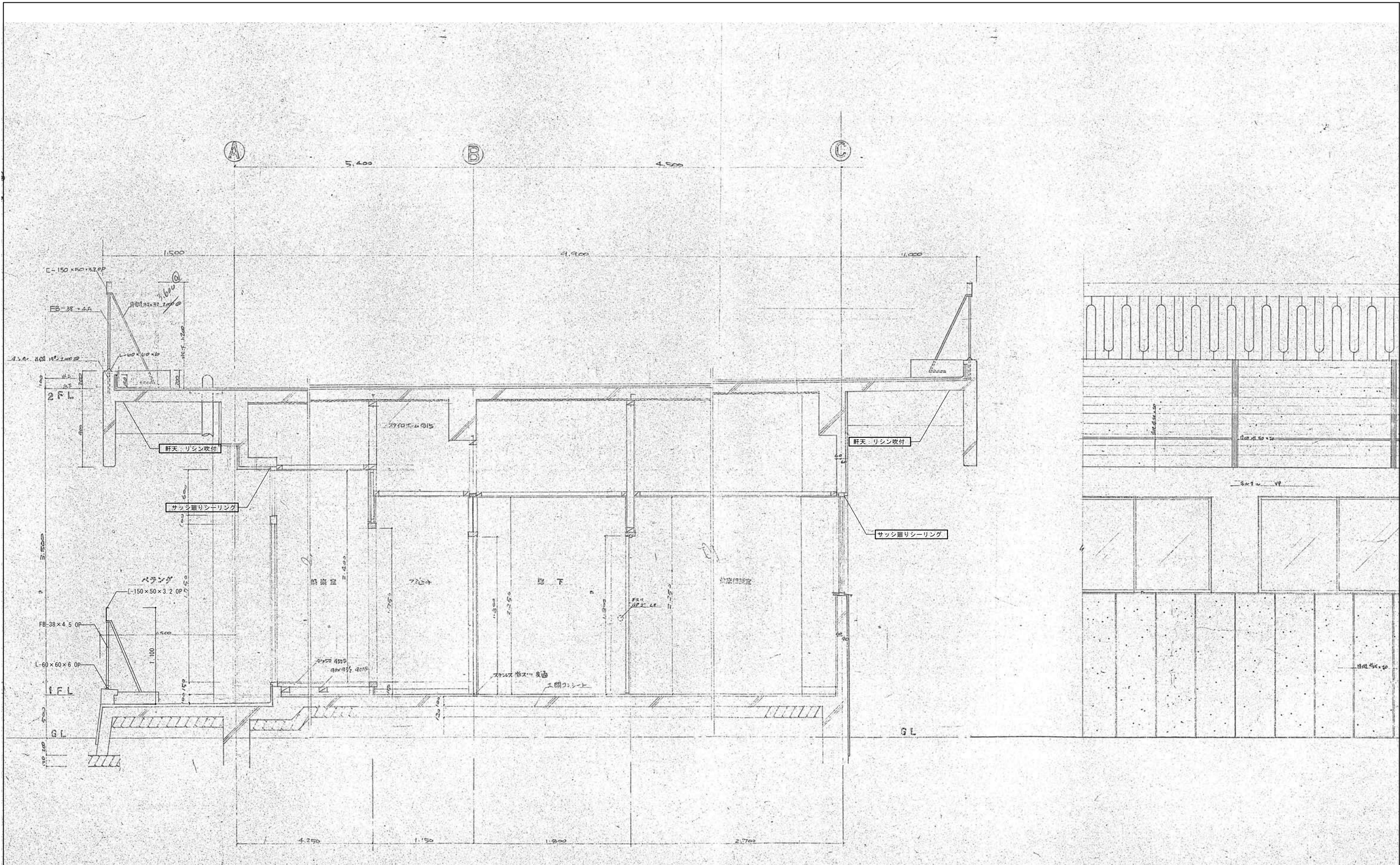
断面図

設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事		
図面名称	(本館) 断面図		
縮尺	A1:1/100 A3:1/200	年月	R07.11
設計番号		図面番号	K-11
白石市			



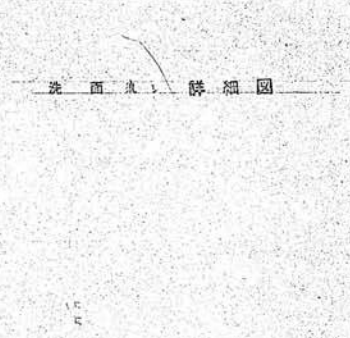
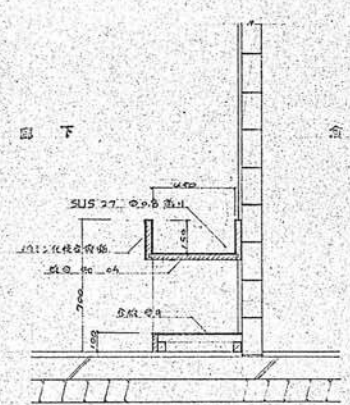
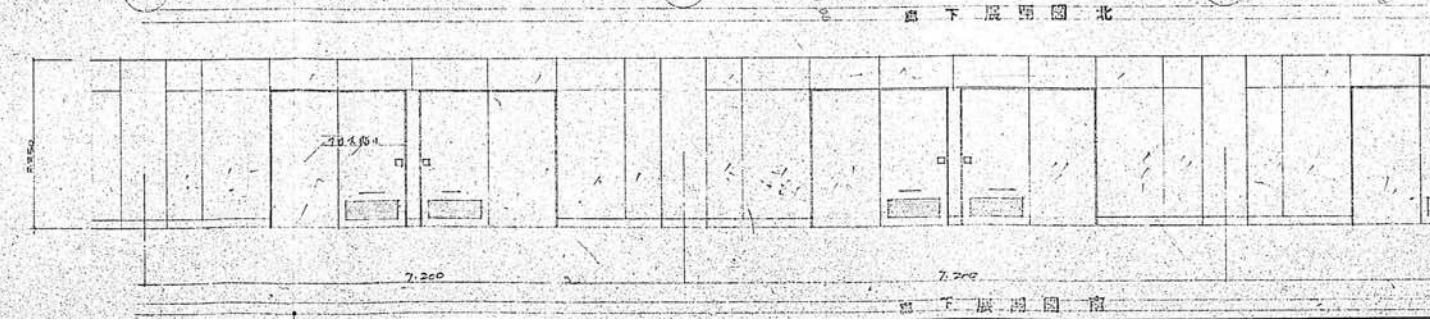
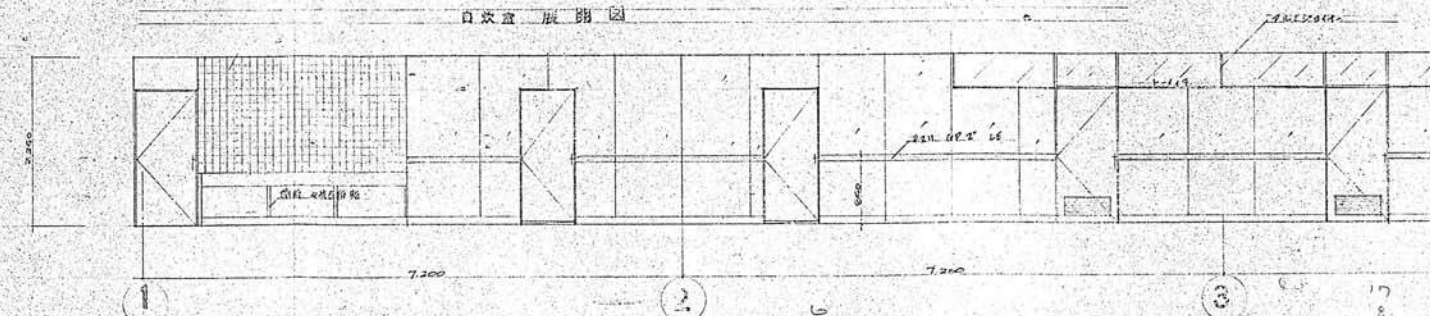
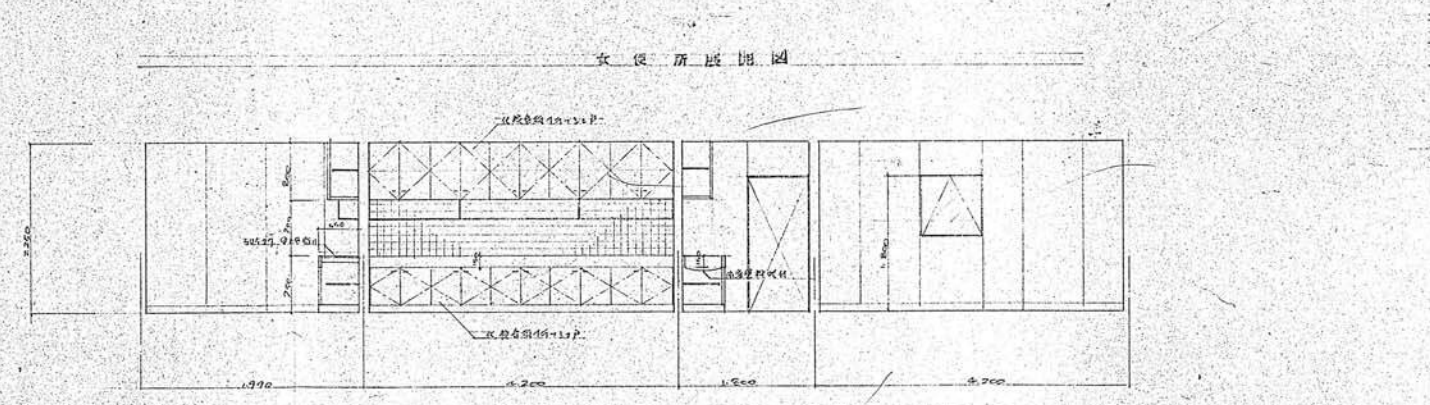
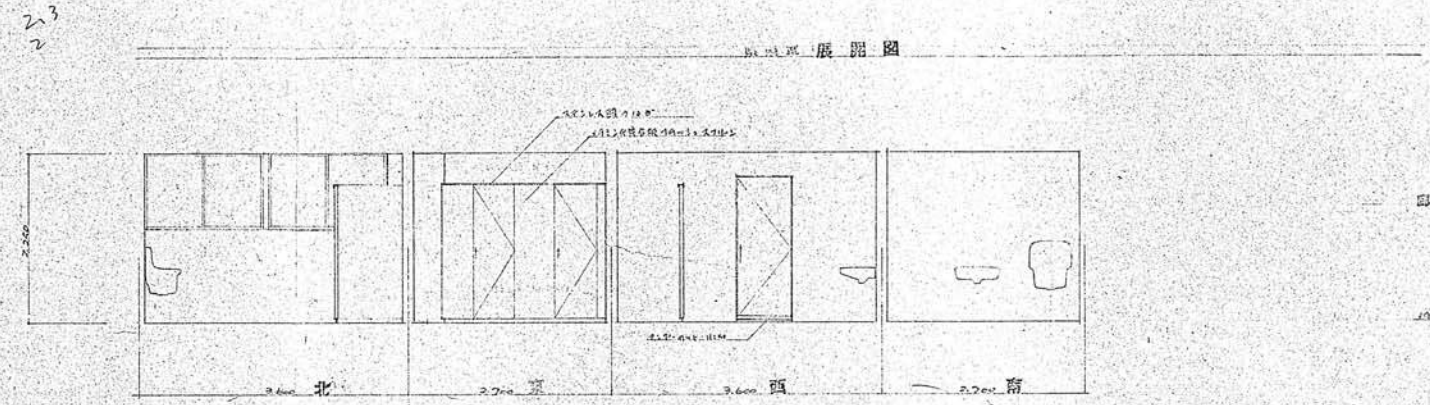
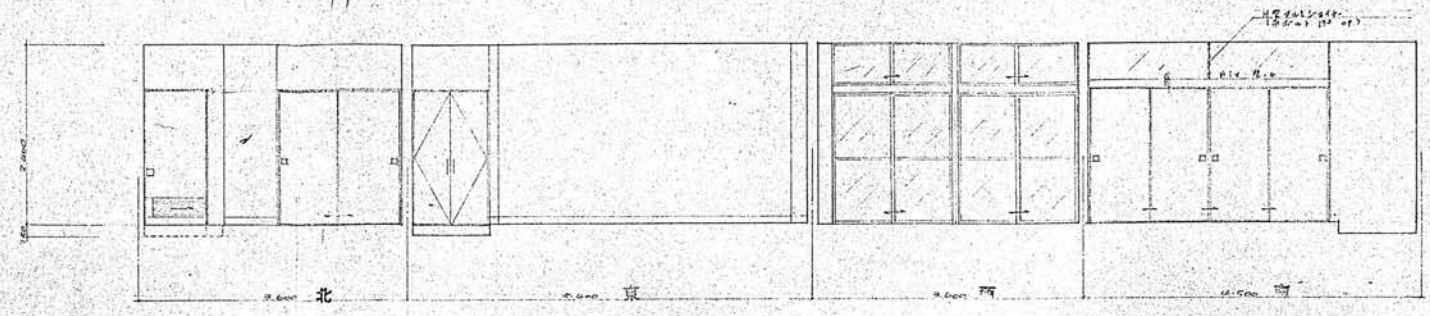
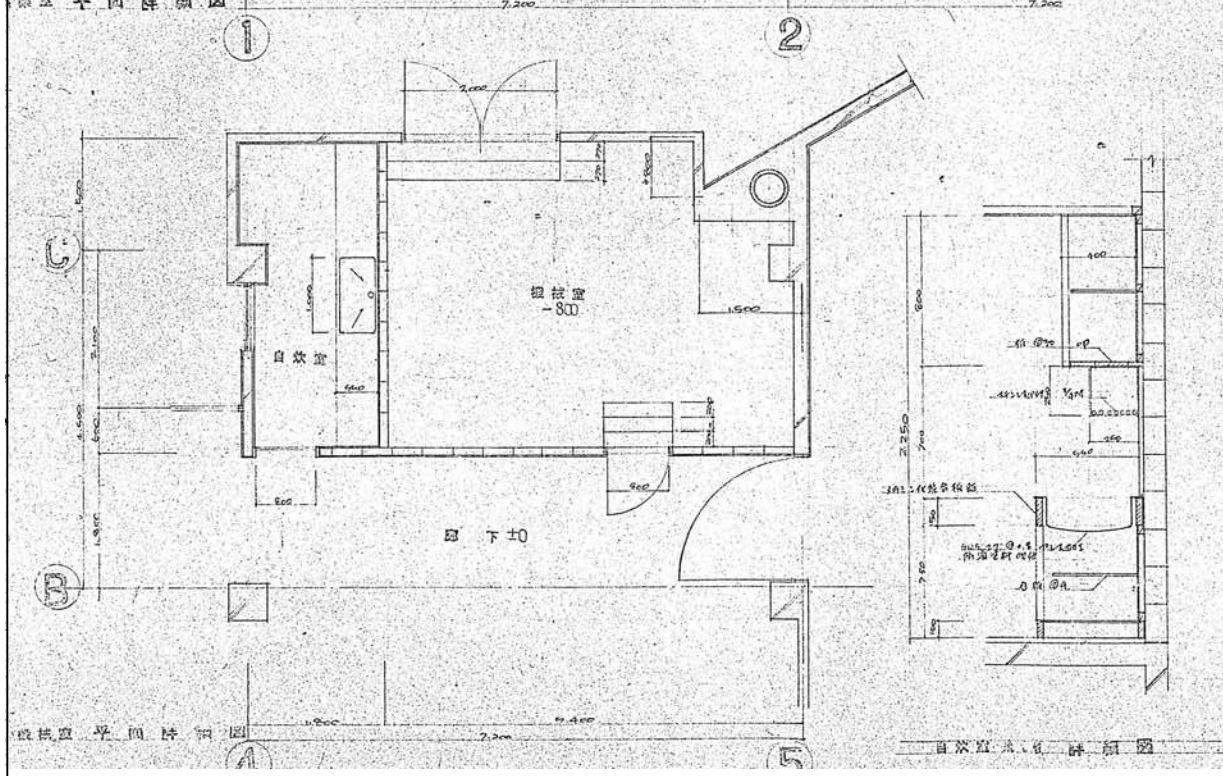
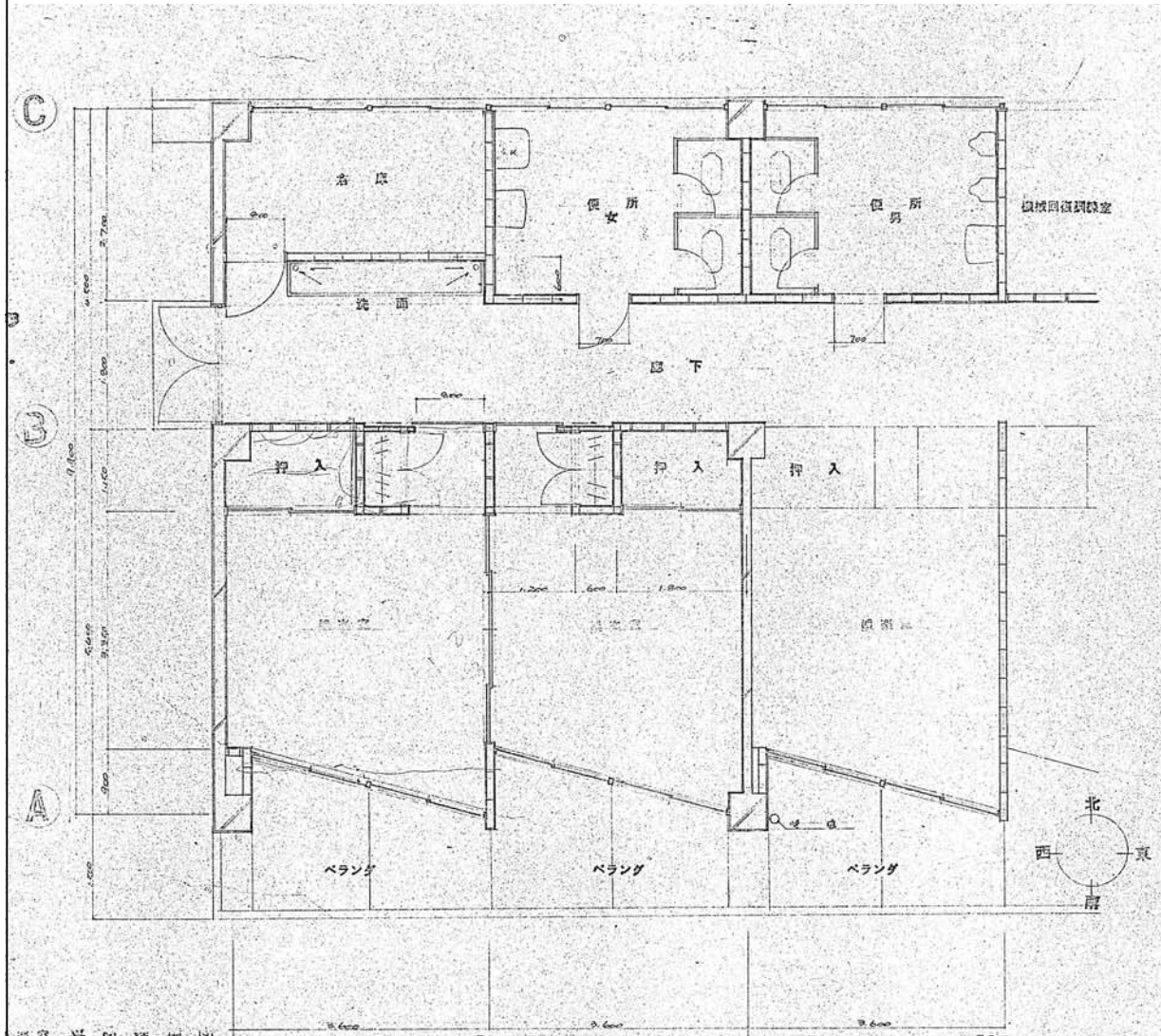
凡例
 □ 内の建材は、石綿（アスベスト）含有建材を示す。

設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事		
図面名称	(本館) 矩計図 1		
縮尺	A1: 1/20 A3: 1/40	年月	R07.11
設計番号		図面番号	K-12
白石市			

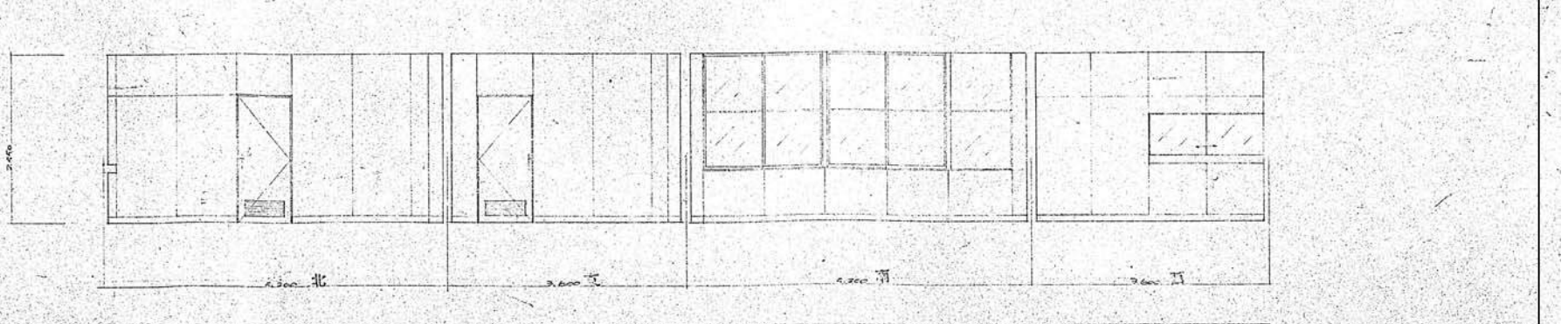
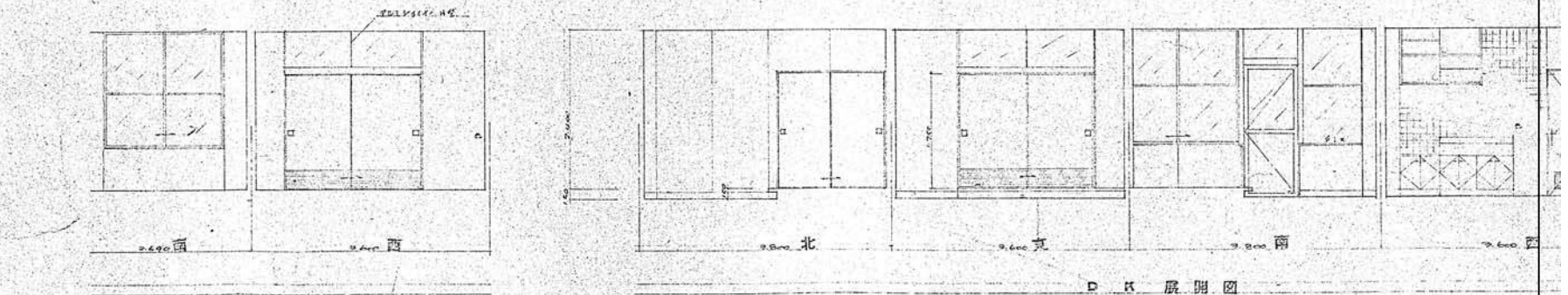
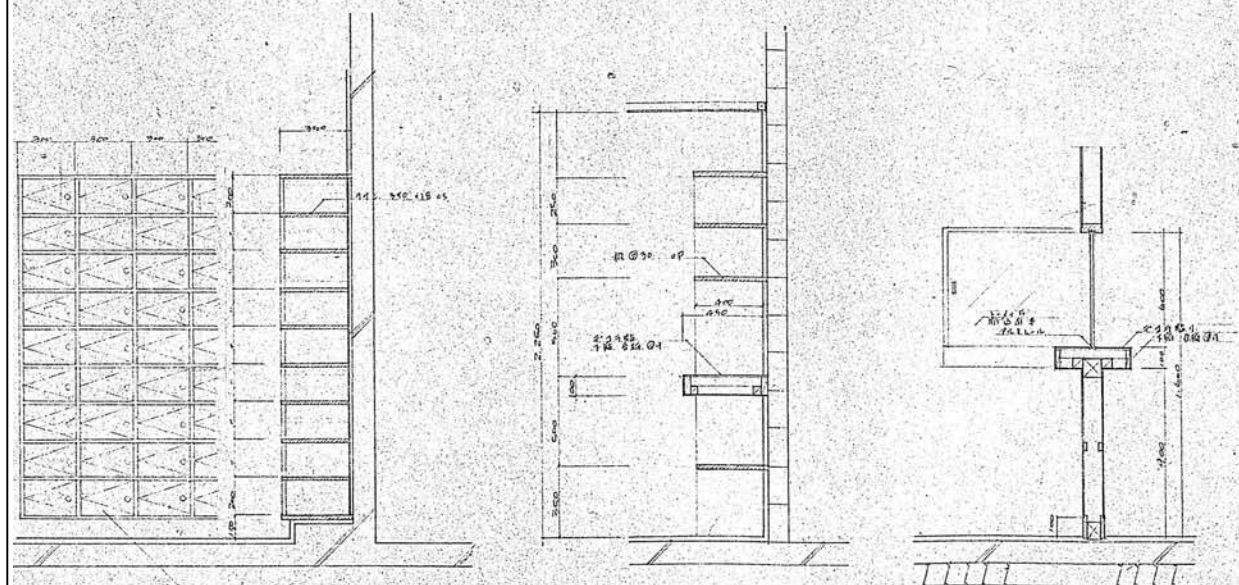
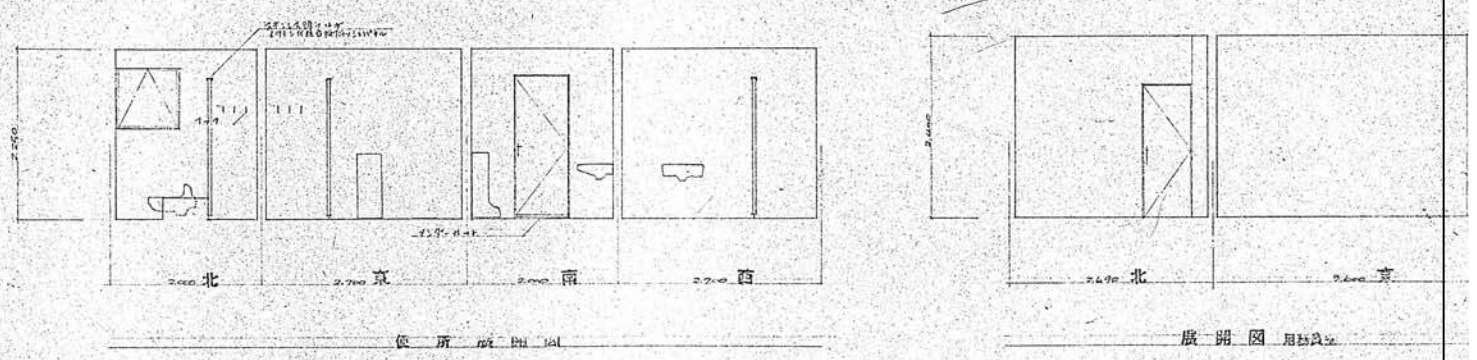
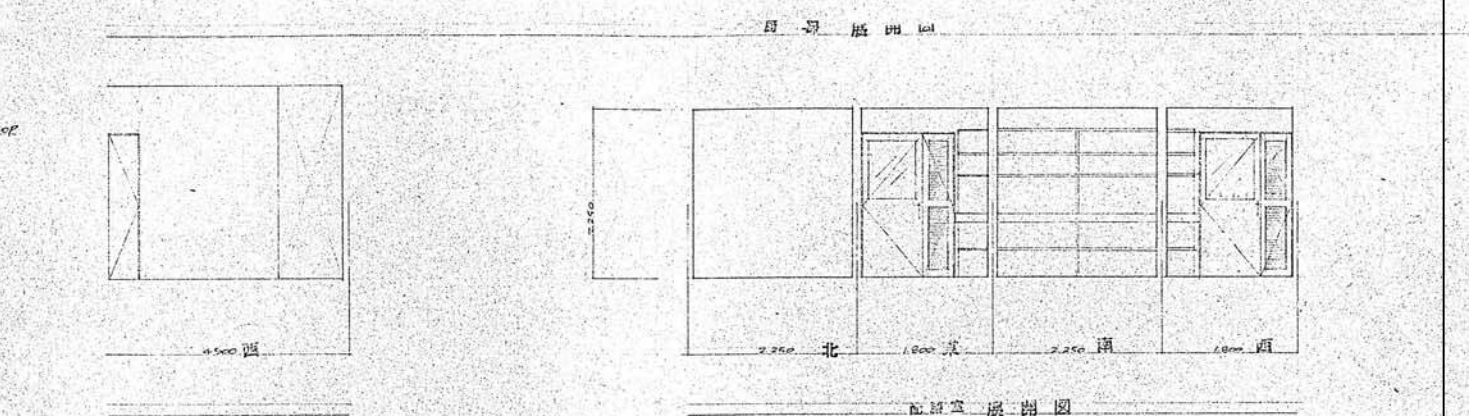
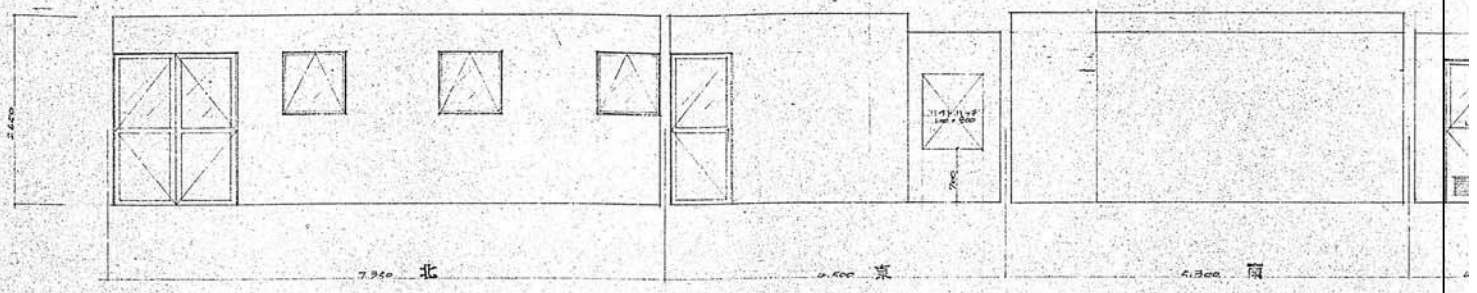
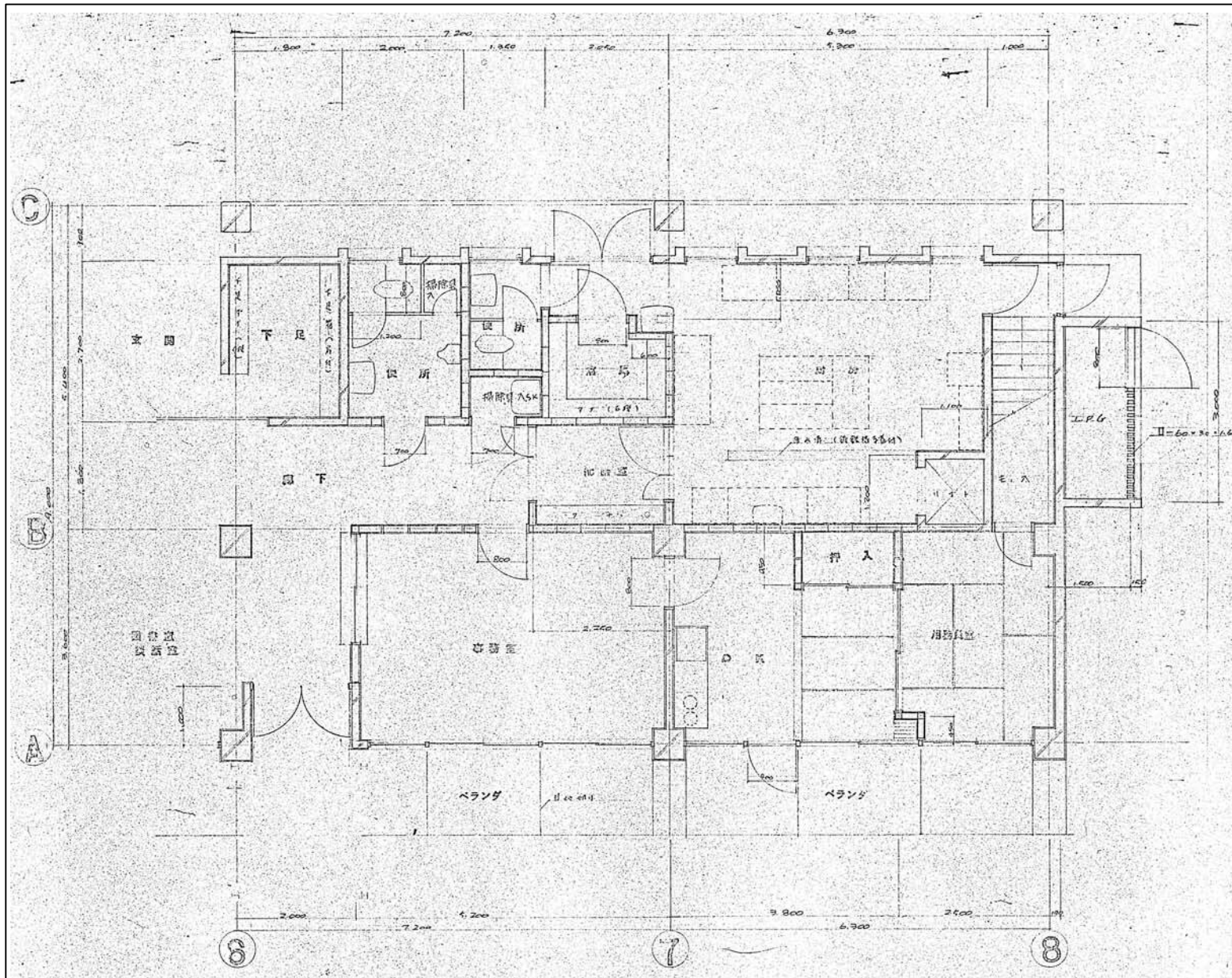


凡例
 □ 内の建材は、石棉(アスベスト)含有建材を示す。

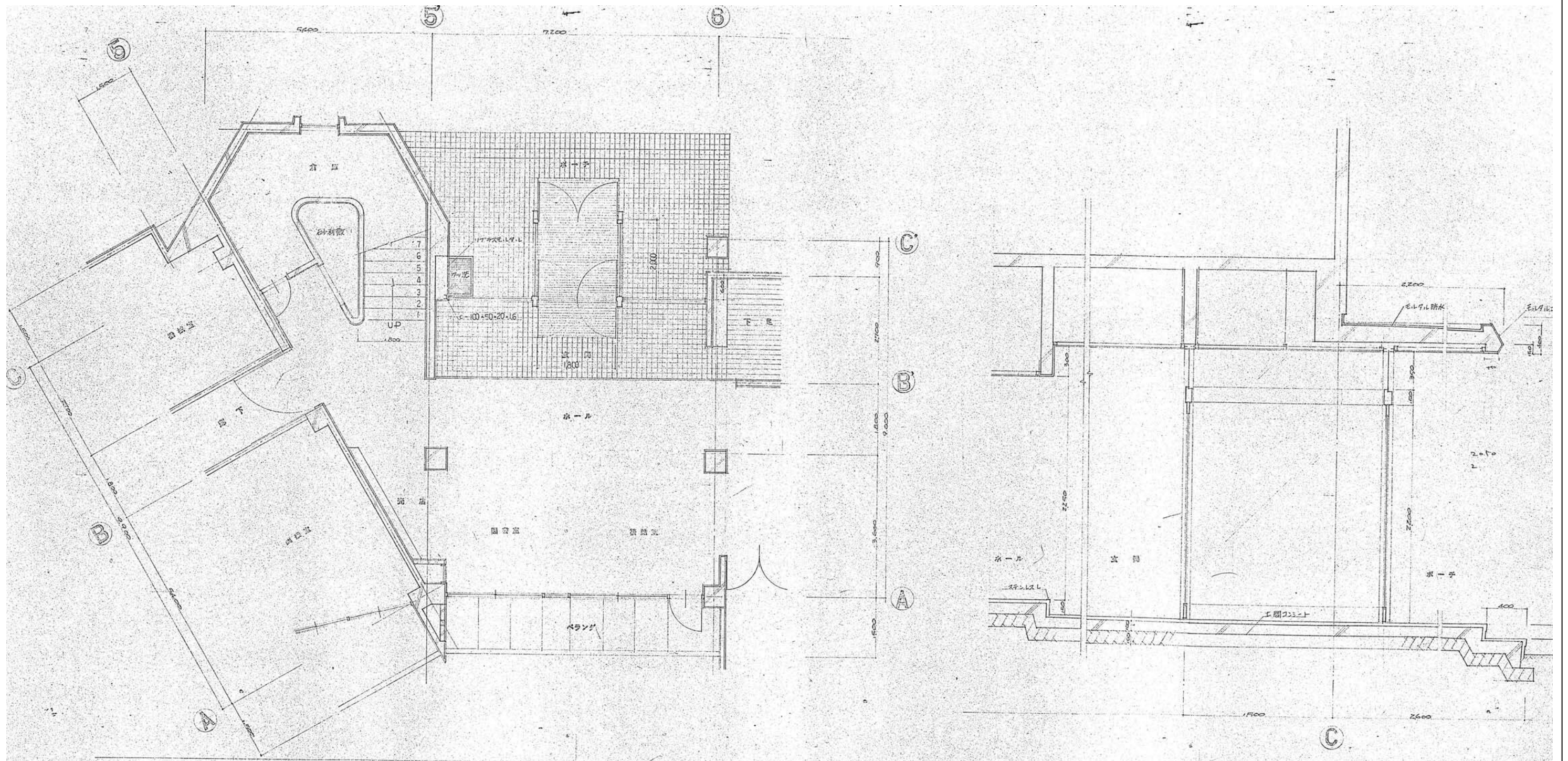
設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事		
図面名称	(本館) 矩計図 2		
縮尺	A1:1/20 A3:1/40	年月	R07.11
設計番号		図面番号	K-13
白石市			



設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事		
図面名称	(本館) 娯楽室、便所、自炊室平面詳細図・展開図		
縮尺	A1:1/50 A3:1/100	年月	R07.11
設計番号		図面番号	K-14
白石市			

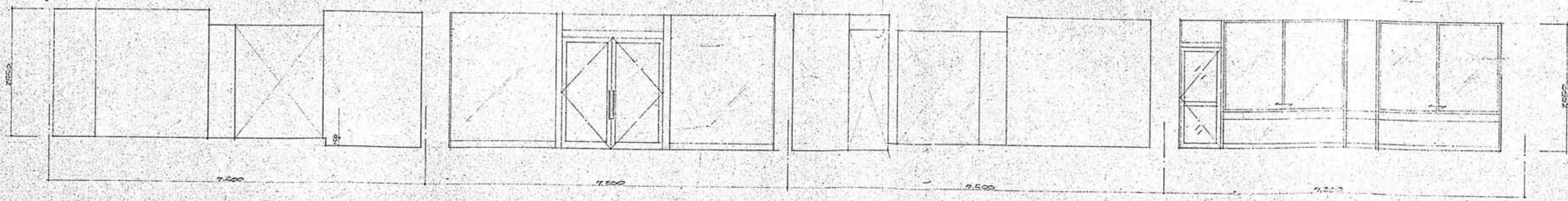


設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事		
図面名称	(本館) 事務室、用務員室、厨房平面詳細図・展開図		
縮尺	A1:1/50	年月	R07.11
	A3:1/100	設計番号	
		図面番号	K-15
白石市			



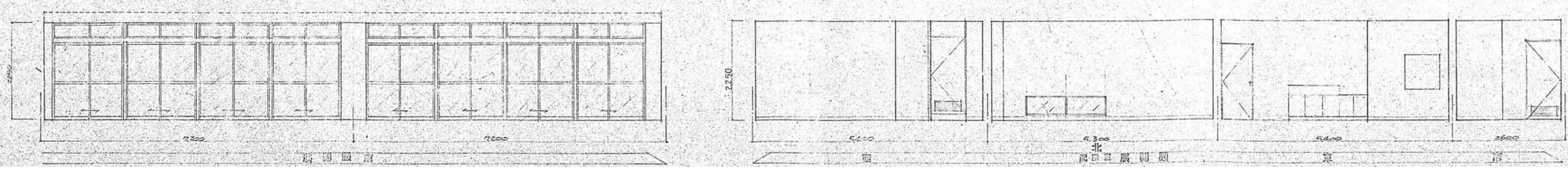
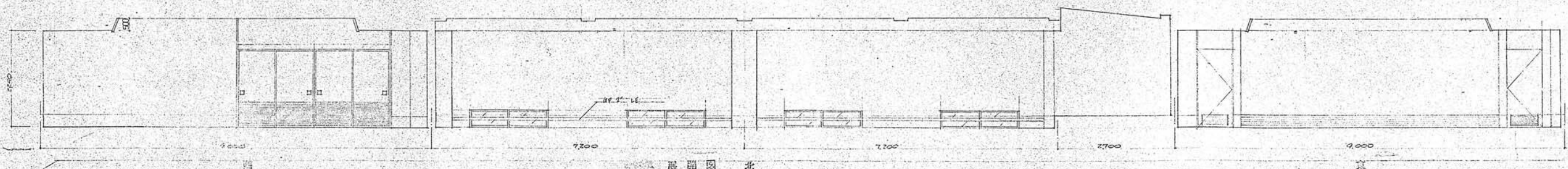
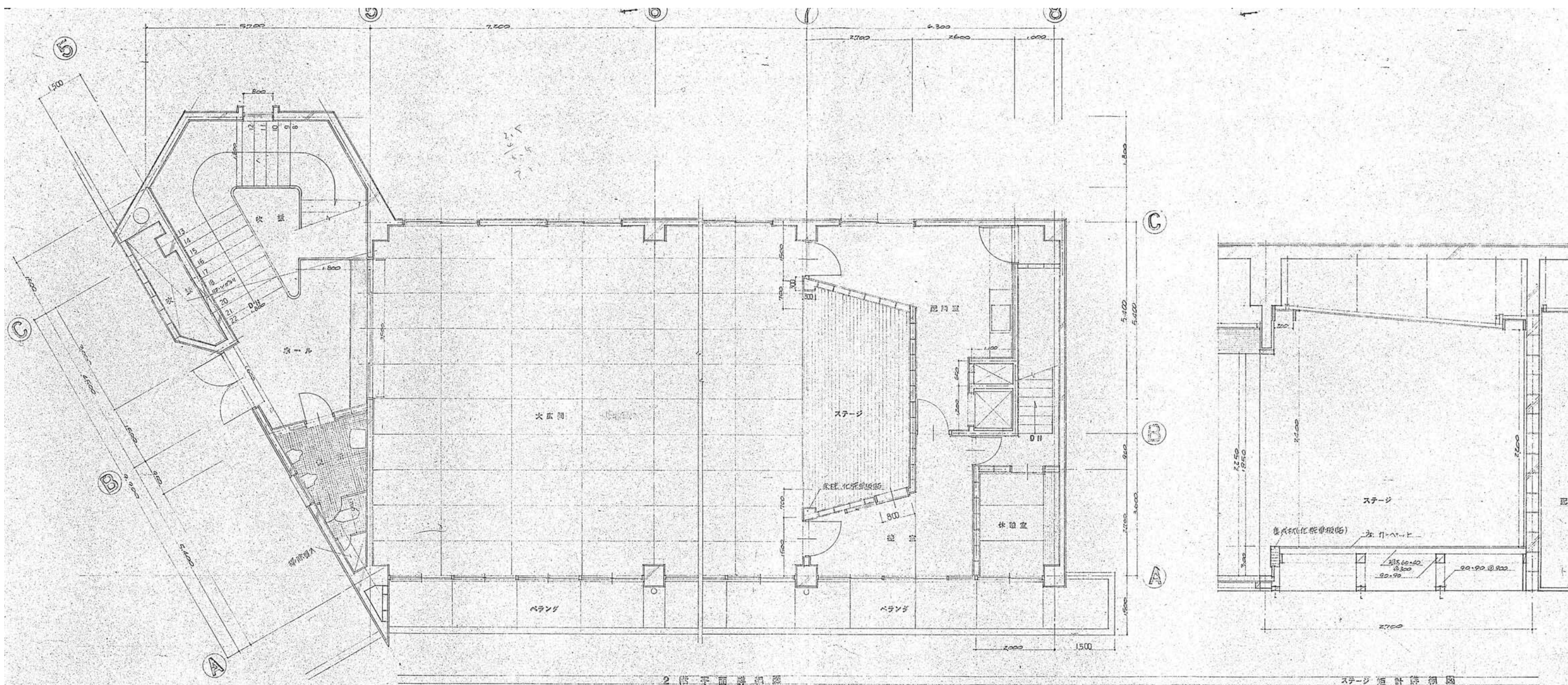
平面詳細図

短計階断面図

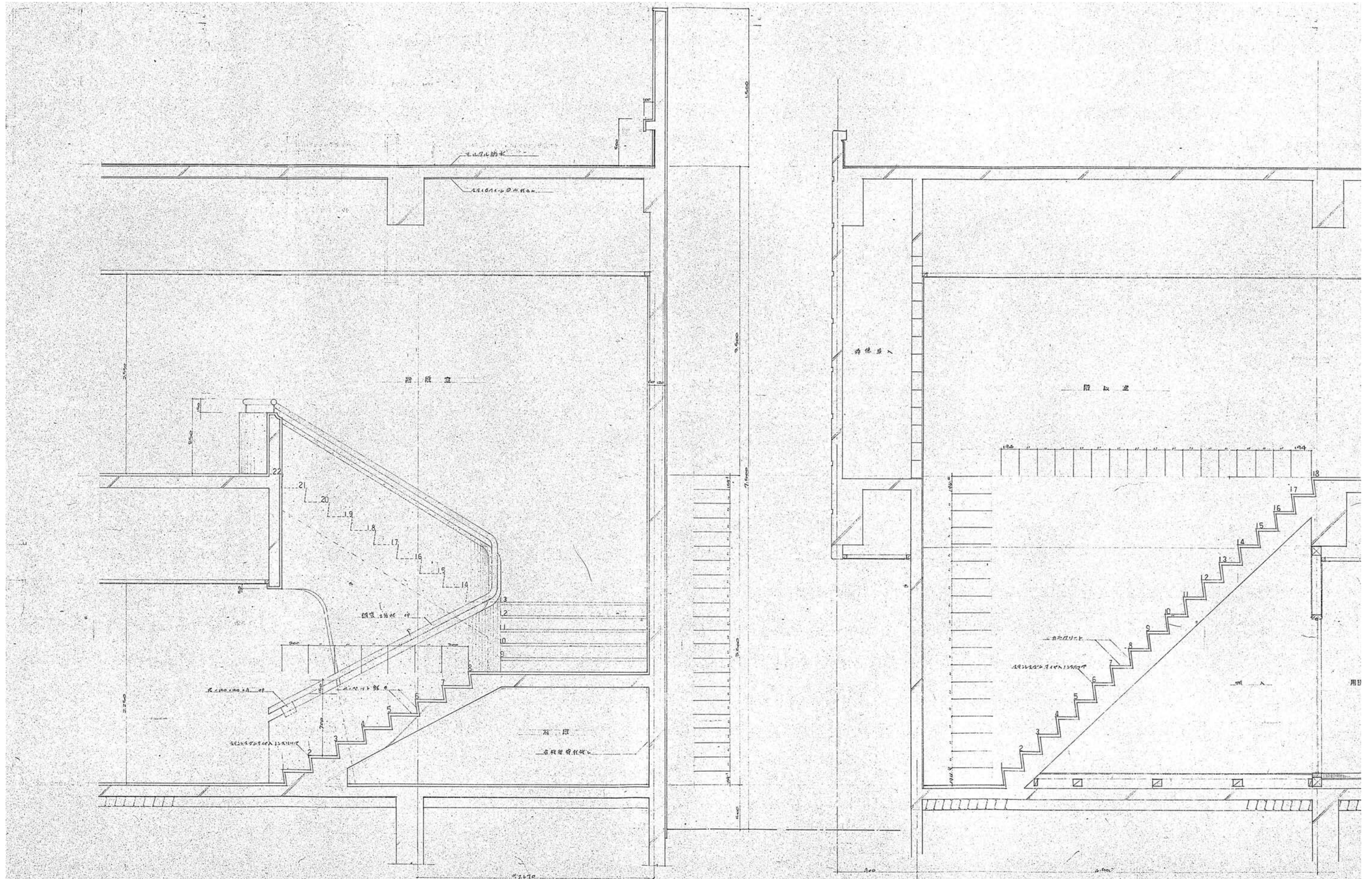


ホール・展示室詳細断面図

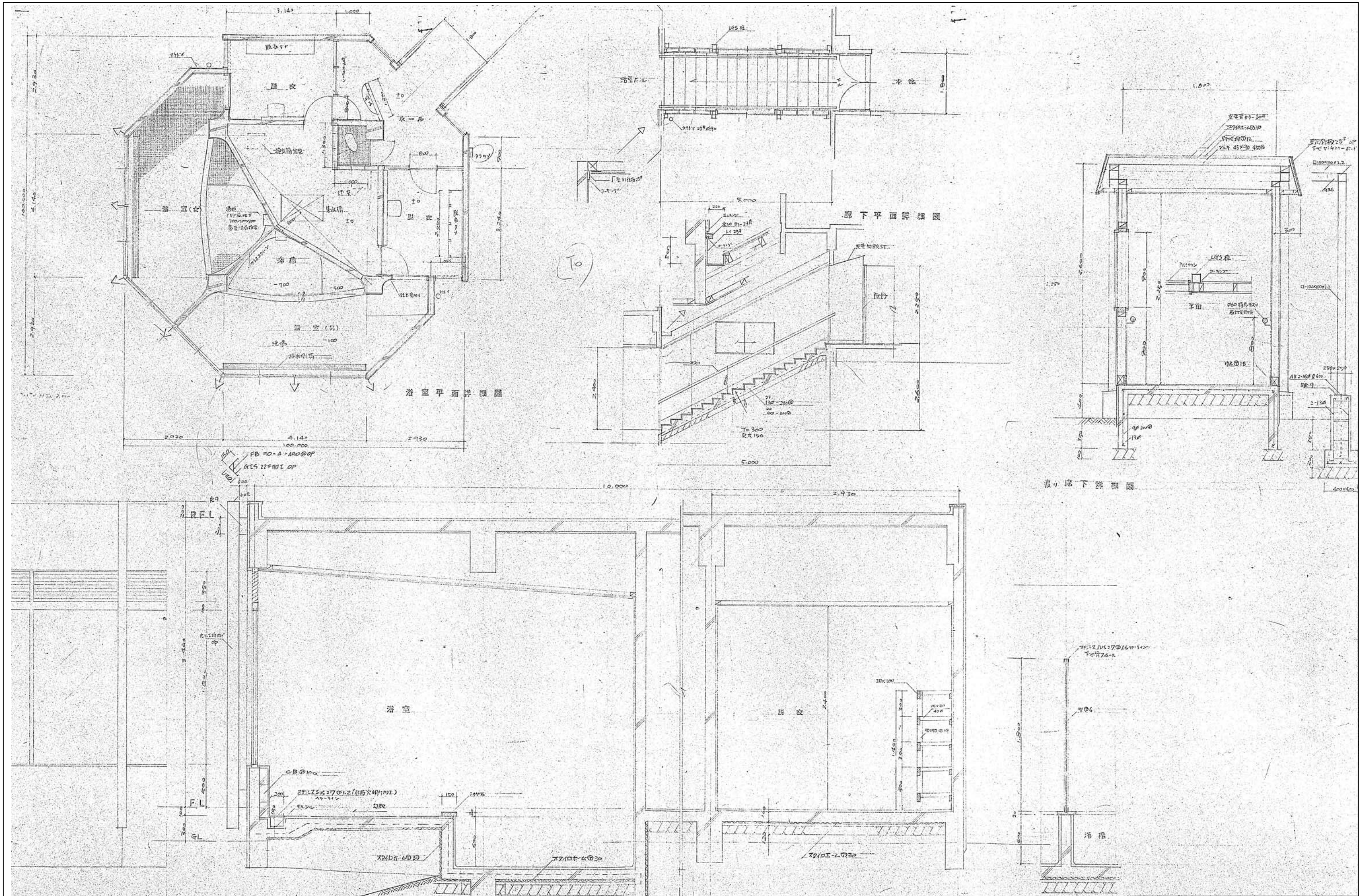
設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事		
図面名称	(本館) 玄関、ホール平面詳細図・展開図		
縮尺	A1:1/50 A3:1/100	年月	R07.11
設計番号		図面番号	K-16
白石市			



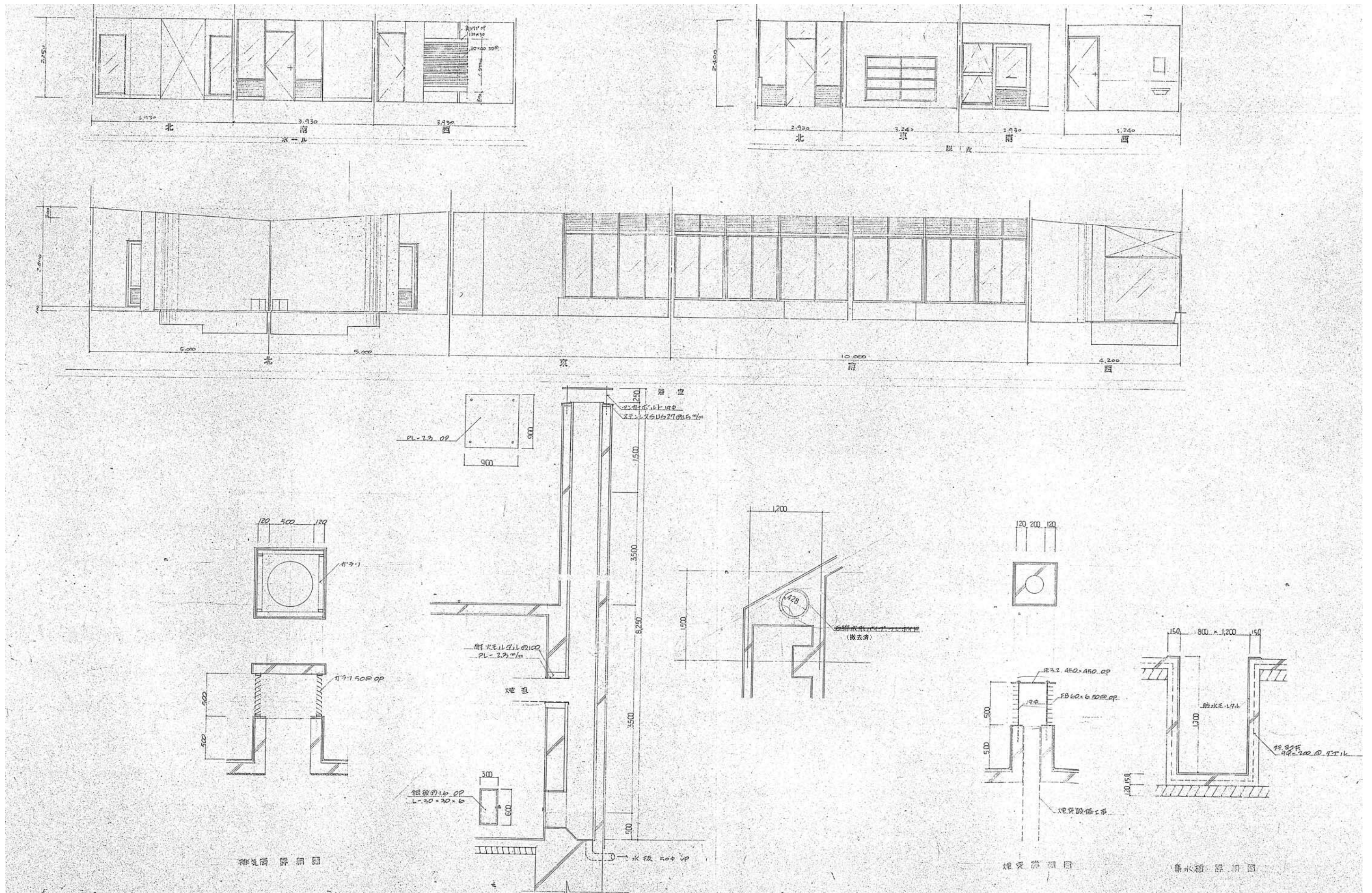
設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事		
図面名称	(本館) 大広間平面詳細図・展開図		
縮尺	A1:1/50 A3:1/100	年月	R07.11
設計番号		図面番号	K-17
白石市			



設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事		
図面名称	(本館) 階段詳細図		
縮尺	A1:1/20 A3:1/40	年月	R07.11
設計番号		図面番号	K-18
白石市			

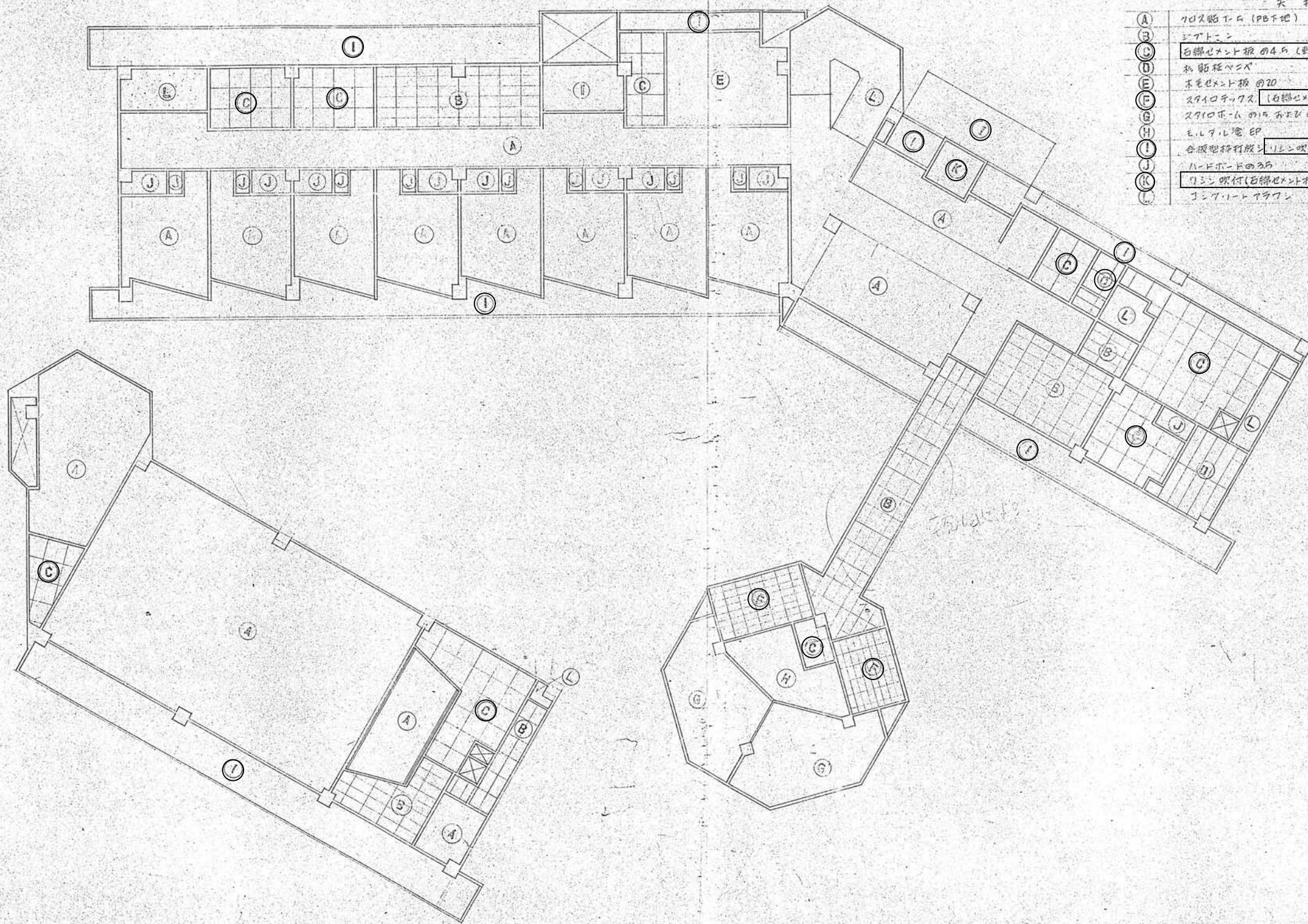


設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事			
図面名称	(本館) 浴室・廊下詳細図			
縮尺	A1:1/50	年月	R07.11	設計番号
	A3:1/100			図面番号
				K-19
白石市				



凡例
 □ 内の建材は、石棉（アスベスト）含有建材を示す。

設計名称 令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事
 図面名称 (本館) 浴室展開図・煙突詳細図
 縮尺 A1:1/50 年月 R07.11 設計番号 図面番号 K-20
 白石市



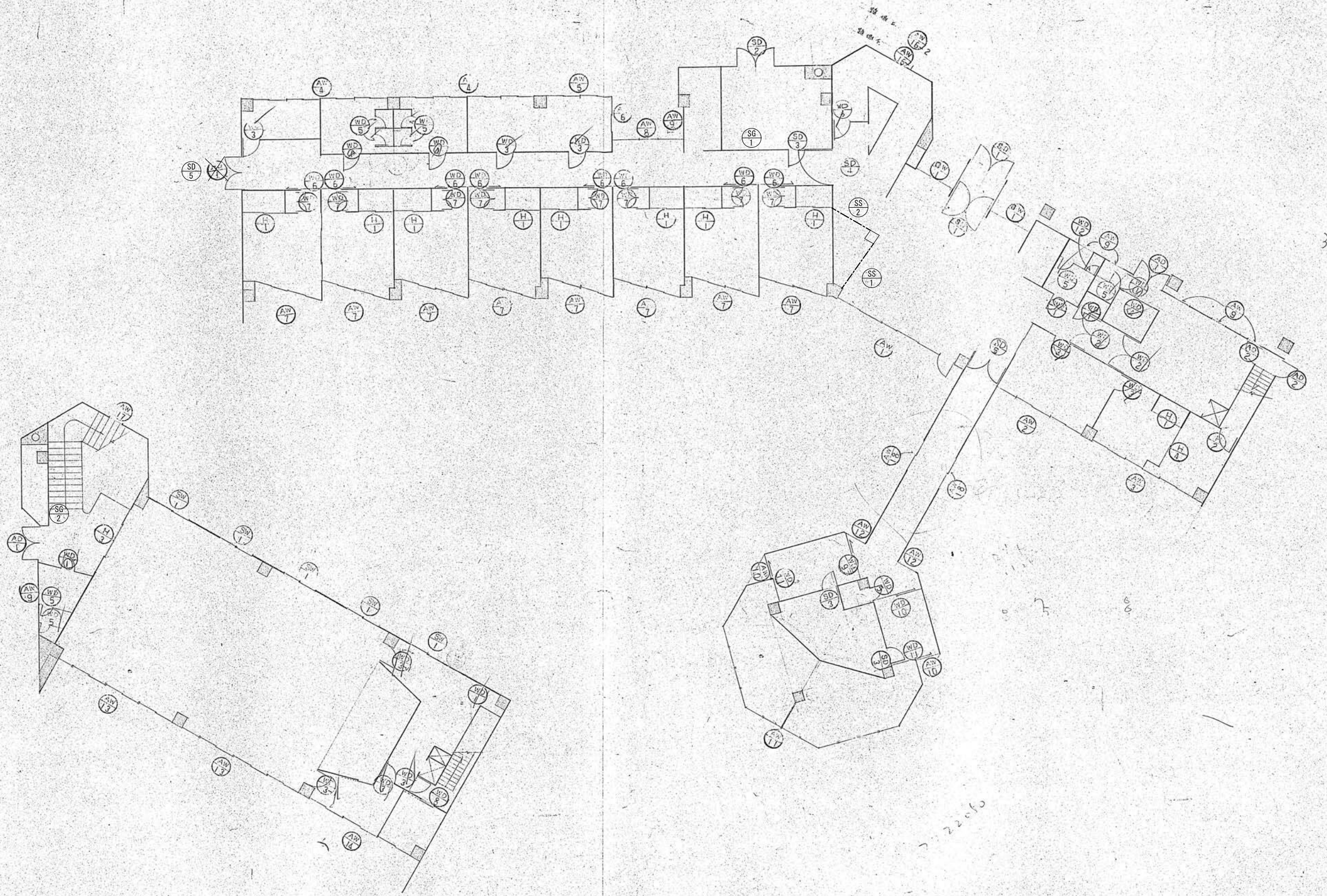
天井化工表

(A)	クロス貼付 (PB下地)
(B)	シートコン
(C)	白磁セメント板の4尺 (数箇所) VP
(D)	和紙花紙
(E)	木目セメント板の20
(F)	スタイロフォーム [白磁セメント板の4尺下地]
(G)	スタイロフォームの4尺 [和紙花紙の20] (施工程に割り付け)
(H)	E.L.P.L.電 EP
(I)	合板型枠打放し [1.5吹付]
(J)	ハーボードの3尺
(K)	1.5吹付 [白磁セメント板の4尺下地]
(L)	ジョイントアラワシ

手直し

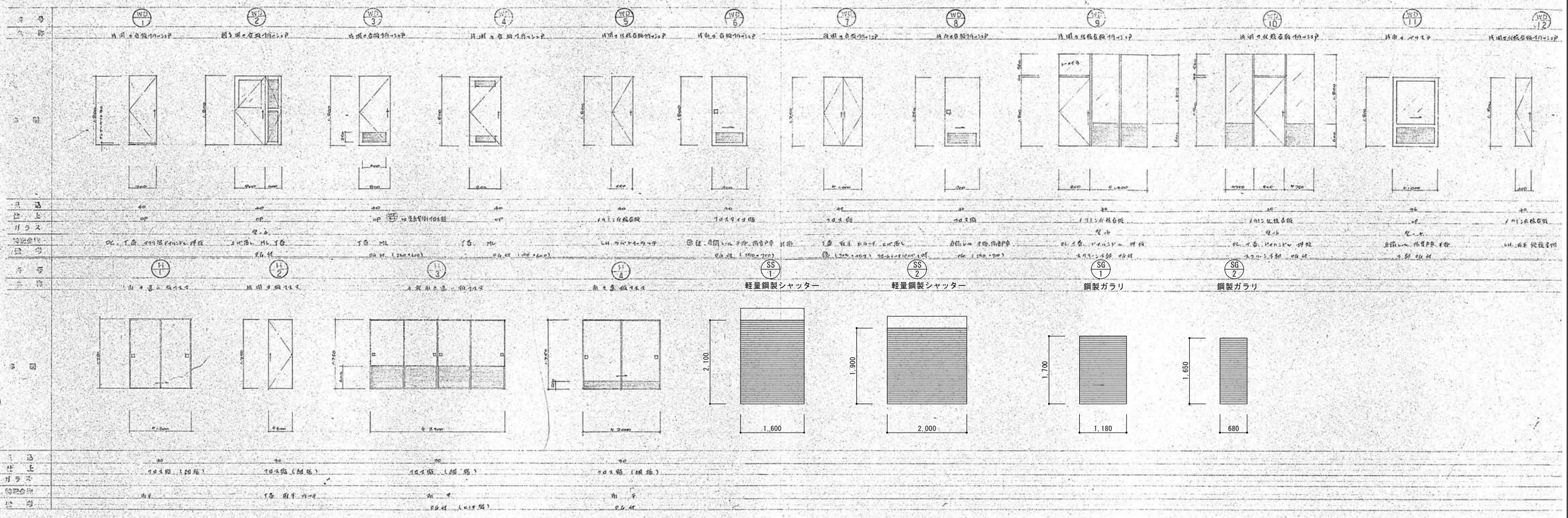
凡例
 □ 内の建材は、石棉（アスベスト）含有建材を示す。

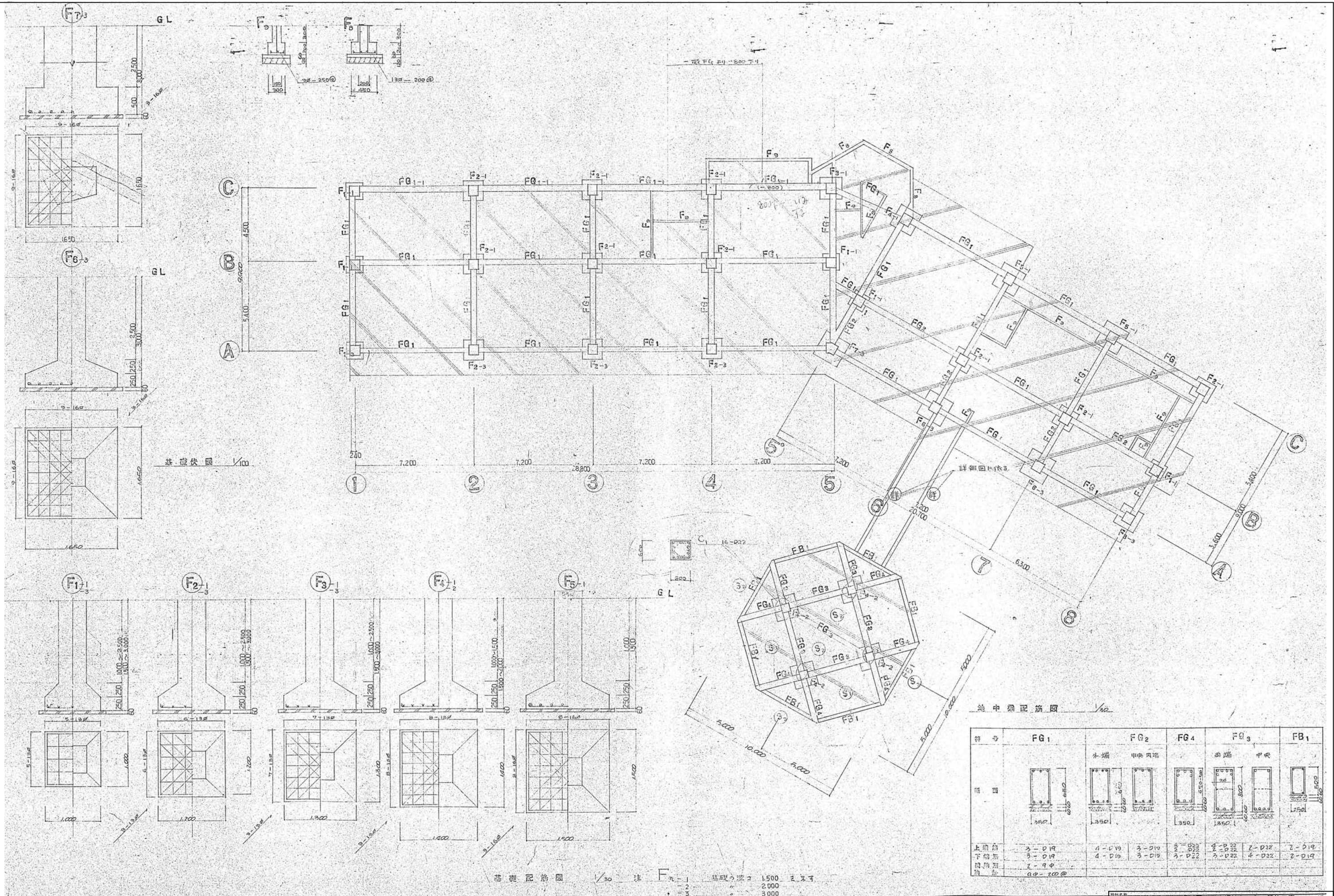
設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事		
図面名称	(本館) 天井伏図		
縮尺	A1:1/100 A3:1/200	年月	R07.11
設計番号		図面番号	K-21
白石市			



設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事		
図面名称	(本館) 建具符号図		
縮尺	A1:1/100 A3:1/200	年月	R07.11
設計番号		図面番号	K-22
白石市			

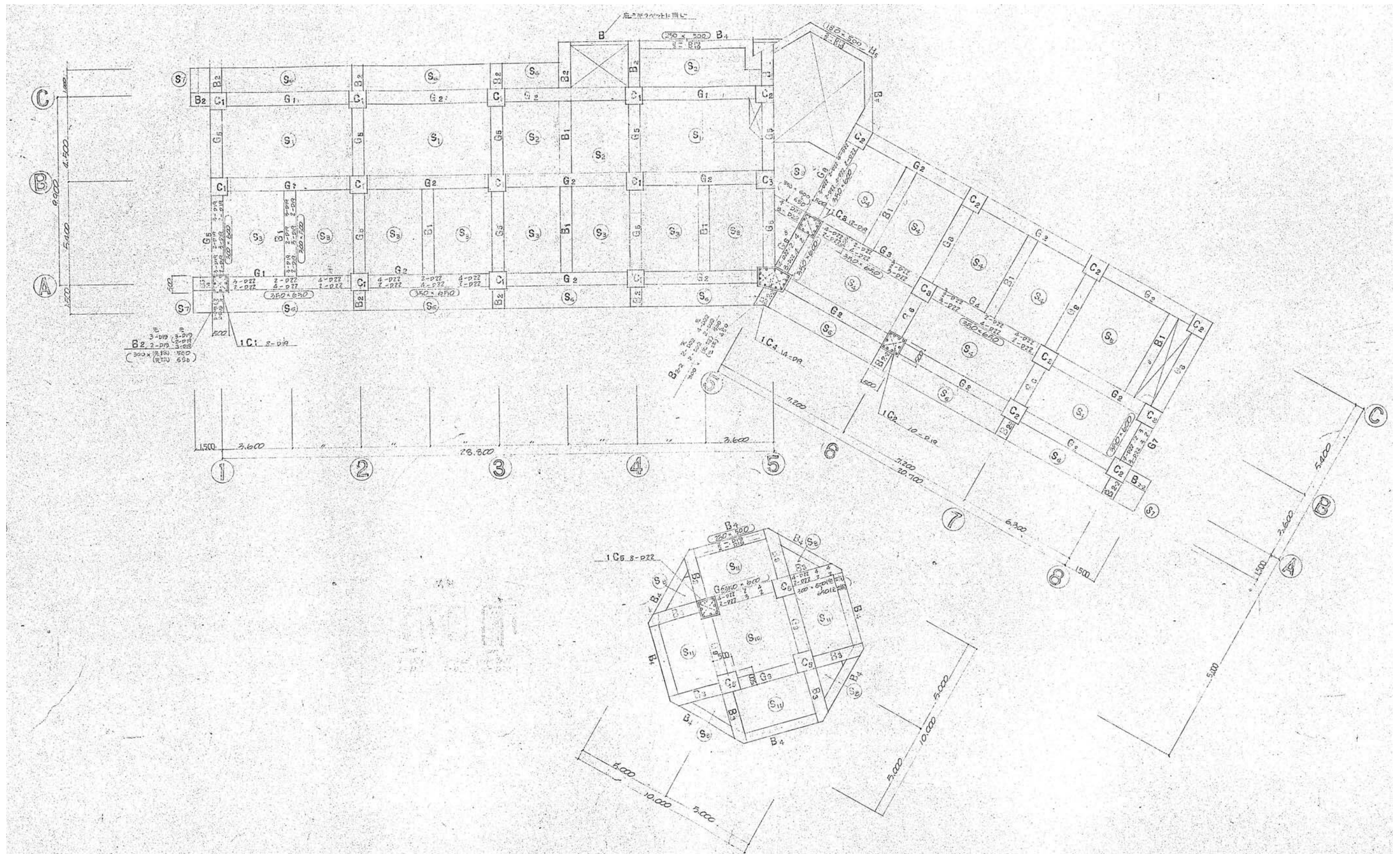
符号	SD 1	SD 2	SD 3	AD 1	AD 2	AW 1	AW 2
名称	共用トイレ	共用トイレ	共用トイレ	共用トイレ	共用トイレ	共用トイレ	共用トイレ
図面							
高さ	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000
幅	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000
材料	FRP	FRP	FRP	FRP	FRP	FRP	FRP
備考							
符号	AW 3	AW 4	AW 5	AW 6	AW 7	AW 8	AW 9
名称	共用トイレ	共用トイレ	共用トイレ	共用トイレ	共用トイレ	共用トイレ	共用トイレ
図面							
高さ	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000
幅	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000
材料	FRP	FRP	FRP	FRP	FRP	FRP	FRP
備考							
符号	AW 10	AW 11	AW 12	AW 13	AW 14		
名称	共用トイレ	共用トイレ	共用トイレ	共用トイレ	共用トイレ		
図面							
高さ	1000	1000	1000	1000	1000		
幅	1000	1000	1000	1000	1000		
材料	FRP	FRP	FRP	FRP	FRP		
備考							
符号	AW 15-1	AW 15-2	AW 17	AW 18	SD 4	SD 5	SD 6
名称	共用トイレ	共用トイレ	共用トイレ	共用トイレ	共用トイレ	共用トイレ	共用トイレ
図面							
高さ	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000
幅	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000
材料	FRP	FRP	FRP	FRP	FRP	FRP	FRP
備考							



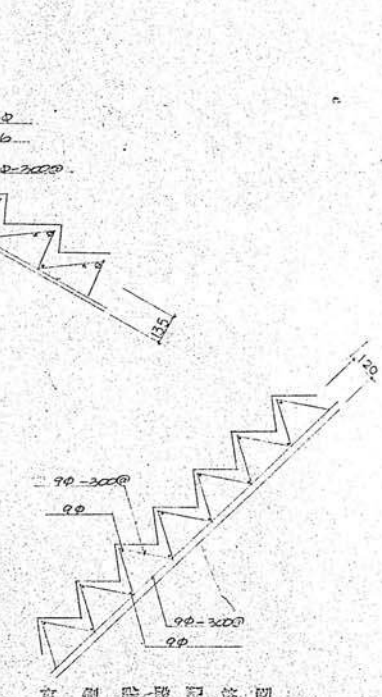
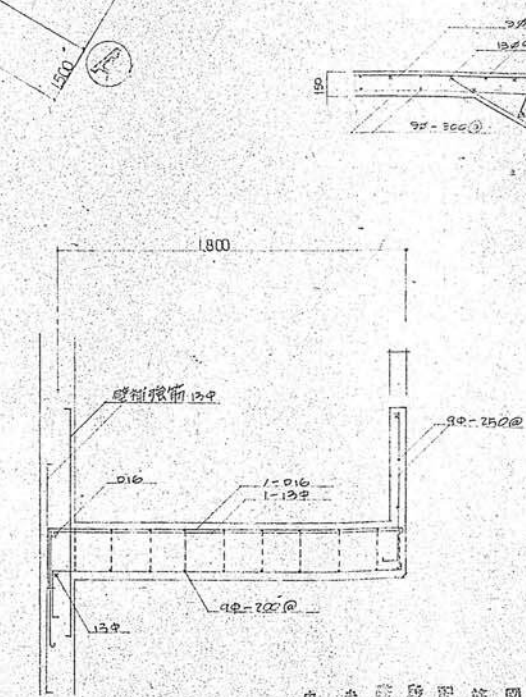
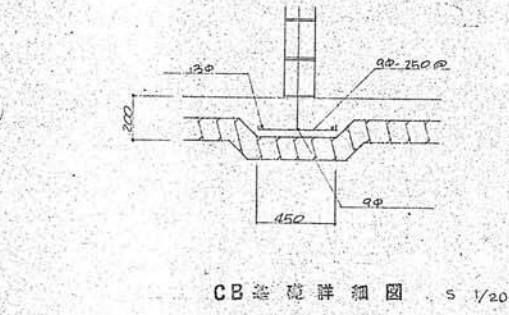
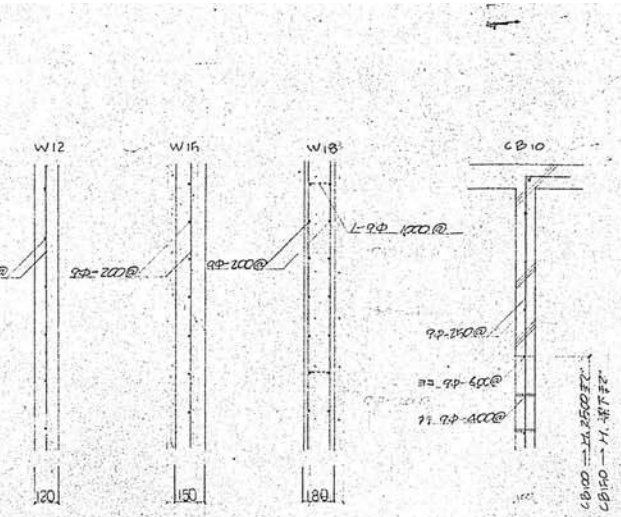
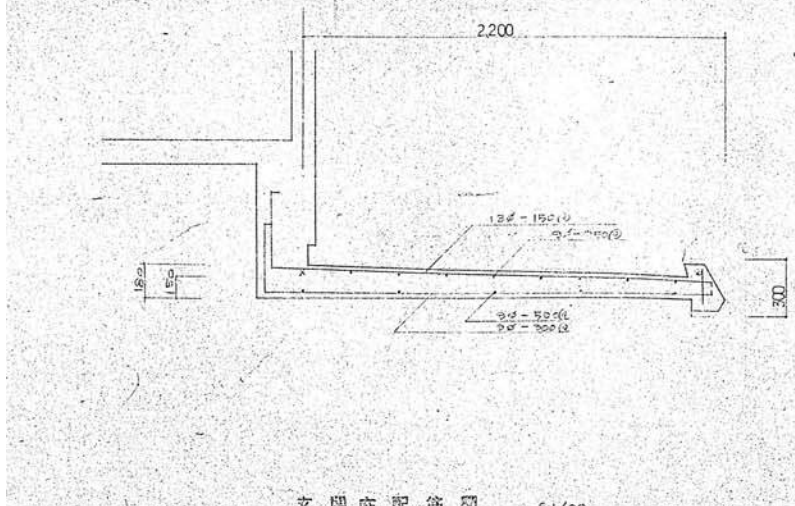
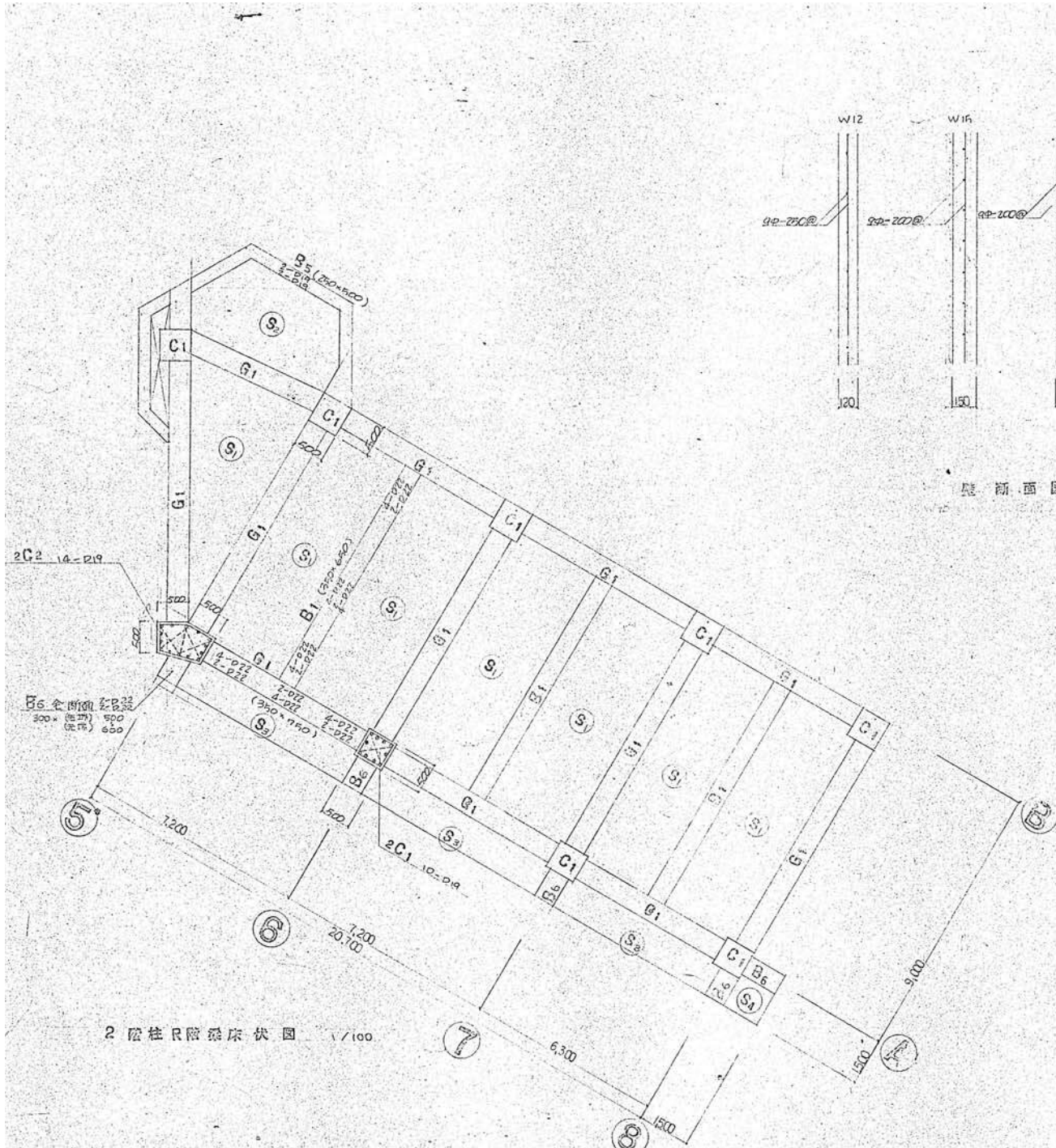


符号	FG ₁	FG ₂	FG ₄	FG ₃	FB ₁
断面		外端 中央両端 	両端 中央 	両端 中央 	
上筋筋	3-D19	4-D19	3-D19	2-D22	2-D19
下筋筋	3-D19	4-D19	3-D19	3-D22	2-D19
隅筋筋	2-9φ				
間筋	φφ-100@				

注 F₁₋₁ 基礎の深さ 1,500 以下
 2 2,000
 3 3,000

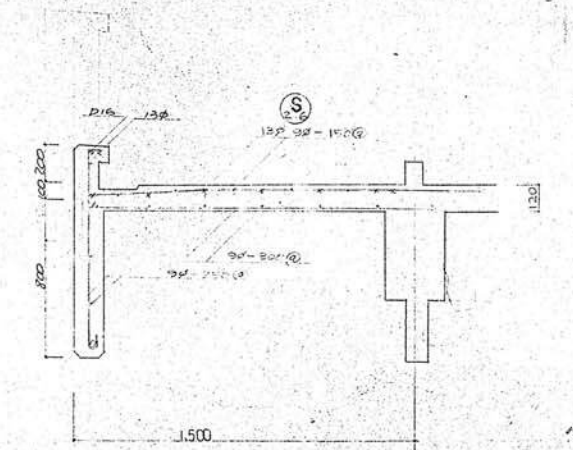
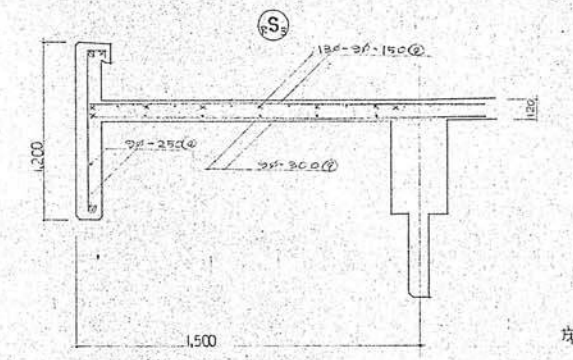


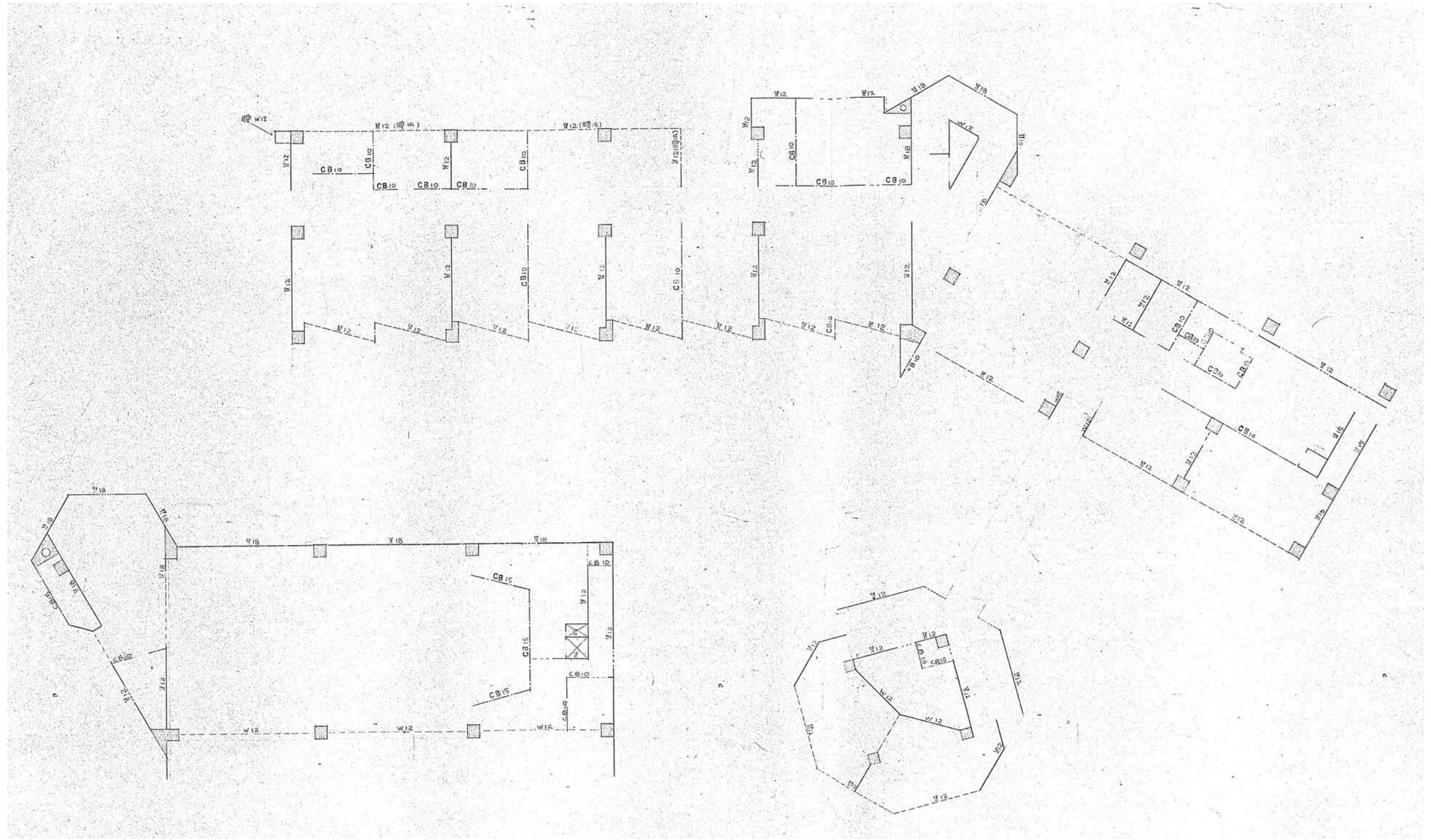
設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事		
図面名称	(本館) 1階柱・2階梁伏図		
縮尺	A1: 1/100	年月	R07.11
	A3: 1/200	設計番号	図面番号
			K-26
白石市			



床版配筋表

符号	厚	主筋	筋	配筋	配筋	備考
RS1	120	13φ-200@	9φ-300@	13φ-250@	9φ-500@	
		9φ-400@	13φ-200@	9φ-500@	9φ-250@	
RS2	120	9φ-200@		9φ-250@		
		9φ-200@		9φ-250@		
2S1	120	13φ-150@	9φ-600@	13φ-250@	9φ-500@	開口部補強
		9φ-300@	13φ-150@	9φ-500@	13φ-250@	
2S2	120	9φ-200@	9φ-600@	9φ-250@	9φ-500@	開口部補強
		9φ-400@	9φ-200@	9φ-500@	9φ-250@	
2S3	120	9φ-150@	9φ-600@	9φ-250@	9φ-500@	開口部補強
		9φ-300@	9φ-150@	9φ-500@	9φ-250@	
2S4	120	13φ-200@		9φ-250@		開口部補強
		9φ-400@	13φ-200@	9φ-500@	9φ-250@	
2S5	120	13φ-150@		13φ-150@		肩筋補強
		9φ-300@	13φ-150@	9φ-200@	13φ-150@	
2S6	120	9φ-200@		9φ-200@		肩筋補強
		9φ-200@		9φ-200@		
1S2	120	13φ-150@		13φ-150@		
		13φ-150@		13φ-150@		
2S7	120	13φ-150@		9φ-300@		
		9φ-300@		9φ-600@		





設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事				
図面名称	(本館) 壁伏図				
縮尺	A1:1/100 A3:1/200	年月	R07.11	図面番号	K-28
白石市					

電気設備工事特記仕様書

工事場所 宮城県白石市市内
 建物概要 鉄筋コンクリート造 2階建て M²

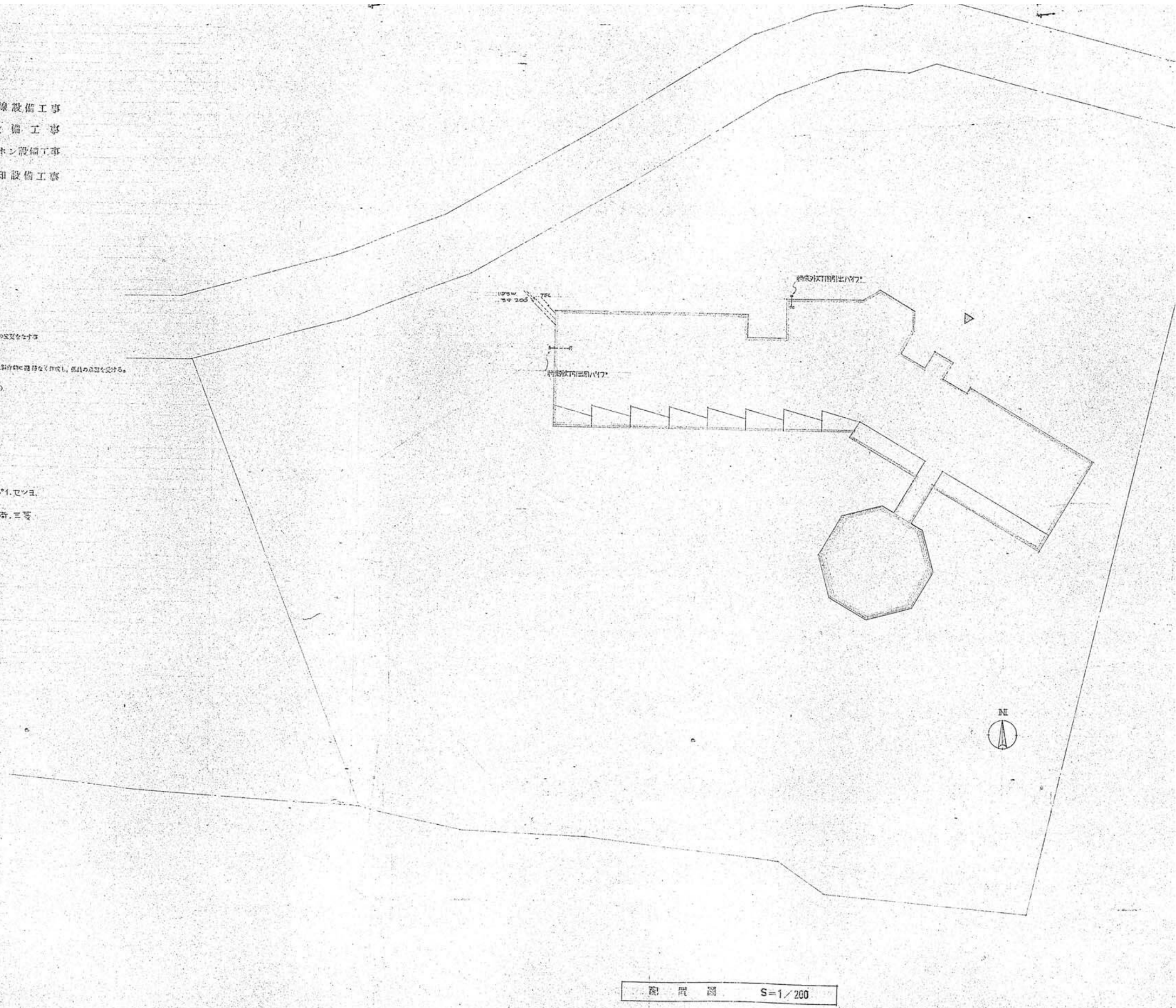
- 工事項目
- | | |
|--------------------|--------------|
| 1 低圧幹線設備工事 | 2 動力配線設備工事 |
| 3 電灯コンセント非常用照明設備工事 | 4 拡声設備工事 |
| 5 配管配線設備工事 | 6 インターホン設備工事 |
| 7 誘導灯設備工事 | 8 火災報知設備工事 |
| 9 テレビ共聴設備工事 | |

共通仕様 建設省管轄局電気設備工事共通仕様書
 工事範囲 図示引込第一支持点以降全設備

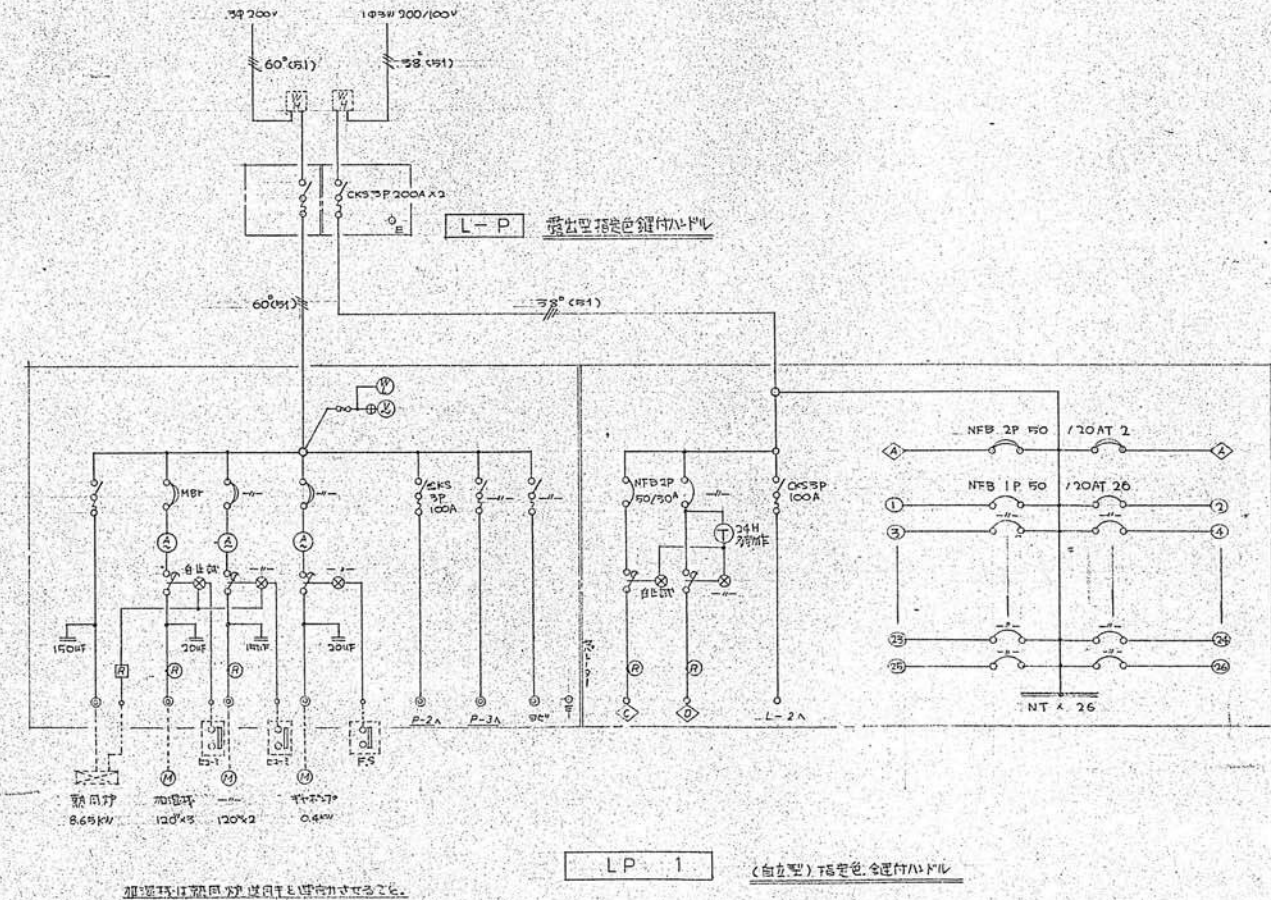
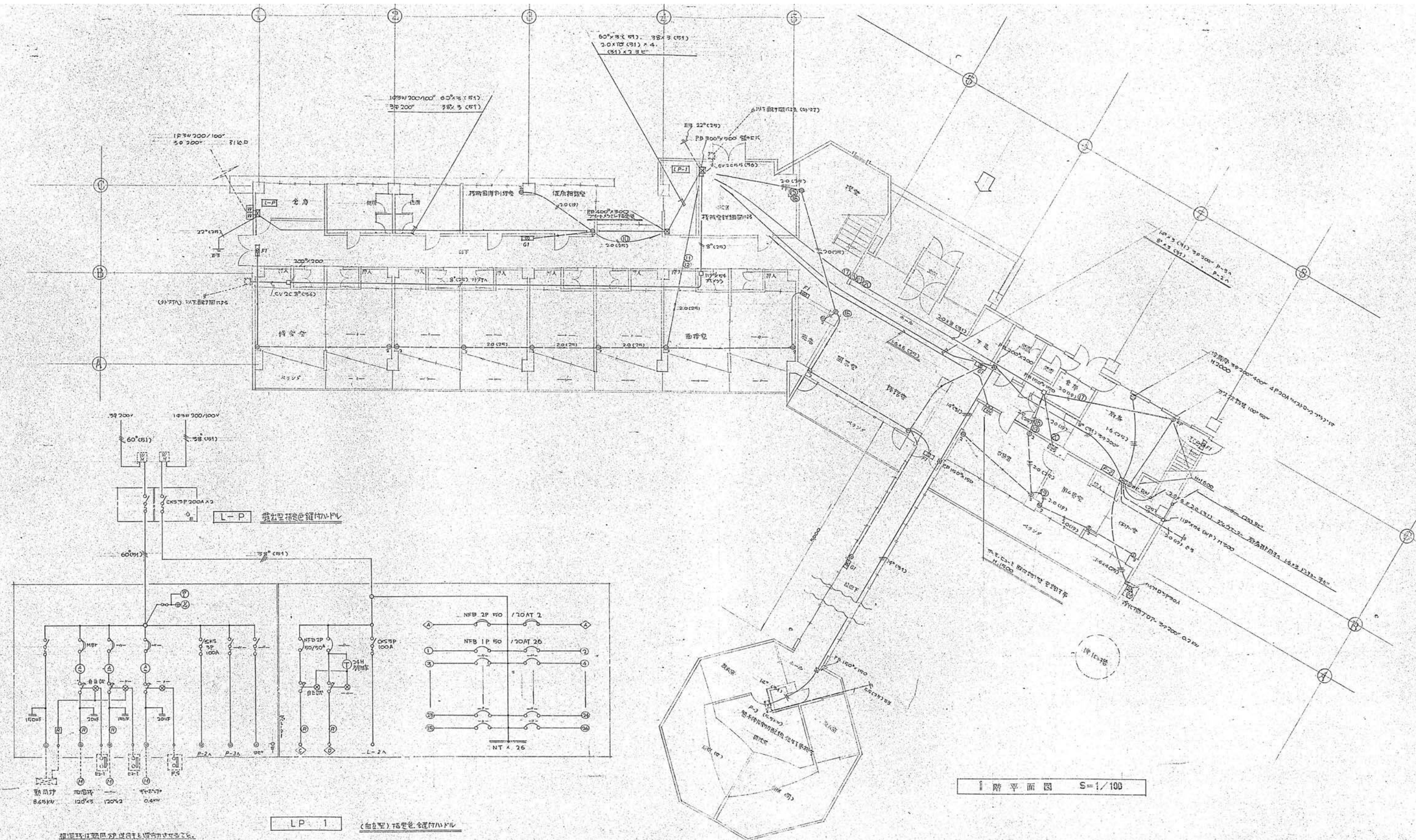
- 一般事項
1. 図面の内容に相違点、不明点のない場合、又は相違のある場合、相違点については、その相違に従うものとする。
 2. 図面の相違点にて必要ありと認められる場合、その相違のない範囲で他の工種等と相違ない場合に、その相違を別記図面及び施工書の記載をなす事ができる。又、相違点に相違ない場合でも相違点に伴う相違点等 項については、図面に完全施工する。
 3. 工事現場に相違点発生時、現場責任者（以上主任技術者）は、工程表、メーカーリスト、施工図、各設備仕様書等を施工現場に提出し、相違点を説明し、相違点の承認を受ける。
 4. 工事現場に相違点発生時、図面記載の工事内容に相違点が生じた場合は、図面記載の仕様書に従って施工を受ける事（施工図の記載も相違点の事）。
 5. 相違点が生じた場合は、その相違点を承認する図面、仕様書は、図面記載の責任者によるものとする。
 6. 工事現場に相違点発生時、現場責任者は、相違点を説明し、相違点の承認を受ける事（相違点の承認も相違点の事）。

製品指定 電線管類 A種6Eに日本 電線類 特下日ハイ、センヨ
 火災報知機 日不フイアナル 照明器具 特下、岩崎、三菱
 配分電盤 特下、大崎、厚和

- 別途工事
- 1 電灯コンセント設備工事の内、浴室天井内取付の非常用電源設備
 - 2 火災報知機等の受信機



配電図 S=1/200

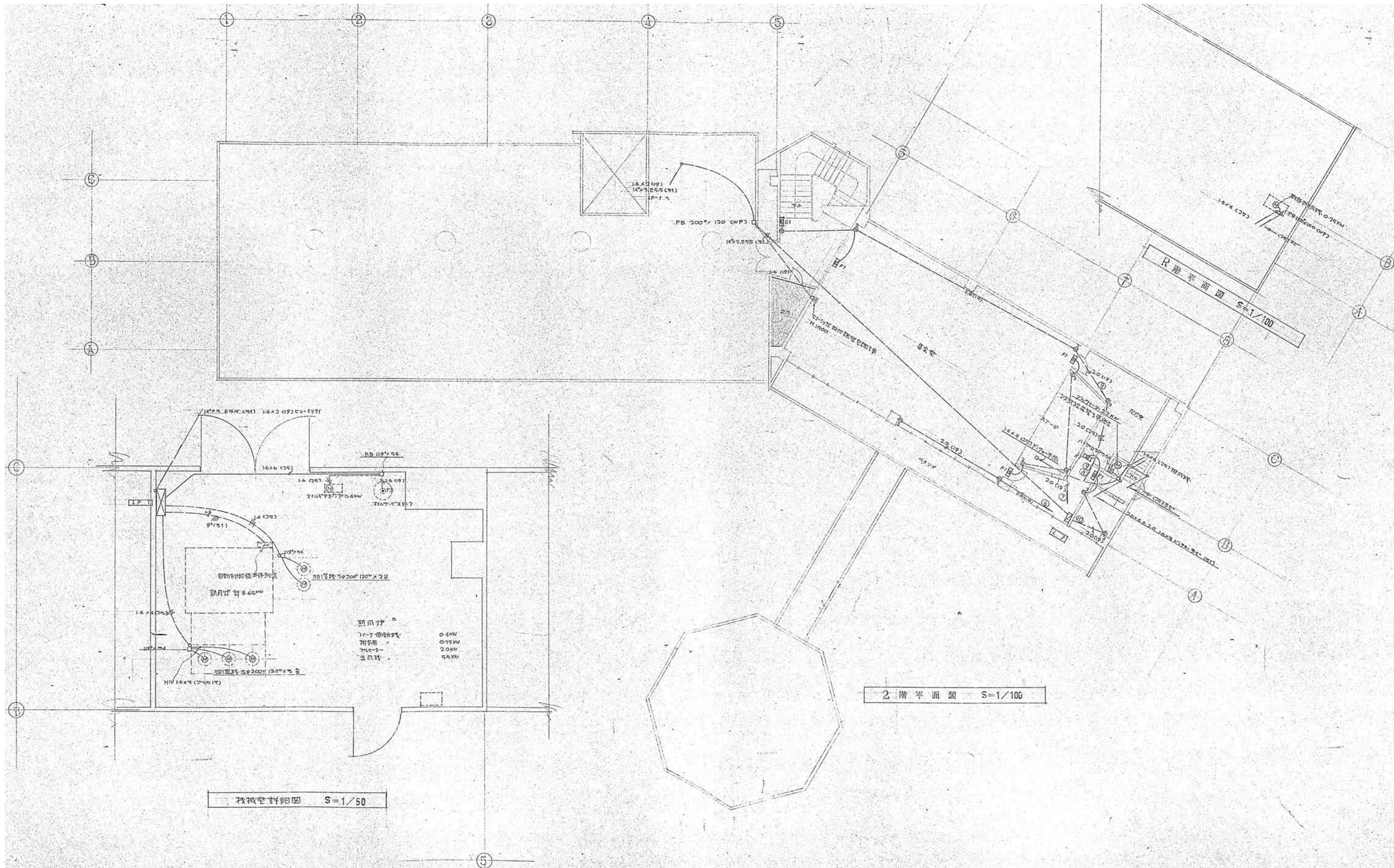


1階平面図 S=1/100

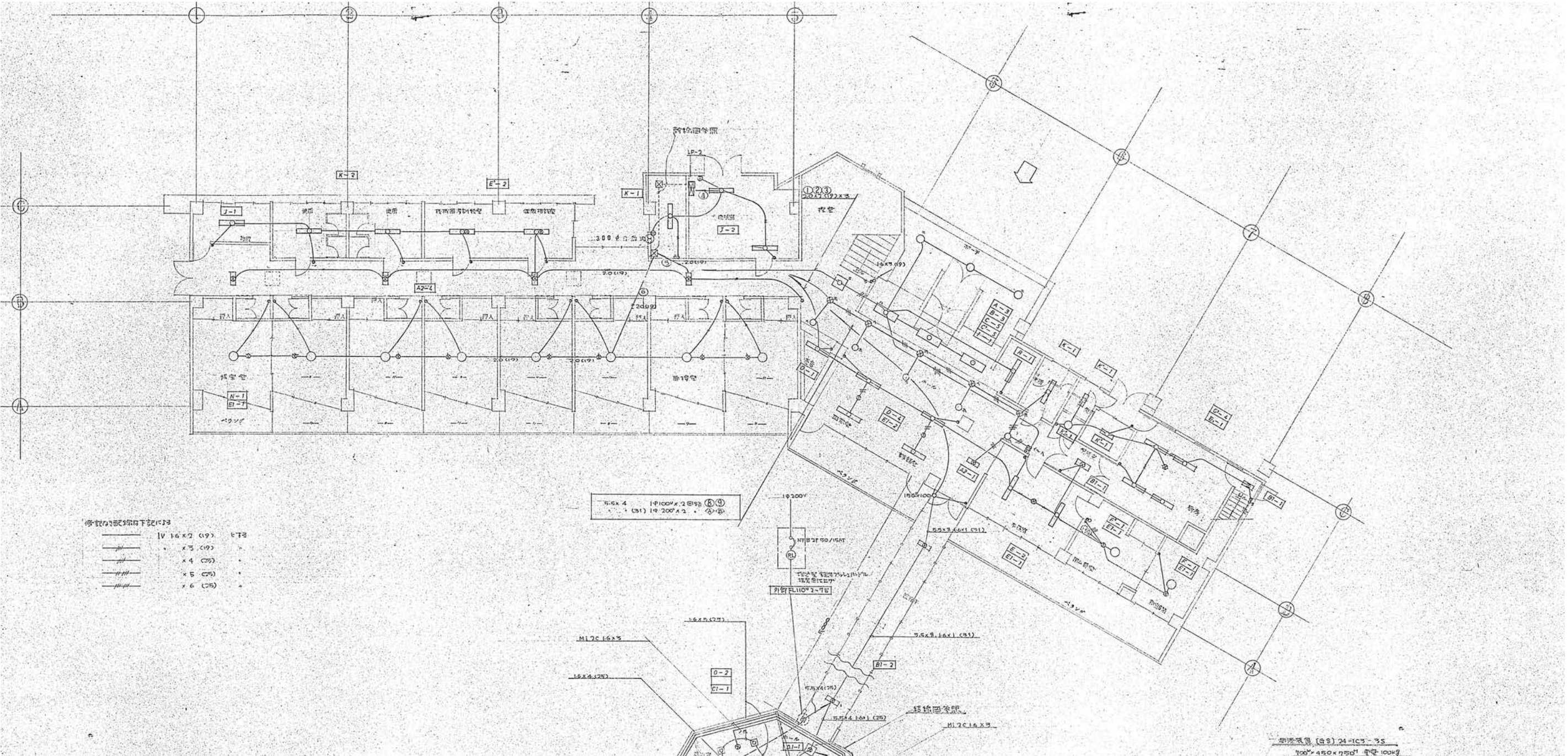
LP 1 (自立型) 誘導灯設置計画図

加圧機は配電盤から直接電源を供給すること。

設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事		
図面名称	(本館) 1階幹線・動力・コンセント・誘導灯設備図		
縮尺	A1:1/100	年月	R07.11
	A3:1/200	設計番号	図面番号
			K-30
白石市			



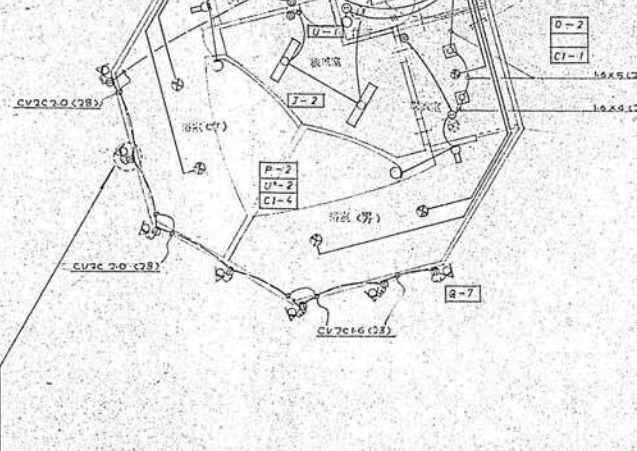
設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事		
図面名称	(本館) 2階幹線・動力・コンセント・誘導灯設備図		
縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200	年月	R07.11
設計番号		図面番号	K-31
白石市			



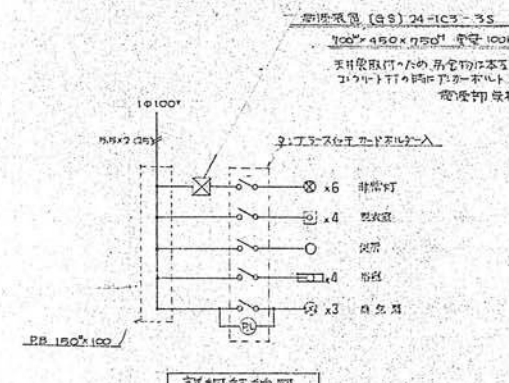
照明器具線図記号

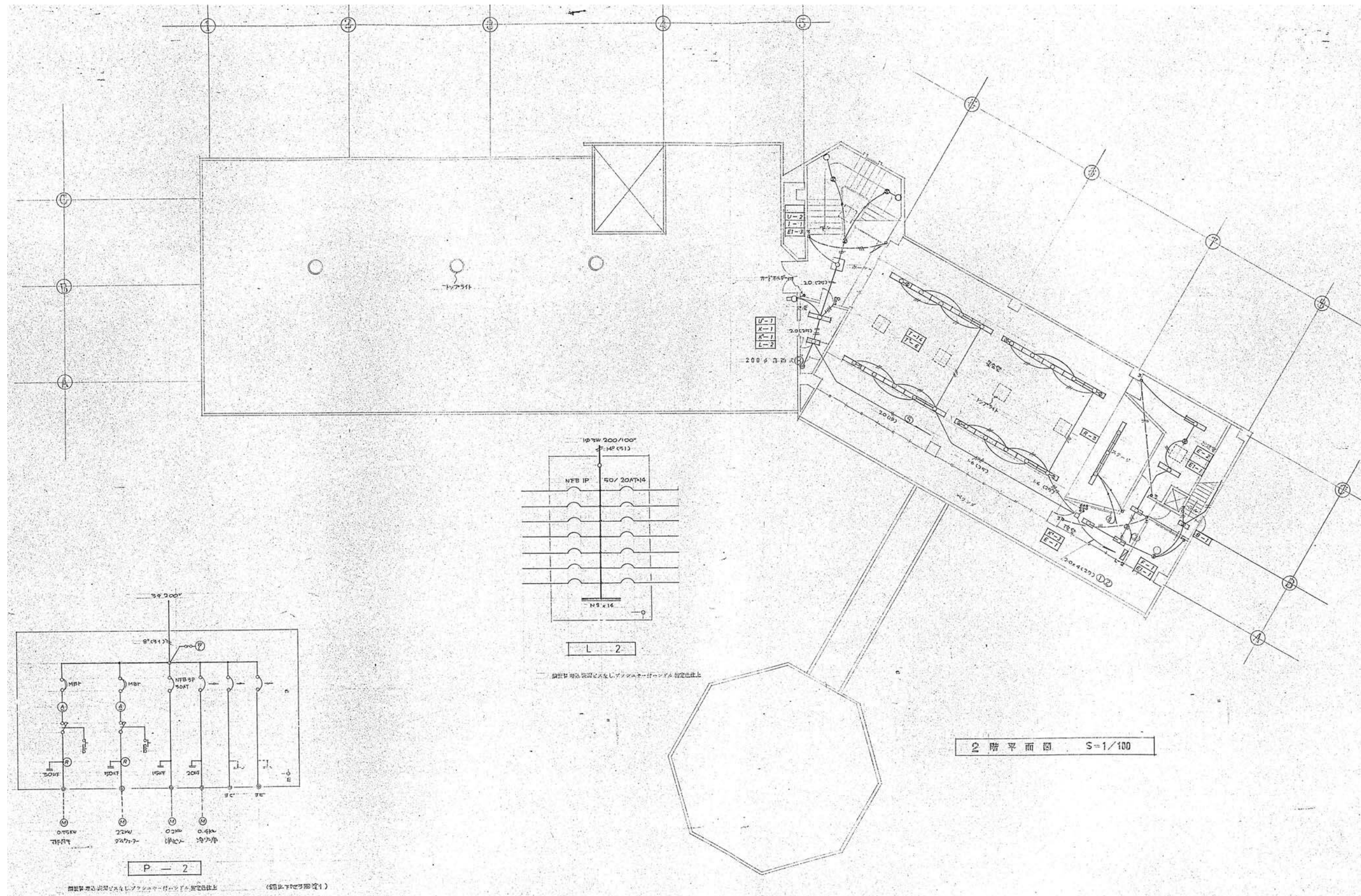
IV 16x2 (19) CTB	
/// x 3 (19)	・
/// x 4 (19)	・
/// x 5 (19)	・
/// x 6 (19)	・

1階平面図 S=1/100



照明器具 器具仕様表 (No. 1) 1717
 器具名 M17C (VCT 200)
 器具仕様 QP 112x54 40W 200V
 器具取付方法 器具取付台
 外装 アルミ色



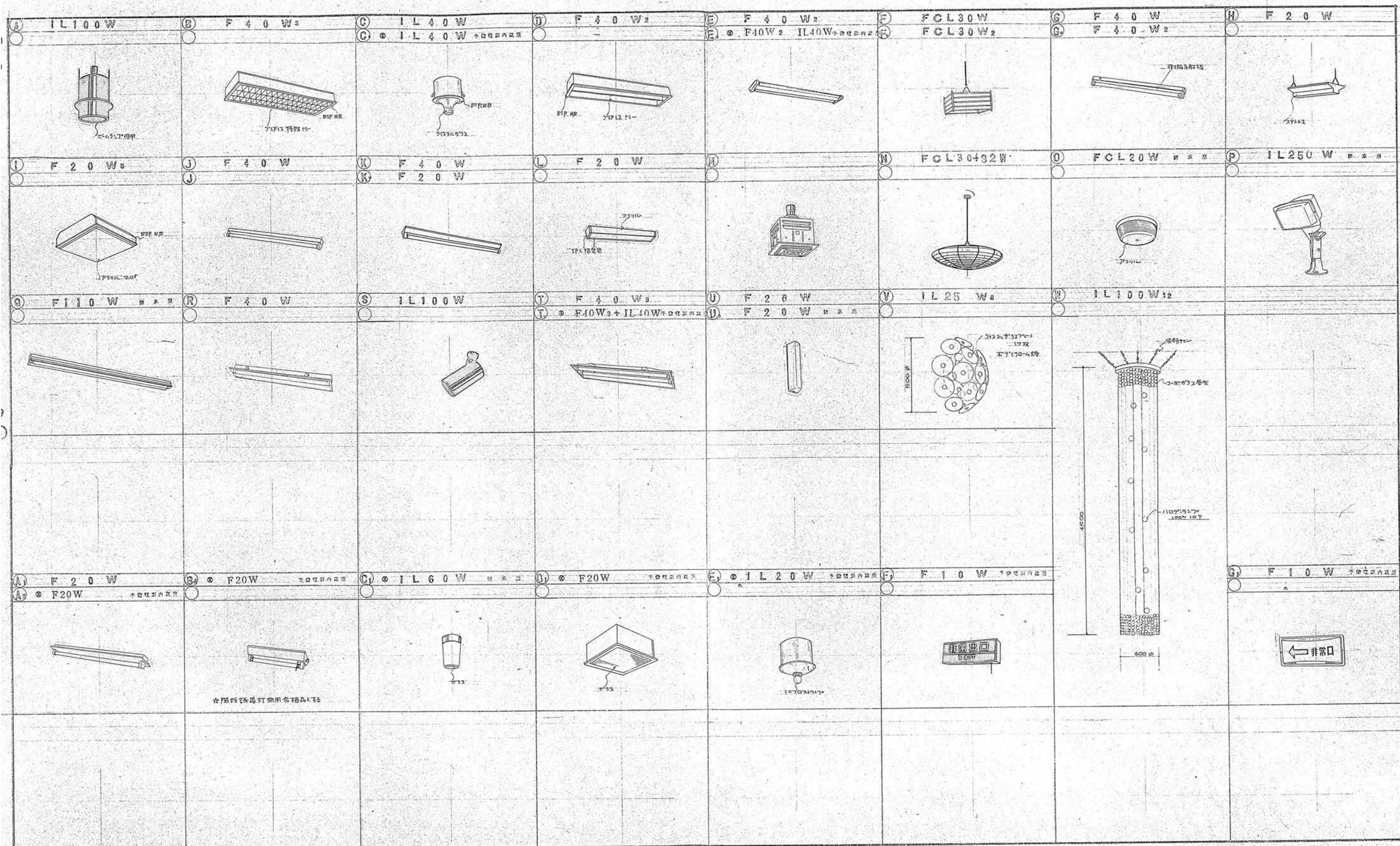


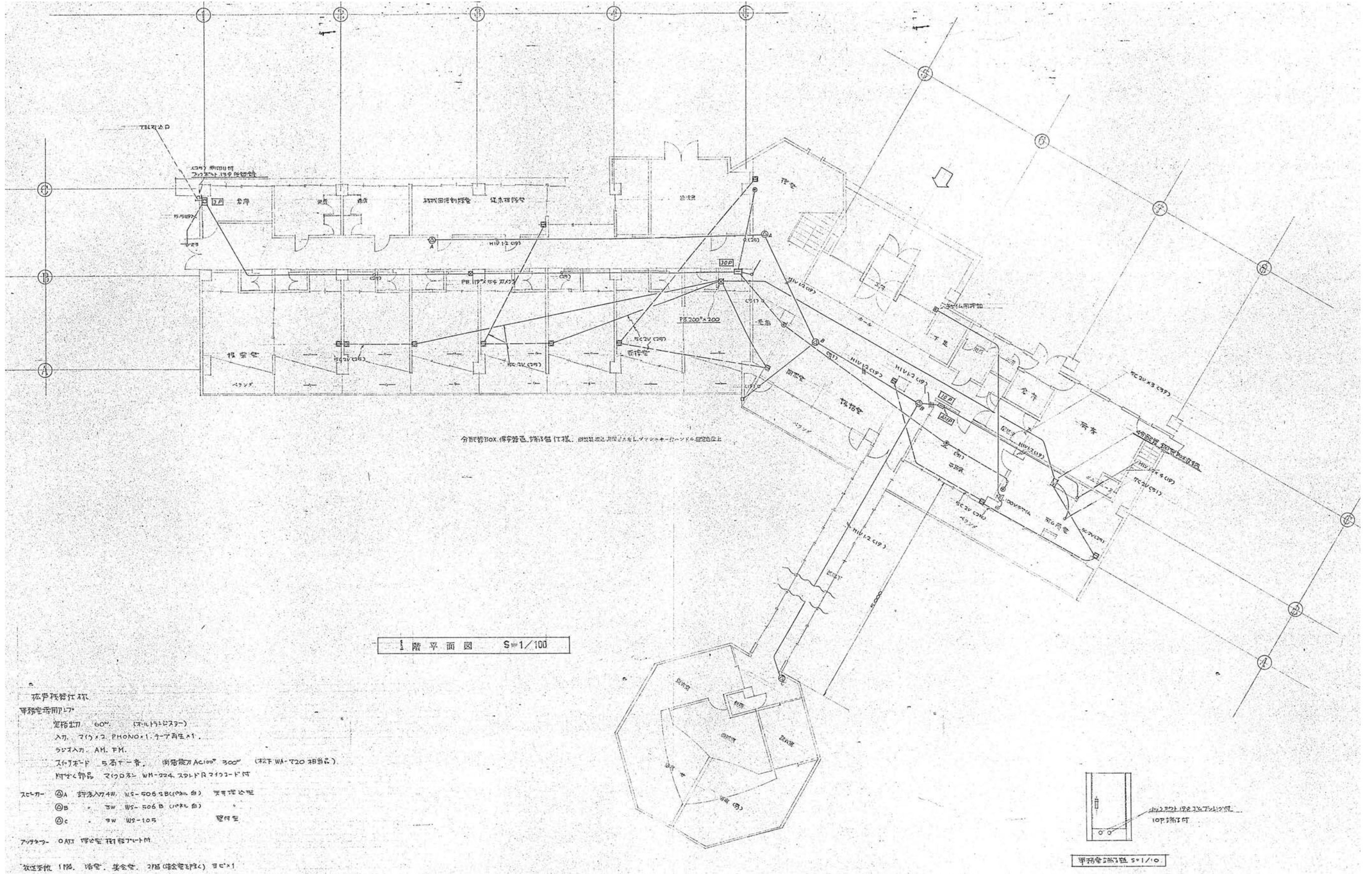
2階平面図 S=1/100

P-2

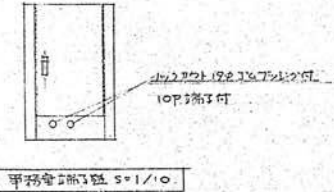
L-2

設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事		
図面名称	(本館) 2階電灯・コンセント設備図		
縮尺	A1:1/100 A3:1/200	年月	R07.11
設計番号		図面番号	K-33
白石市			





1階平面図 S=1/100



事務室1階3面 S=1/10

孤児院事務所

事務室用レコーダ

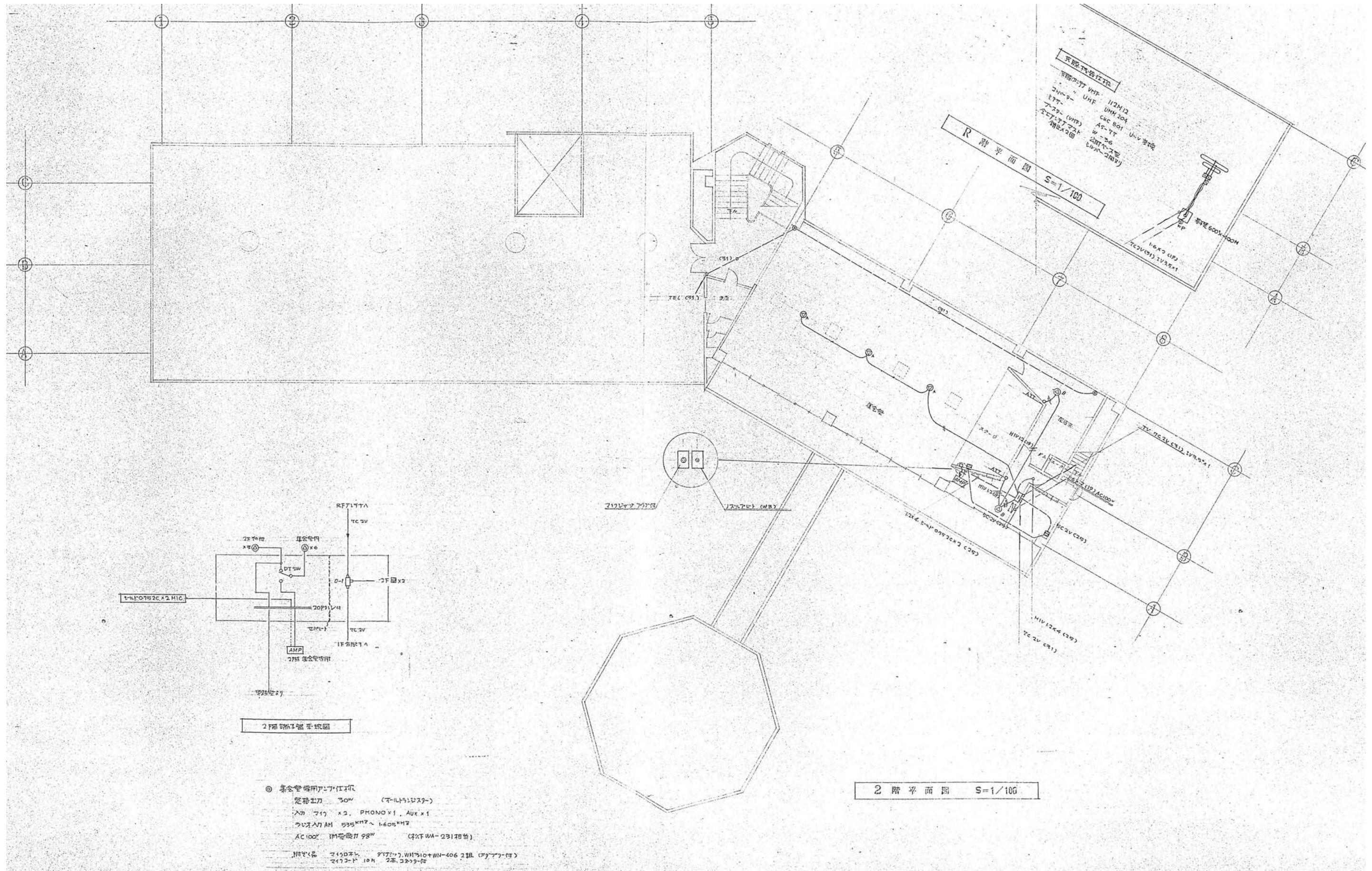
- 規格出力 60W (オムニバス)
- 入力 2(1)×2. PHONO×1.テープ再生×1.
- ラジオ入カ. AM. FM.
- スピーカー 5音×1音. 規格出力Ac100V 300W (松下WA-720相当品).
- 時計機能 時計0系 WM-224. スピードリコーダ付

- スピーカー ①A 標準入り4W. WS-506 9B(100%白) 専用型
- ②B 3W WS-506 B (100%白)
- ③C 3W WS-105 専用型

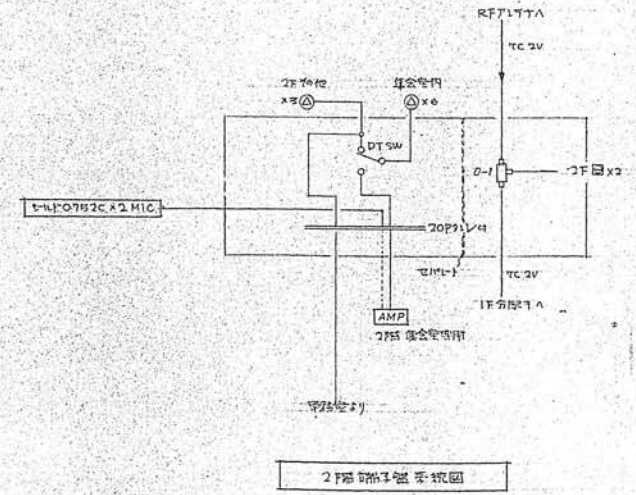
アンテナ - OAT 理論型 折り畳み型

放送系統 1階. 待合. 読書. 2階 (聴覚覚醒) 30×1

設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事		
図面名称	(本館) 1階電話・インターホン・拡声設備図		
縮尺	A1: 1/100	年月	R07.11
	A3: 1/200	設計番号	図面番号
			K-35
白石市			



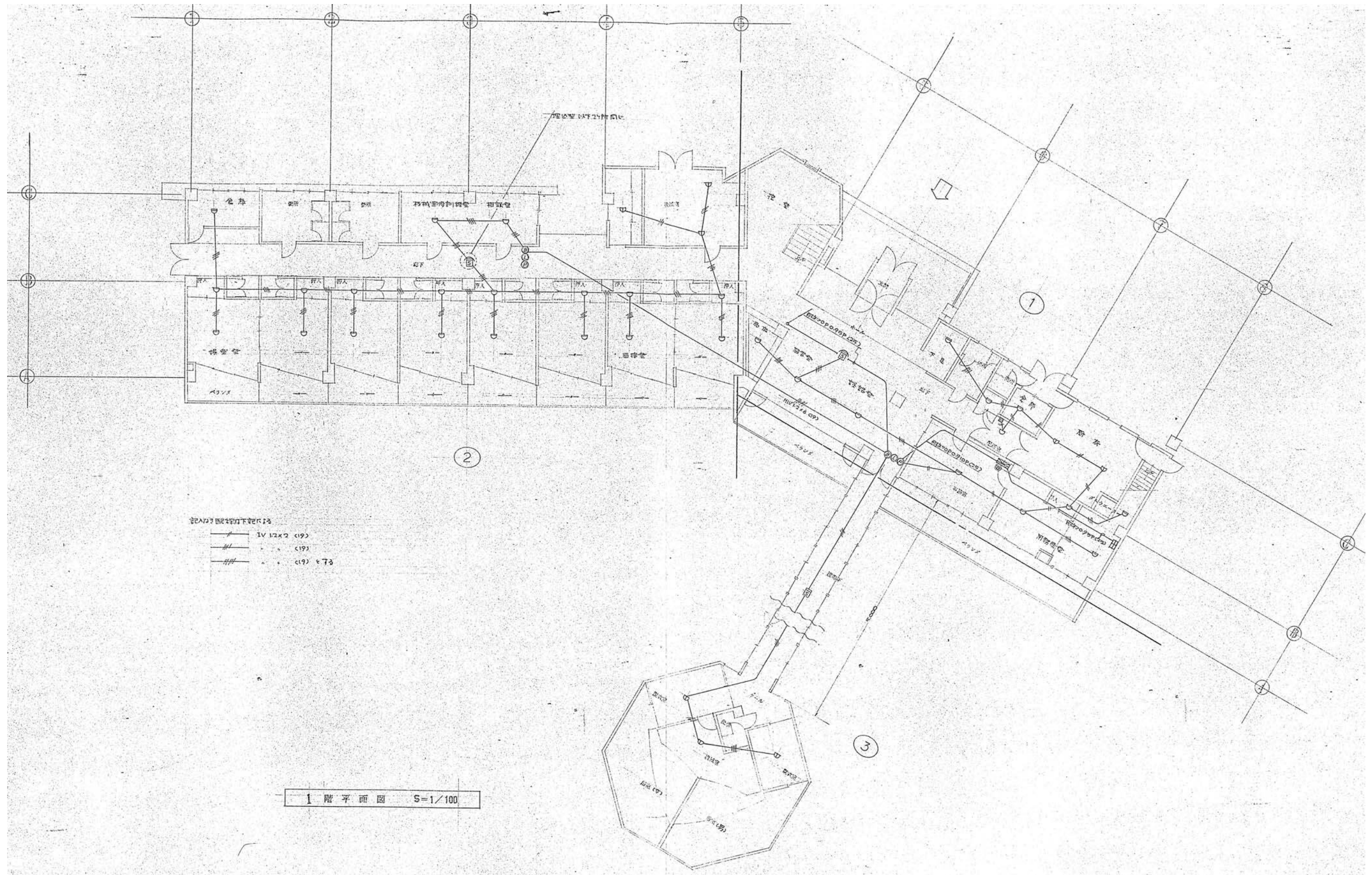
無線マイク仕様
 送信機 VHF-112M12
 受信機 UHF UHM-204
 電源 AC 801 U-V 専用
 周波数 (VHF) AS-TT
 周波数 (UHF) W-26
 周波数 (FM) W-26
 周波数 (FM) W-26



- ◎ 集合音響用アンプ仕様
 定格出力 30W (7-115V仕様)
 入力 7in x2, PHONO x1, Aux x1
 出力 7in AM 535MHz ~ 1.605MHz
 AC100V 1M電圧 98W (2xFWA-231相当)
 消費電力 3150W 97V, WH10+WH-406 21W (77V付)
 2170W 10W 2E 32V-10

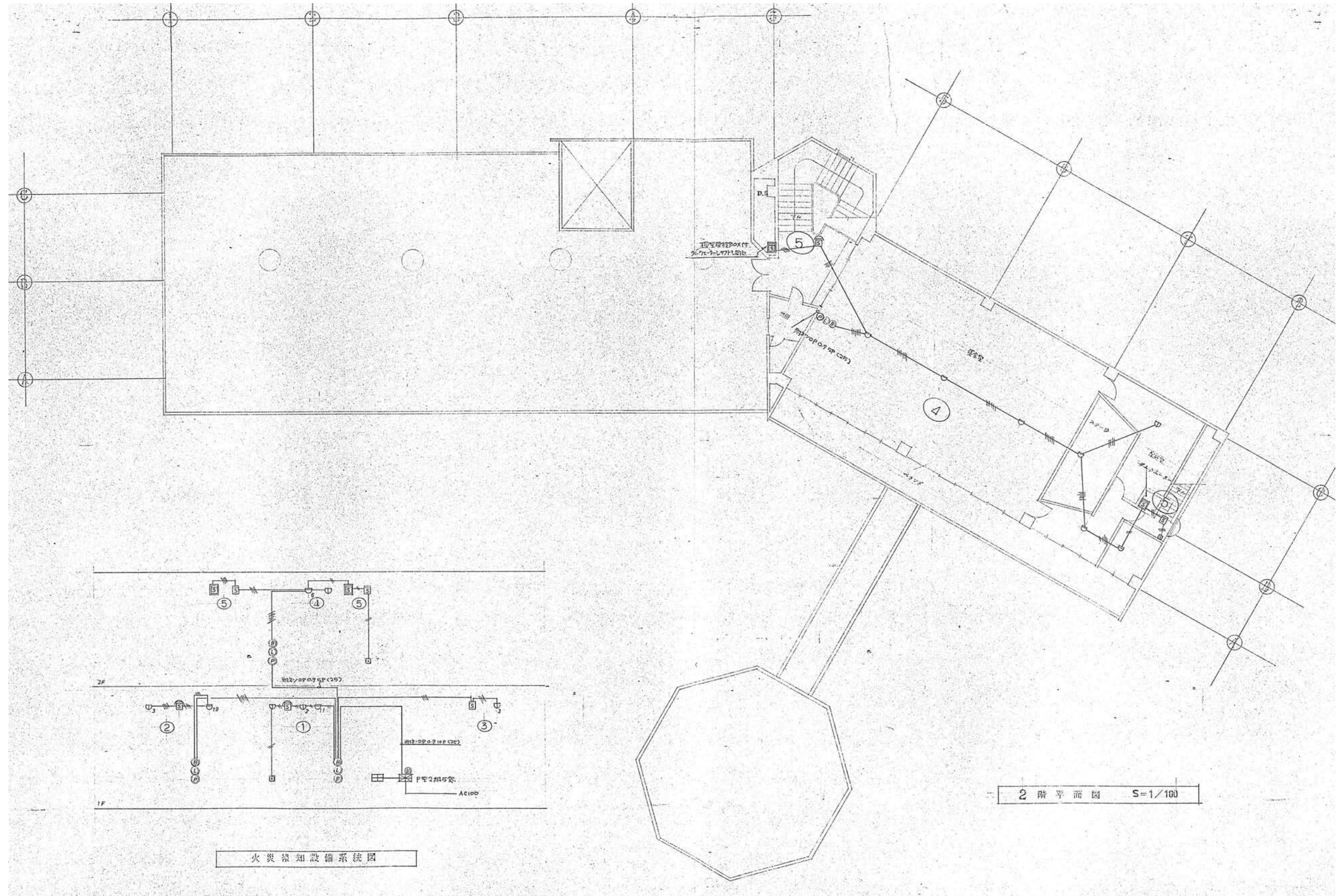
2階平面図 S=1/100

設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事		
図面名称	(本館) 2階電話・インターホン・拡声設備図		
縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200	年月	R07.11
設計番号		図面番号	K-36
白石市			



1階平面図 S=1/100

設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事		
図面名称	(本館) 1階火災報知設備図		
縮尺	A1:1/100 A3:1/200	年月	R07.11
設計番号		図面番号	K-37
白石市			



設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事		
図面名称	(本館) 2階火災報知設備図		
縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200	年月	R07.11
設計番号		図面番号	K-38
白石市			

機械設備工事特記仕様書

工事種目 A 給排水衛生設備工事

- 1 衛生器具設備工事 2 給水設備工事 3 排水通気設備工事
4 尿浄化槽設備工事 5 ガス設備工事 6 給湯設備工事
7 換気設備工事

B 暖房設備工事

- 1 機器設備工事 2 風道設備工事 3 油設備工事

共通仕様 建設者(建設局)機械設備工事共通仕様書による

特記事項

- 1 本仕様の内容に何等かの都合、変更のない場合、又は異なる場合の注釈により注釈し、その箇所に記入する。
2 現場の都合により変更ありと認められた、変更のない箇所は他の工事に影響のない範囲に限りその旨を特記する。
3 一部の場合は、必要に応じて追加の仕様を定める。
4 工事着手前に主任技術者、関係代理人(以上の職掌)は、工期表、メーカーリスト、施工図、各種製作仕様書等を事前に作成し、関係者の承認を受ける。
5 工事完成後、特記の仕様書、工事実施細則、3部 各種仕様書及び5部 仕様書(注釈)を受け取る等(施工図の図面も受取る)
6 引渡前1年以内に入札のない、見積り依頼がある時は、関係者 自ら又は委託先の責任とする。
7 工事に際する必要となる設計等は関係者が代行し、且つこれら受ける費用は本工事に含む。

保温及塗装工事

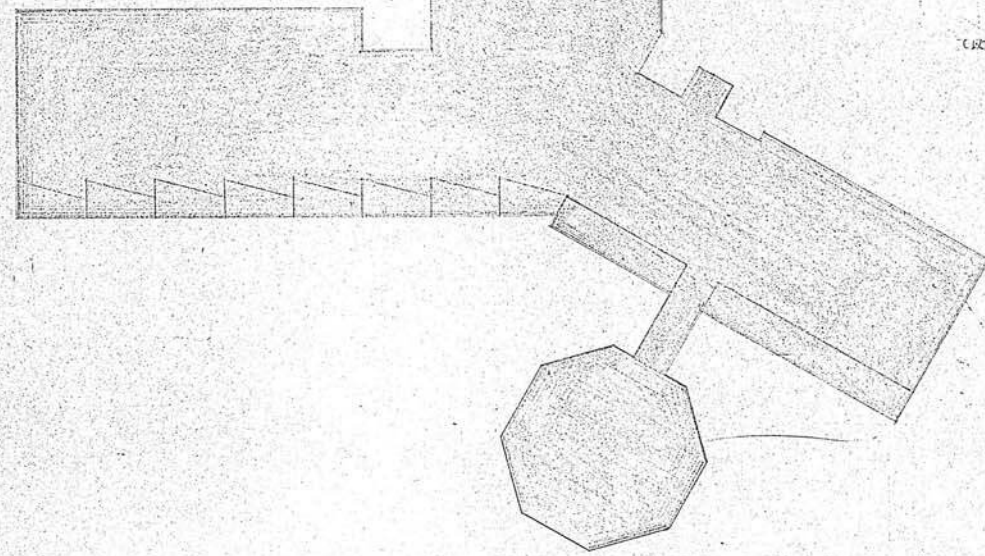
- 1 地中埋設配管保温 — アスファルトフォーム・グラスウール被覆(厚さ20mm以上) + 保護
2 給水配管内保温 — アスファルトフォーム・グラスウール被覆(厚さ20mm) + アスファルトシート
3 給水配管外保温 — スチロールフォーム(厚さ20mm) + 防水紙 + 保護
4 給湯コンクリート埋設配管 — グラスウール被覆 + アスファルトシート
5 給湯配管内保温 — 防湿紙 + 保温フォーム + アスファルトシート
6 給湯配管外保温 — スチロールフォーム(厚さ20mm) + 防水紙 + 保護
7 排水配管内保温 — 防湿紙 + 保温フォーム + 防水紙 + 保護
8 排水コンクリート埋設配管 — (保温)アスファルトシート
9 ポンプ等 — 保温厚は配管径に準じて厚さ30mm以上とし、かつ開口部は断熱とする
10 散水 — 散水口周囲は半径1.5m以内で断熱厚さ30mm以上とし、かつ開口部は断熱とする

製品指定

鋼管(日本製、新日鉄) 硬質PVC管(積水化学工業) バルブ(東洋 大和三宮)
ポンプ類(エーワ 三晃電工) 保温材(旭化成(旭フッパラス、日本カス紙)、 紅毛泥(豊岡 伊予)
浄化槽(豊清、西条) 温水ボイラー(三晃電工) 浄水器(ヤマダ) 浄水器(阿部有孝)
タンク類(住友、島倉) 制御弁機器(ヤマダ) 排水口(三晃電工)
換気扇(松下、エーワ、豊田) ヴァルブ(ヤマダ) 取土口(日電機器)

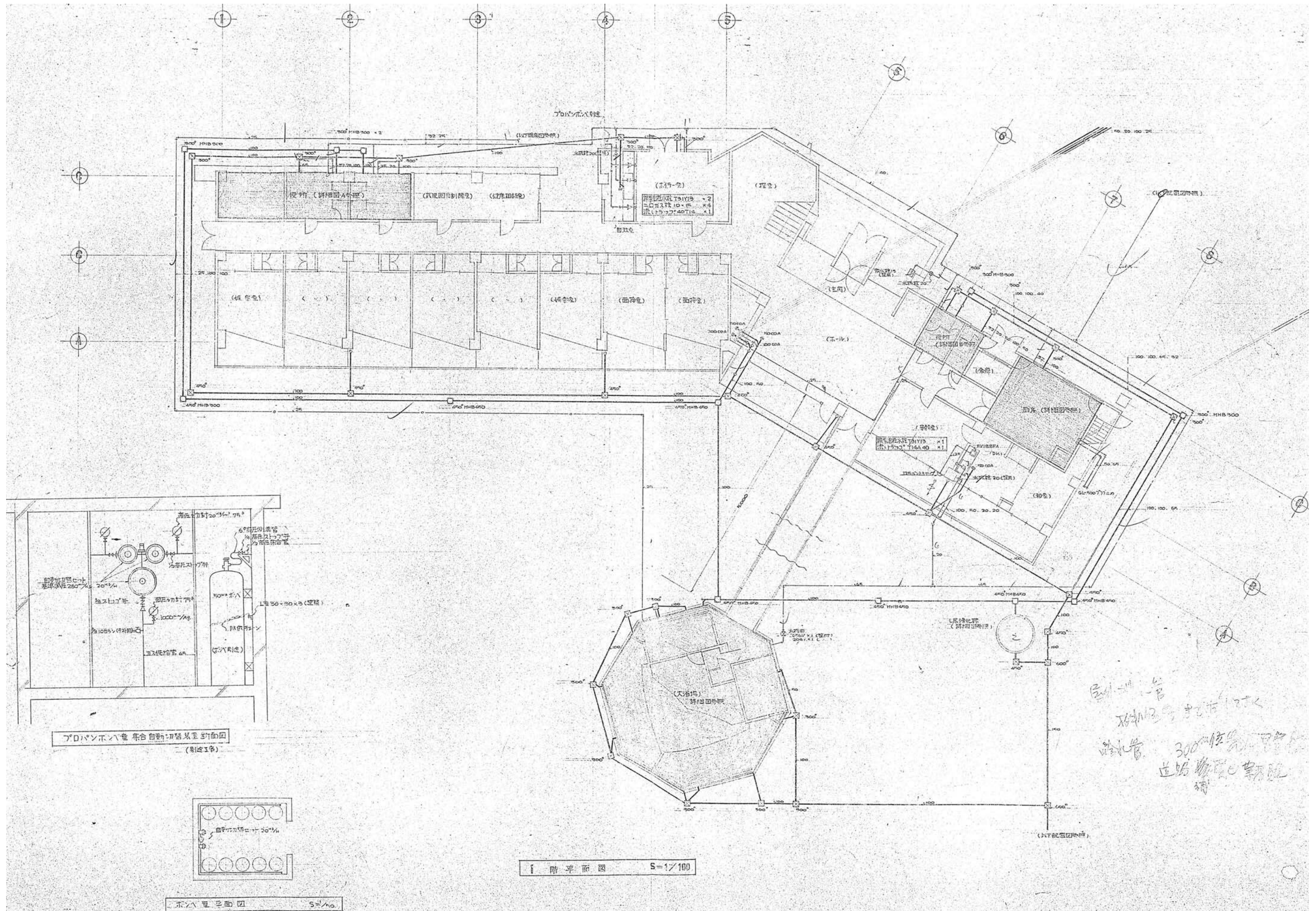
別途工事

- 1 屋外給排水設備工事
2 温水ボイラー、オイルヒーター、オイルファン、炉温装置、供給取付
3 暖房設備工事、内天井内風道(保温金)工事以外の設備工事



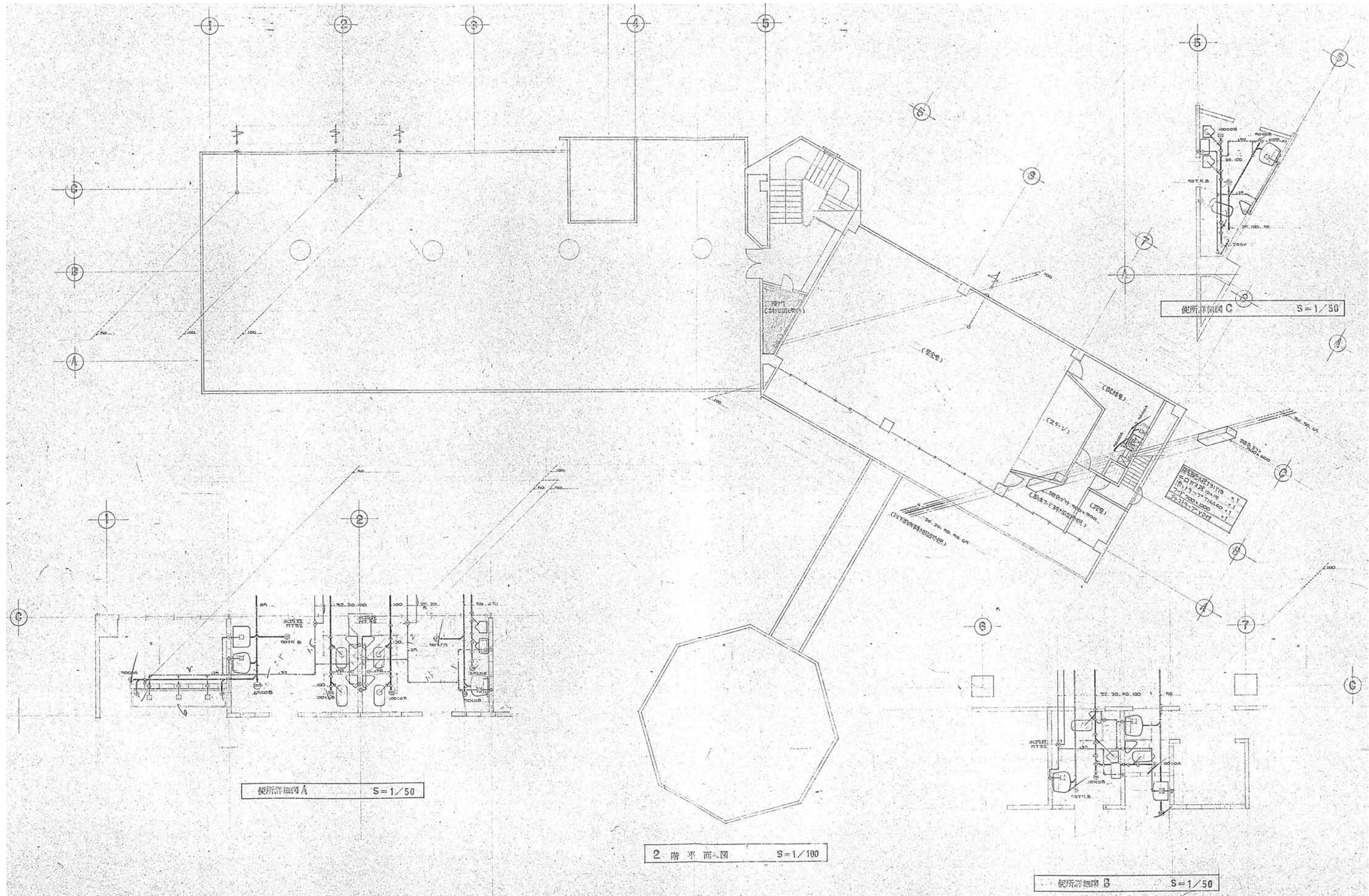
配置図 S=1/200

Table with project details: 令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事 (本館) 機械設備工事仕様書. Includes scale (A1:1/200, A3:1/400), date (R07.11), and drawing number (K-39).

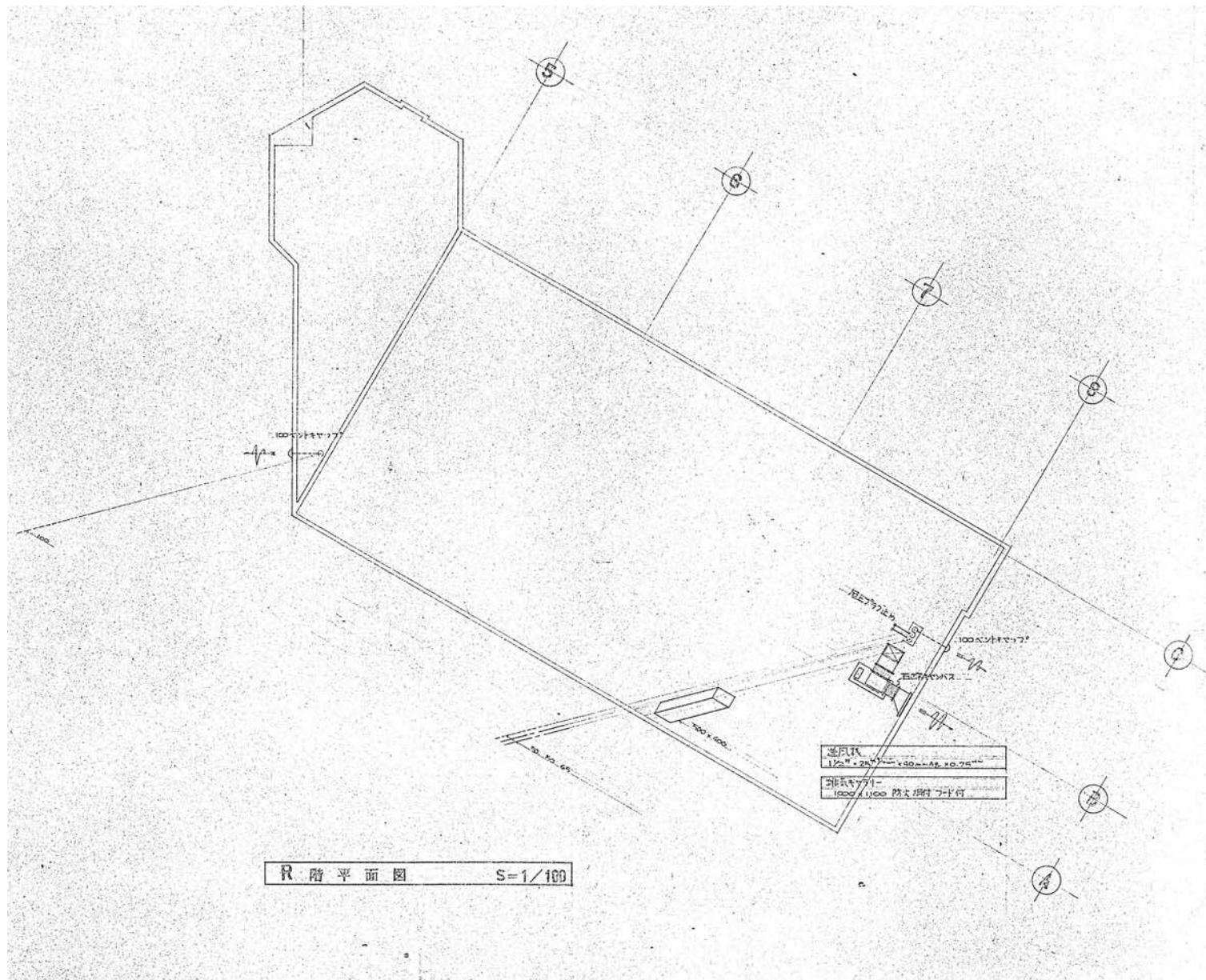


屋外配管
 破損箇所
 300mm径
 逆方向配管
 確認

設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事		
図面名称	(本館) 1階平面図・ボイラールーム詳細図		
縮尺	A1:1/100 A3:1/200	年月	R07.11
設計番号		図面番号	K-40
白石市			

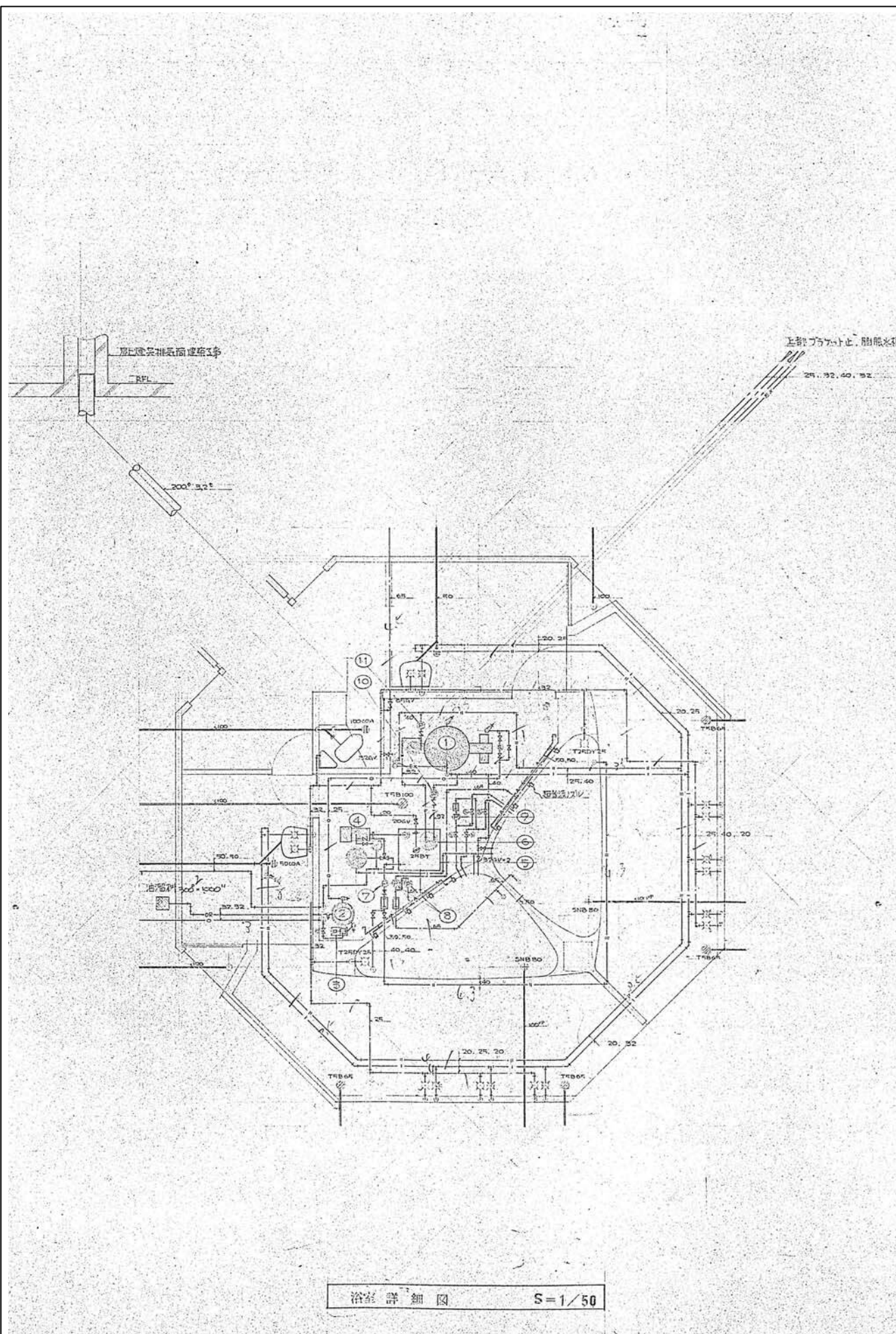


設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事		
図面名称	(本館) 2階平面図・便所詳細図		
縮尺	A1:1/100 A3:1/200	年月	R07.11
設計番号		図面番号	K-41
白石市			



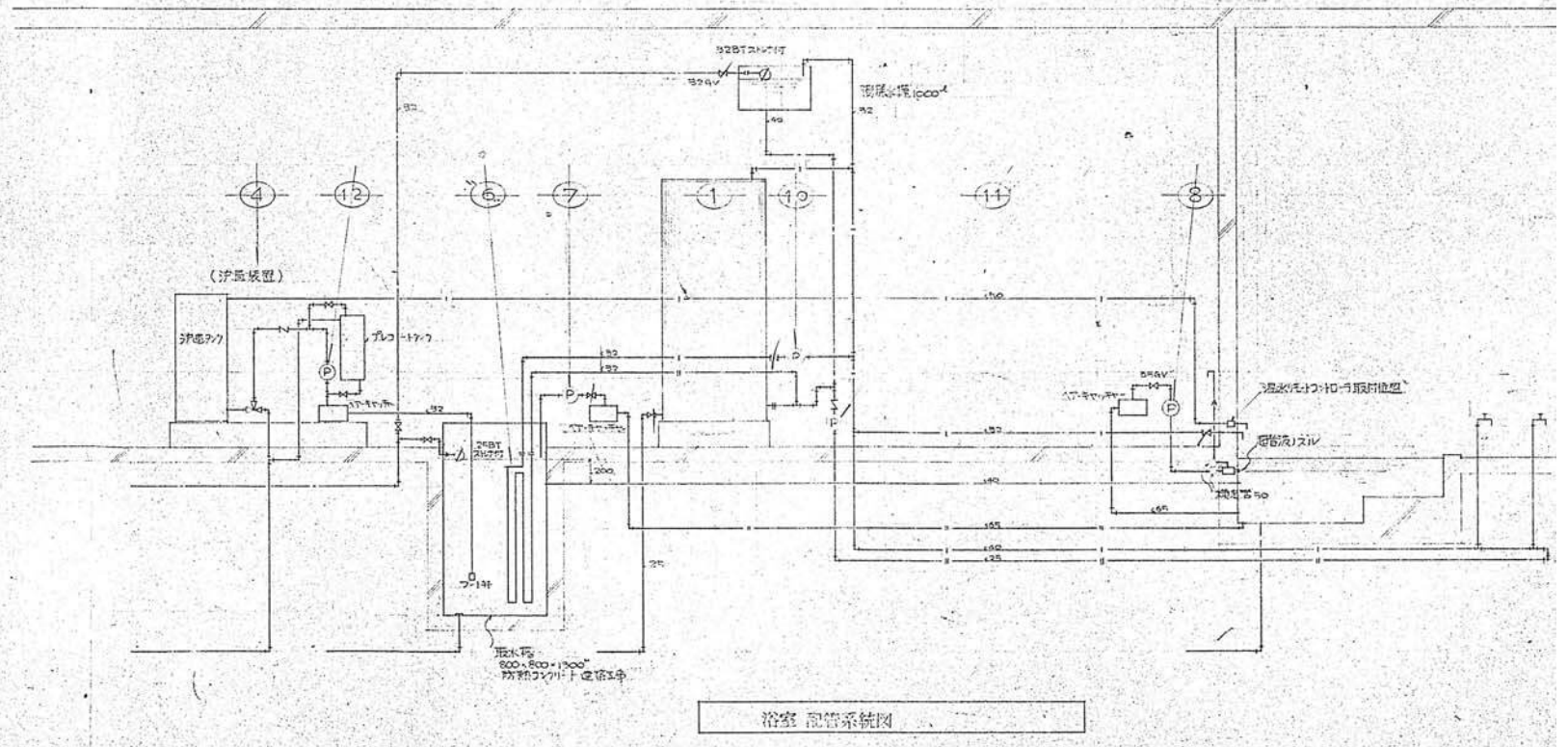
便所器具表									
		1階					2階		合計
		便所A	便所B	自炊室	管理室	厨房	浴室	便所C	
洗面台	C137 S670E TS116 標記板 (1490x2372使用面積)	4	2				1	1	8
小便器	U53 S70N A29 標記板1人位		1						1
小便器	U53 S70N A29 標記板=1人位	1						1	2
洗面用鏡	SK22A	1	1						2
鏡	L237 TS126AS T210Y	2	2					1	5
鏡	S-3	1	2				2		5
鏡	TS119AS3	1	2				2	1	6
洗面水栓	万能調整 T200BY13	3							3
洗面水栓	調整自在 T31Y13			1	1			1	3
壁レバー	T14A40	2		1	1			1	5
壁	TS119CS21								
手洗器	L5B T205Y TS126AS					1			1
鏡	L237 T205Y x2 TS126L						2		2
シャワー	TGB40B								
排水口	排水調整 T25BY13 (吊钩式)						10		10
排水口	T25DY25 (吊钩式)						2		2
浴水栓	T50ARY13					8			8

浴室用便所内1個 C237CT3



浴室詳細図 S=1/50

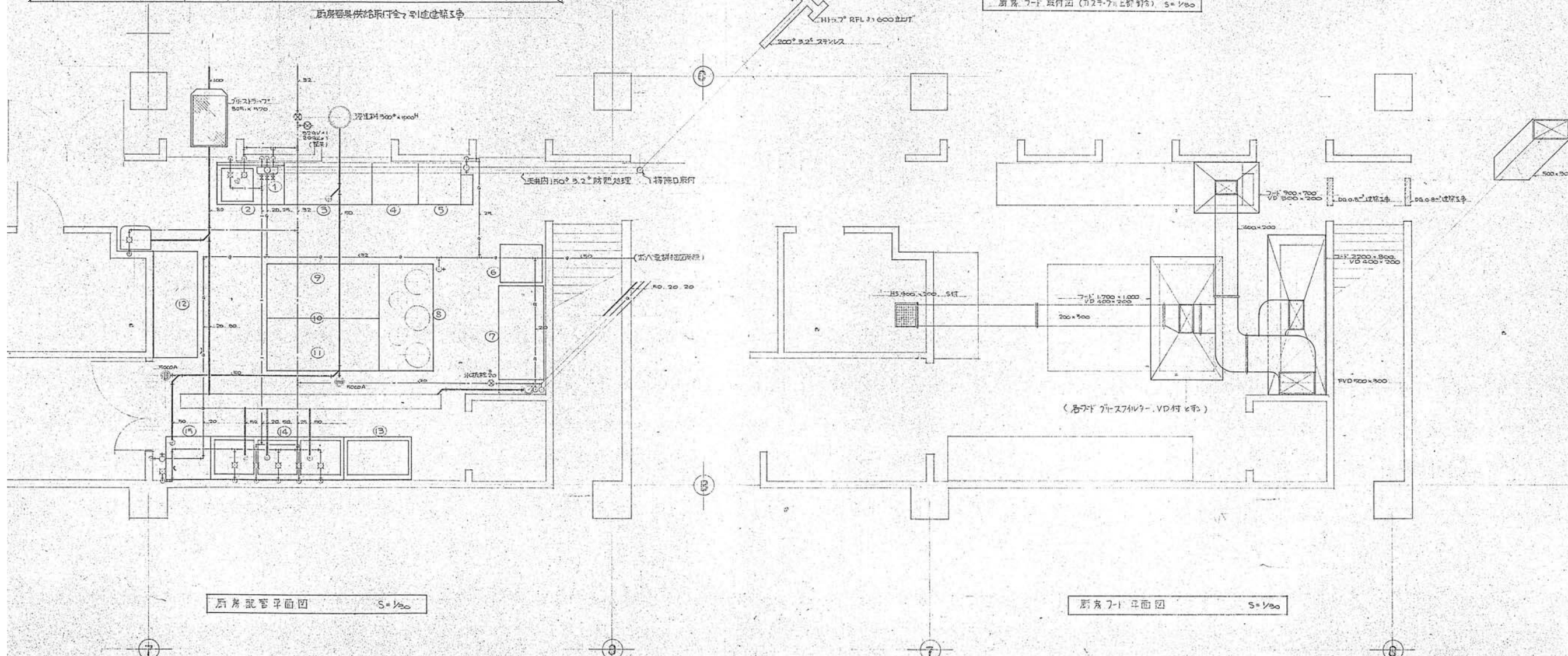
番号	品名	仕様	単位
①	浴槽	浴槽容量 70,000ℓ, 貯湯量 700ℓ, 湯温調節 1750ℓ, 浴槽面積 1.99㎡, A形仕上り-0.55, 浴槽深さ 1140mm, 全高 2000mm, 全周保温付	1基
②	シャワー	80ℓ, 防湯型70×210mm	1台
③	トイレ	1500mm×2100mm×1050mm×0.25mm	1台
④	洋便器	湯温能力 57ℓ, 湯温調節 湯槽3枚 0.75㎡, ホットパイプ 2LPaD0.4mm, 圧入使用, 湯槽(4.25×2.25×0.4)mm (70×2.25×210)	1基
⑤	取手	銅板 2.3' 1200×800×1300', 片用SNB50付 79付 (防熱加工上塗り塗装)	1基
⑥	加熱コイル	加熱容量 22,000ℓ, 加熱面積 2.66㎡, 銅管 32' 38mm	1基
⑦	取水用ポンプ (B)	32' 62mm×4mm×0.2mm×200'	1台
⑧	湯温調節ポンプ (D)	65' 900mm×20' 2.2mm×200'	2台
⑨	湯温調節ポンプ (F)	50' 100mm×5mm×0.75mm×200'	1台
⑩	加熱用ポンプ (C)	25' 30mm×6mm×80' 80'×100'	1台
⑪	給湯用ポンプ (E)	25' 30mm×6mm×80' 80'×100'	1台
⑫	湯温ポンプ (A)	32' 62mm×10mm×0.4mm×200' (浴室設置内蔵型)	1台
⑬			
⑭			

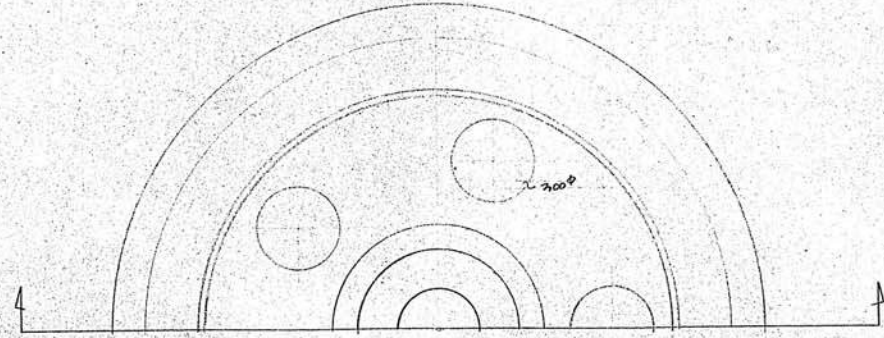


浴室配管系統図

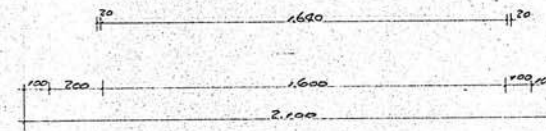
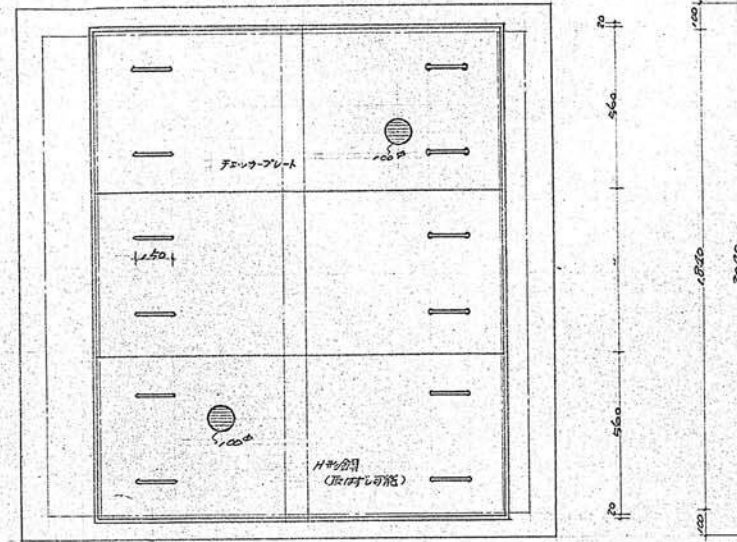
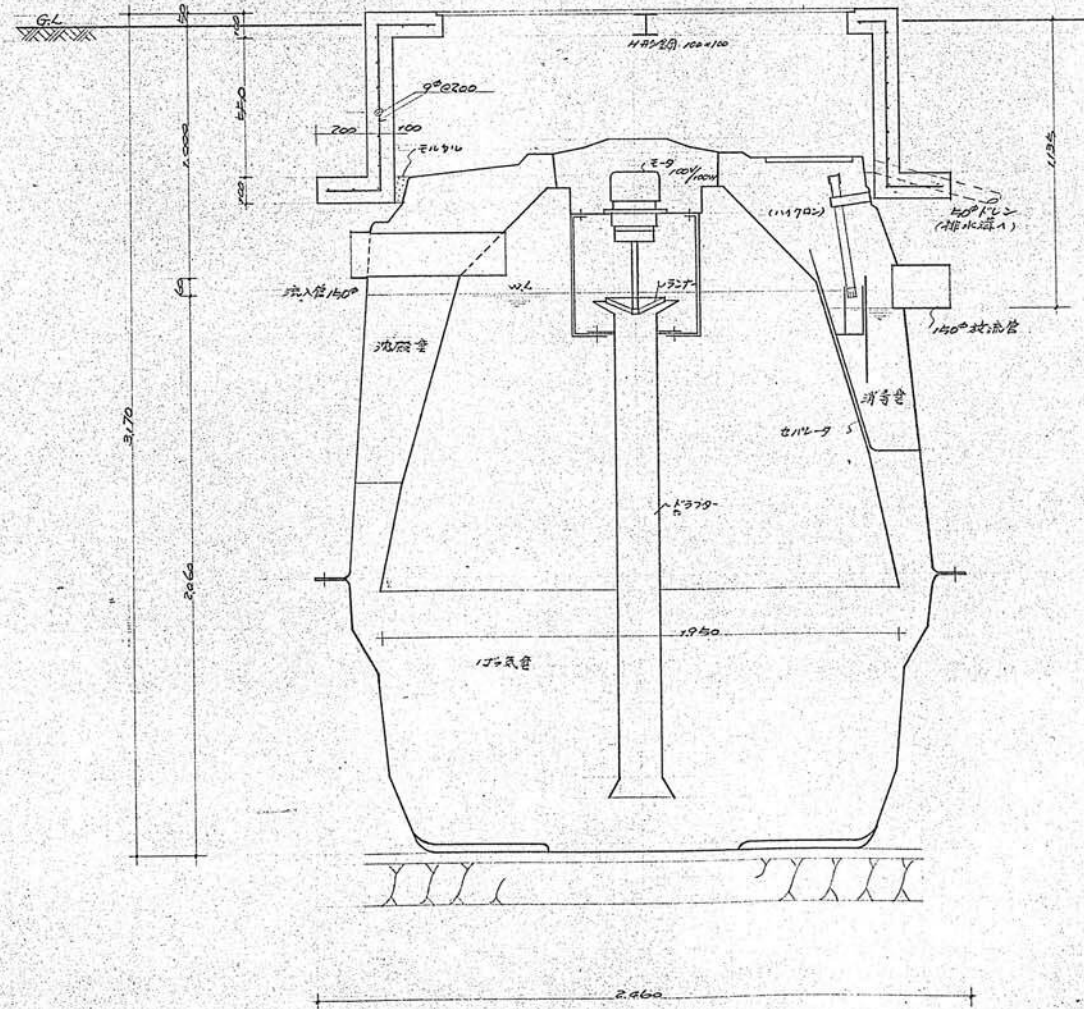
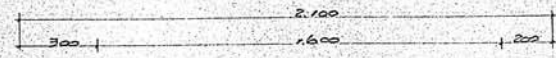
NO.	名称	間口	奥行	高さ	仕様
1	ガス湯沸器	480	330	1,040	Pw195 50℃上昇 6.7L
2	下流し	900	600	800	
3	冷気庫	1,200	600	1,800	200 ³ 0.4 ³ 空冷式
4	鍋	600	600	800	
5	ガス直火炊飯器	740	600	1,480	100 ³ 50 ³ 1.5.4 自電付 2 ³ 1/4
6	ガスフライヤー	520	580	800	18 ³ 2.4 ³ 1/4
7	ガス煎焼器	1,100	400	580	1.8 ³ 1/4
8	ガスレンジ	1,500	750	800	5.7 ³ 1/4
9	調理台	1,500	750	800	撤去済
10	上棚	1,500	400	600	
11	扉付台	1,500	750	800	
12	戸棚	1,500	600	1,800	
13	下付台	900	600	800	
14	食器シンク	1,800	600	800	
15	食器消毒庫	600	600	800	0.8 ³ 1/4

厨房器具供給取付全2引込建築3号





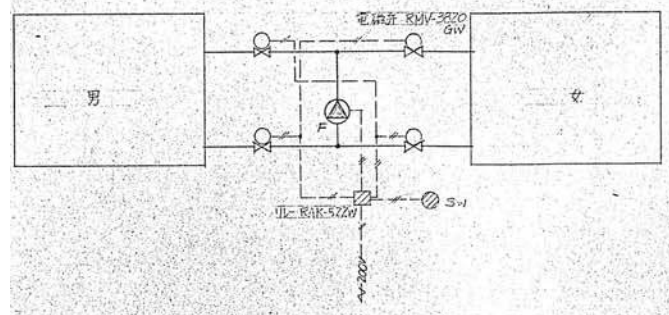
平面図



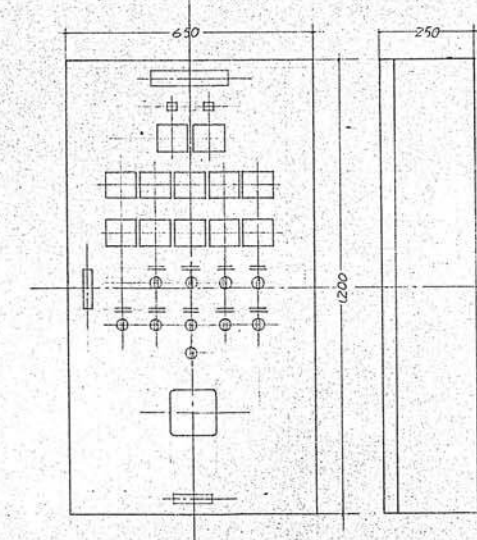
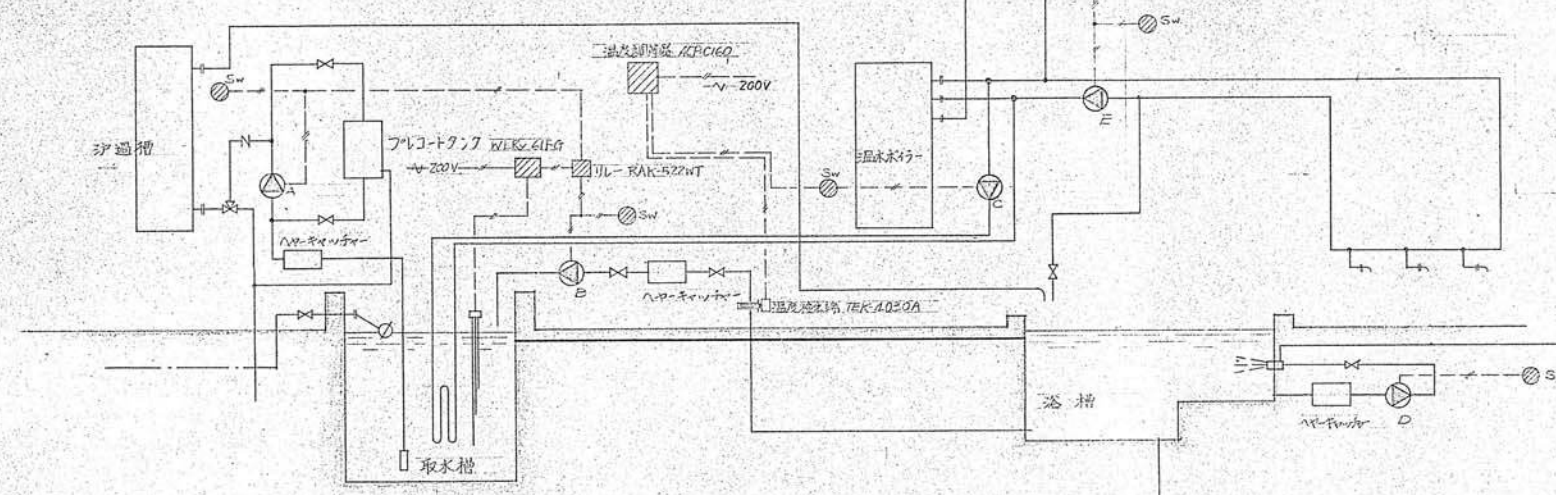
AR65 容量計算書

鉄管容	$4.175 \times 1.33 \times 0.114$	0.626
	$0.0178 \times 8 = 0.16$	0.227
	小計	0.853
	$(0.28 \times 0.18) \times 0.25 \times (1.26 \times 0.6)$	0.114
	小計	0.114
15口径管	$\frac{0.15}{3} (1.07^2 + 0.99^2 + 1.07 \times 0.99)$	0.402
	$\frac{0.15}{3} (0.99^2 + 0.94^2 + 0.99 \times 0.94)$	1.169
	$\frac{0.15}{3} (0.94^2 + 0.84^2 + 0.94 \times 0.84)$	0.578
	$\frac{0.15}{3} (0.97^2 + 0.67^2 + 0.97 \times 0.67)$	2.374
	$\frac{0.15}{3} (1.09^2 + 1.07^2 + 1.09 \times 1.07)$	0.549
	$0.0178 \times 8 = 0.16$	0.227
	小計	5.400
沈殿槽	$6.620 \times 0.227 = 0.114 - 4.4$	1.333
	小計	1.333

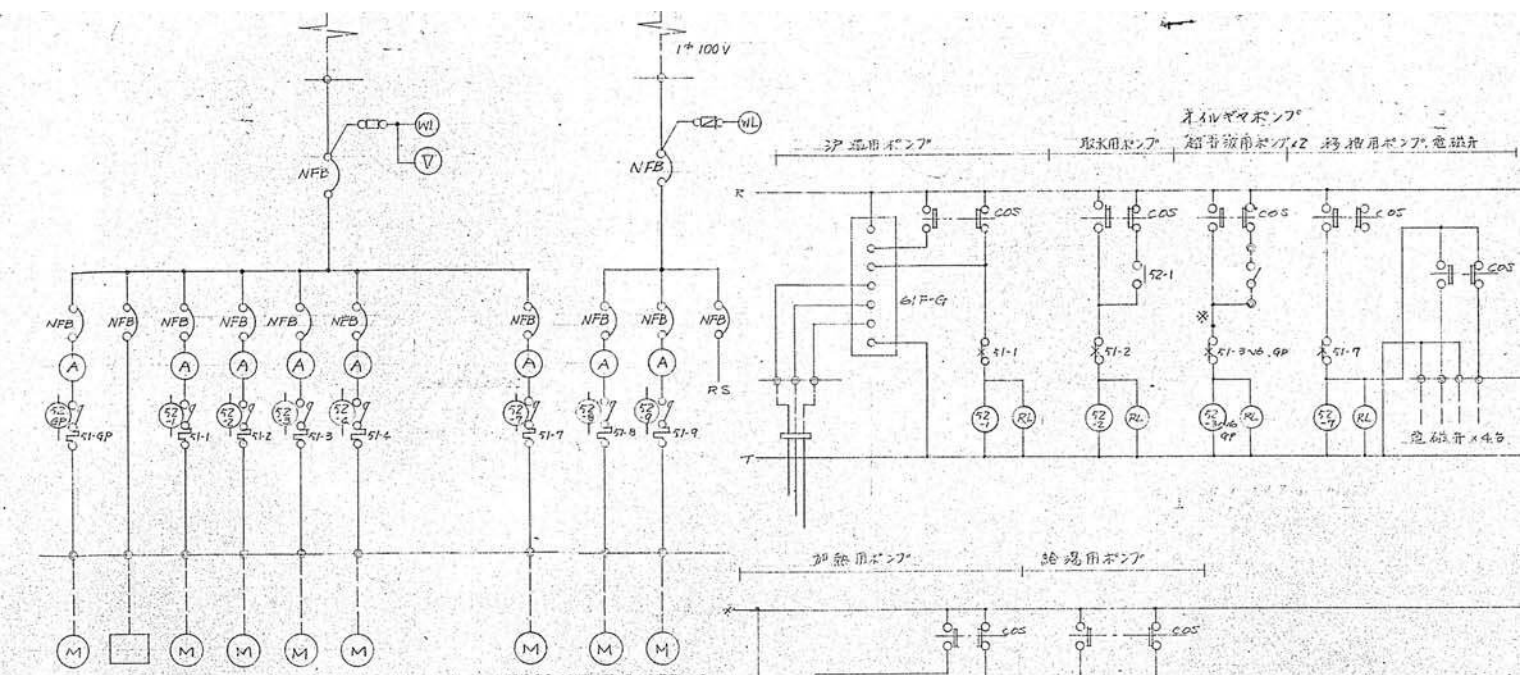
温水移送操作系統図



自動制御系統図

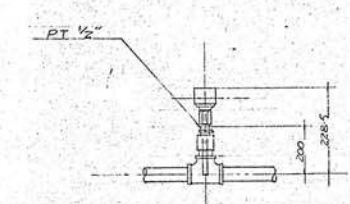
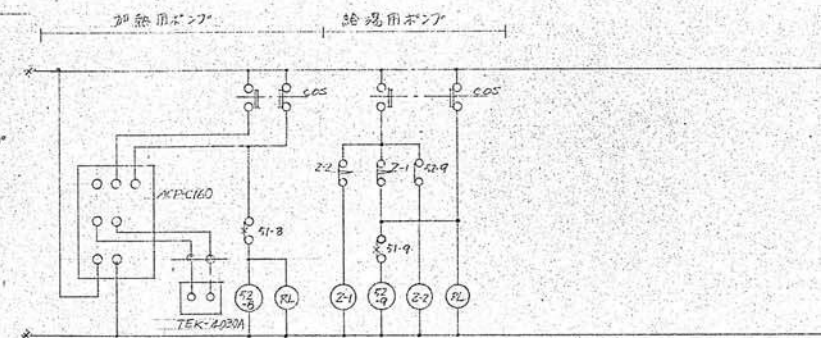


制御盤配置図 S.1/40

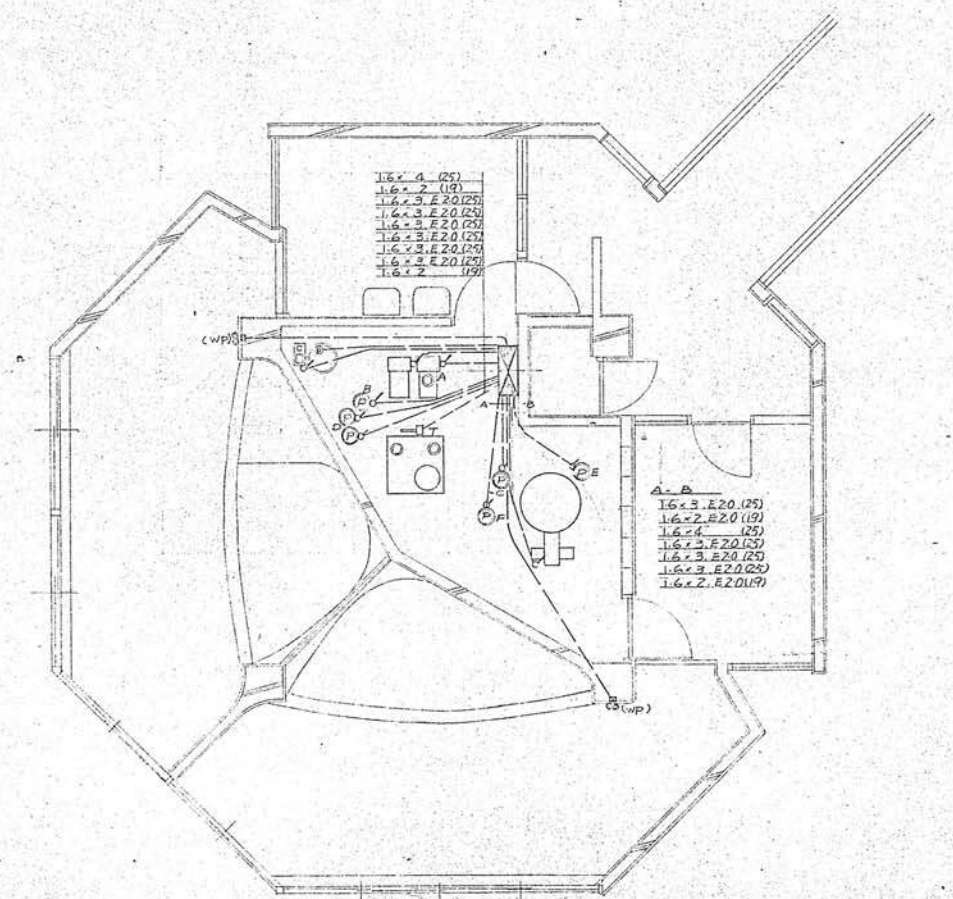


湯槽用ポンプ: 0.4kW, 0.55kW, 0.4kW, 0.2kW, 22kW, 22kW
 取水用ポンプ: 0.75kW, 80W, 80W
 (各適合コンシテ取付の事)

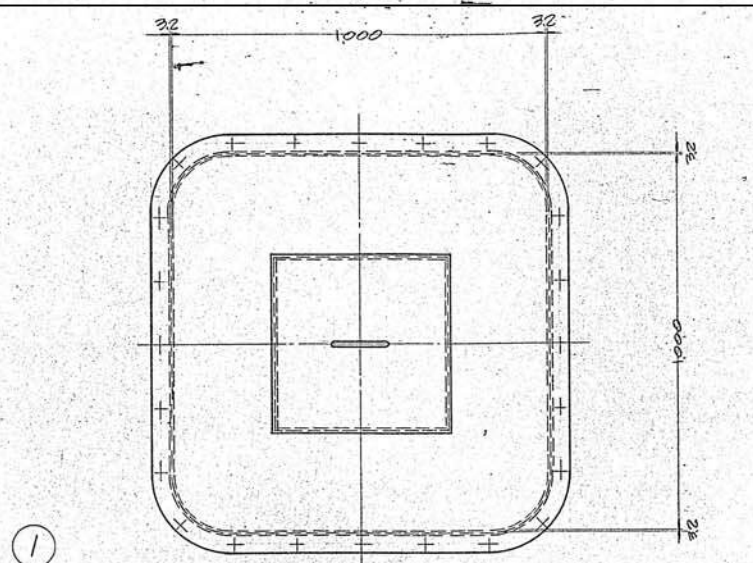
制御盤接続図



温度検出用取付図 S.1/40



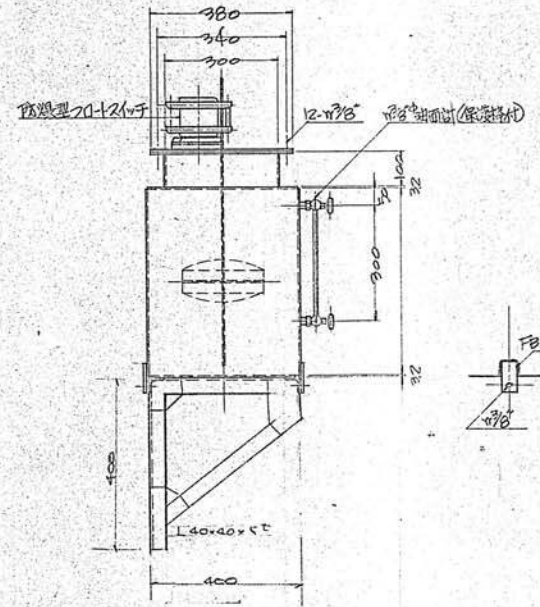
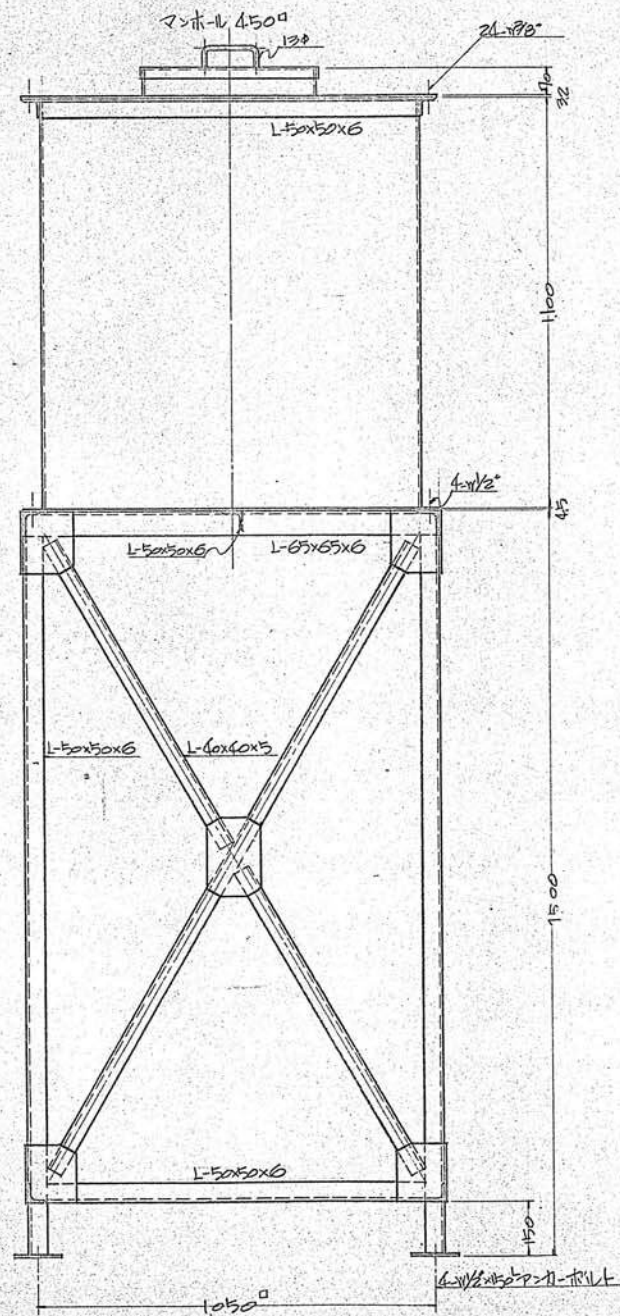
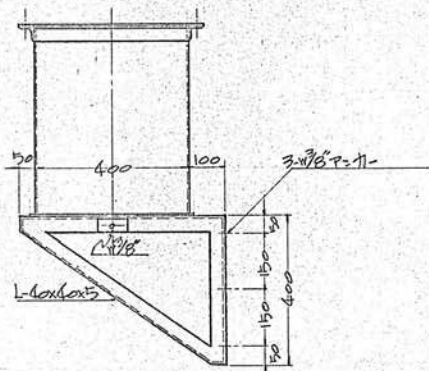
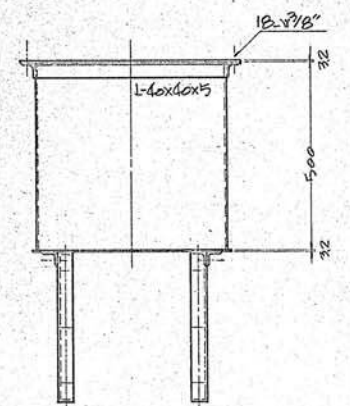
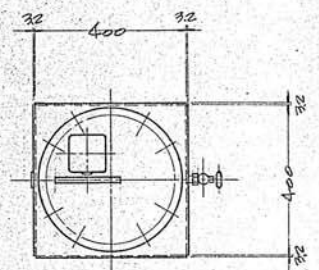
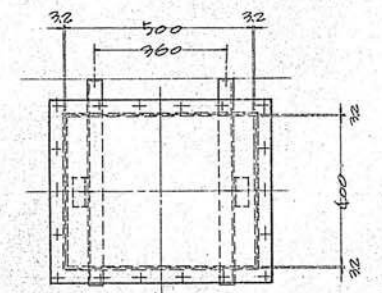
活環平面図 S.1/40



①

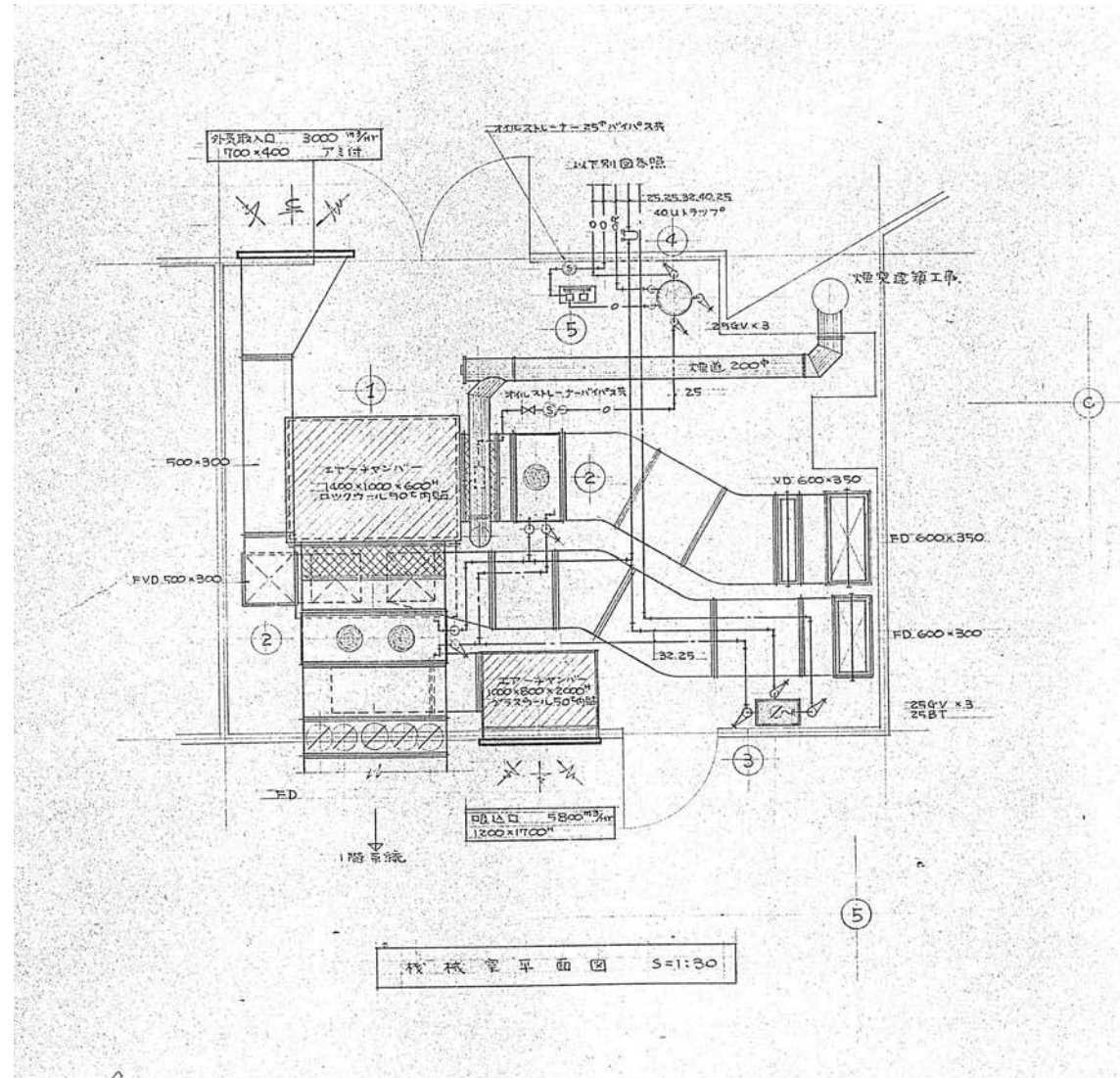
②

③



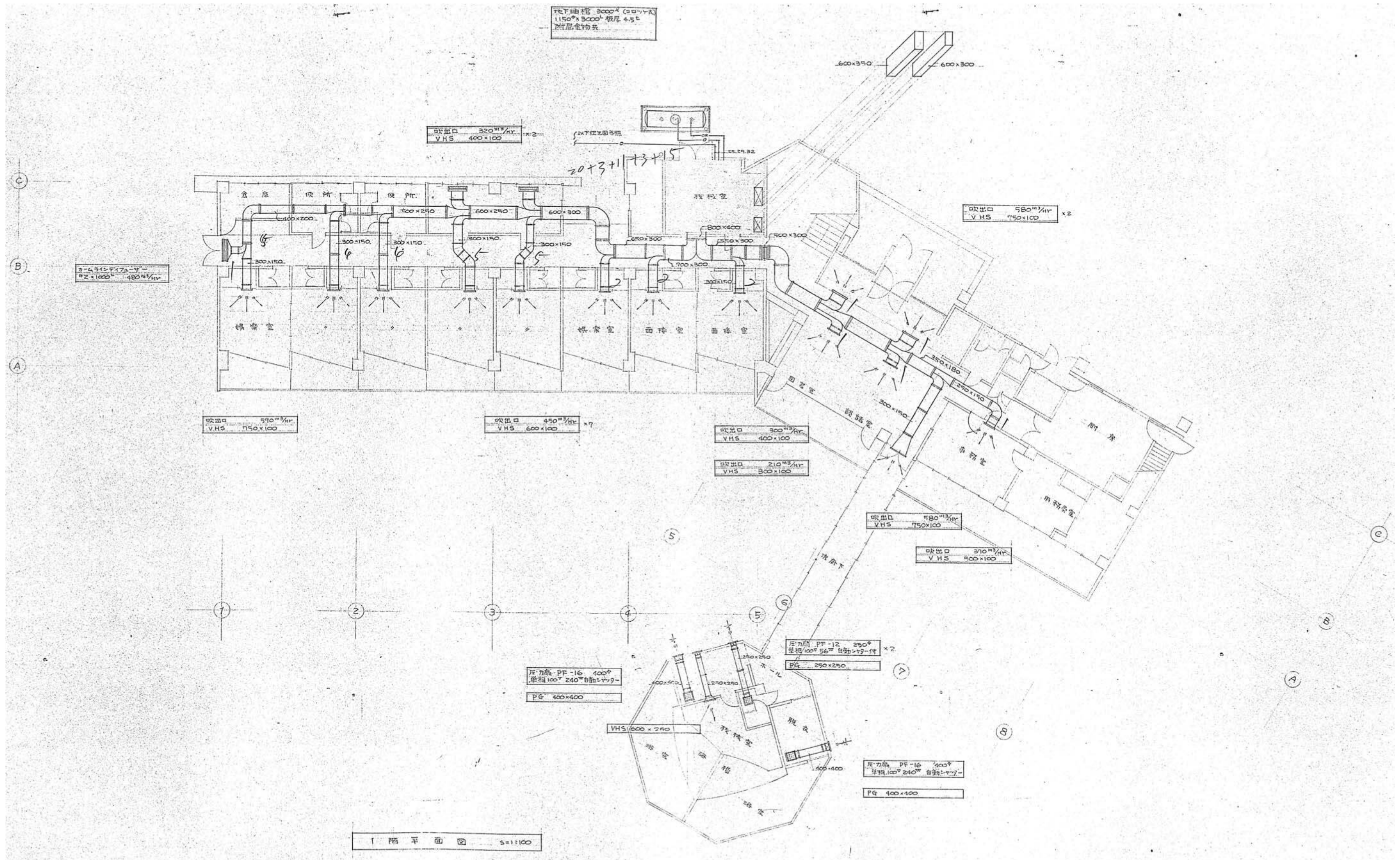
- ① 膨張水槽 1000x1000x1500H S=1/10
板厚:底45,側蓋32 内面:エポキシコーティング 架台:2mm
- ② オイルサービスタンク 2基 400x400x500H S=1/10
板厚:32 附属品:防錆型70+スリット・油面計 架台:15mm
- ③ 減圧水槽 500x400x500H S=1/10
板厚:32 内面:エポキシコーティング フラケット付

設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事		
図面名称	(本館) タンク類詳細図		
縮尺	A1:1/10 A3:1/20	年月	R07.11
設計番号		図面番号	K-47
白石市			

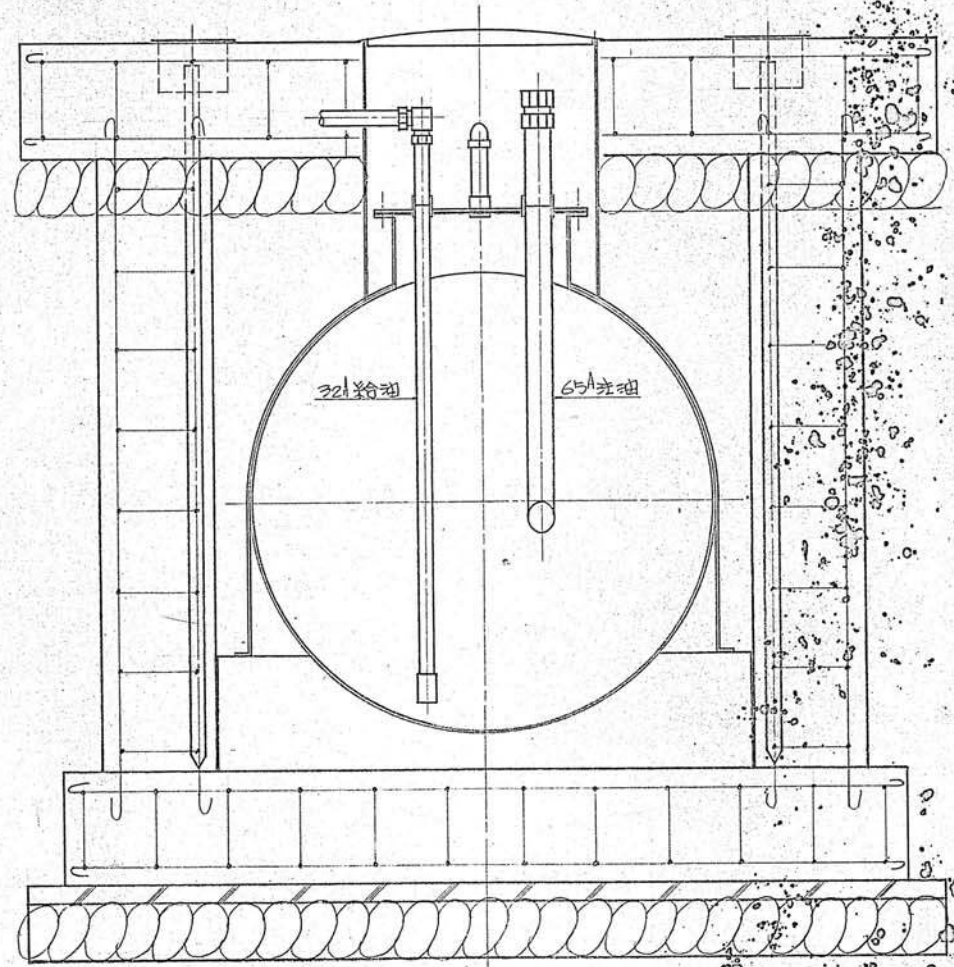
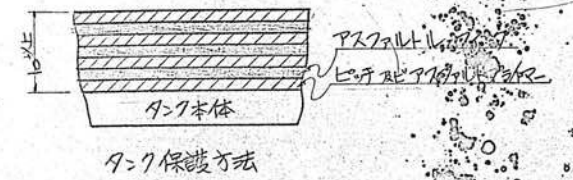
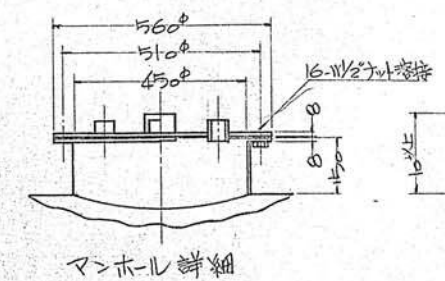
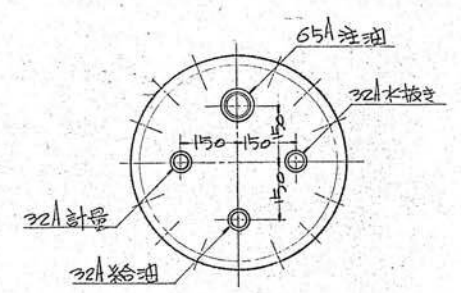
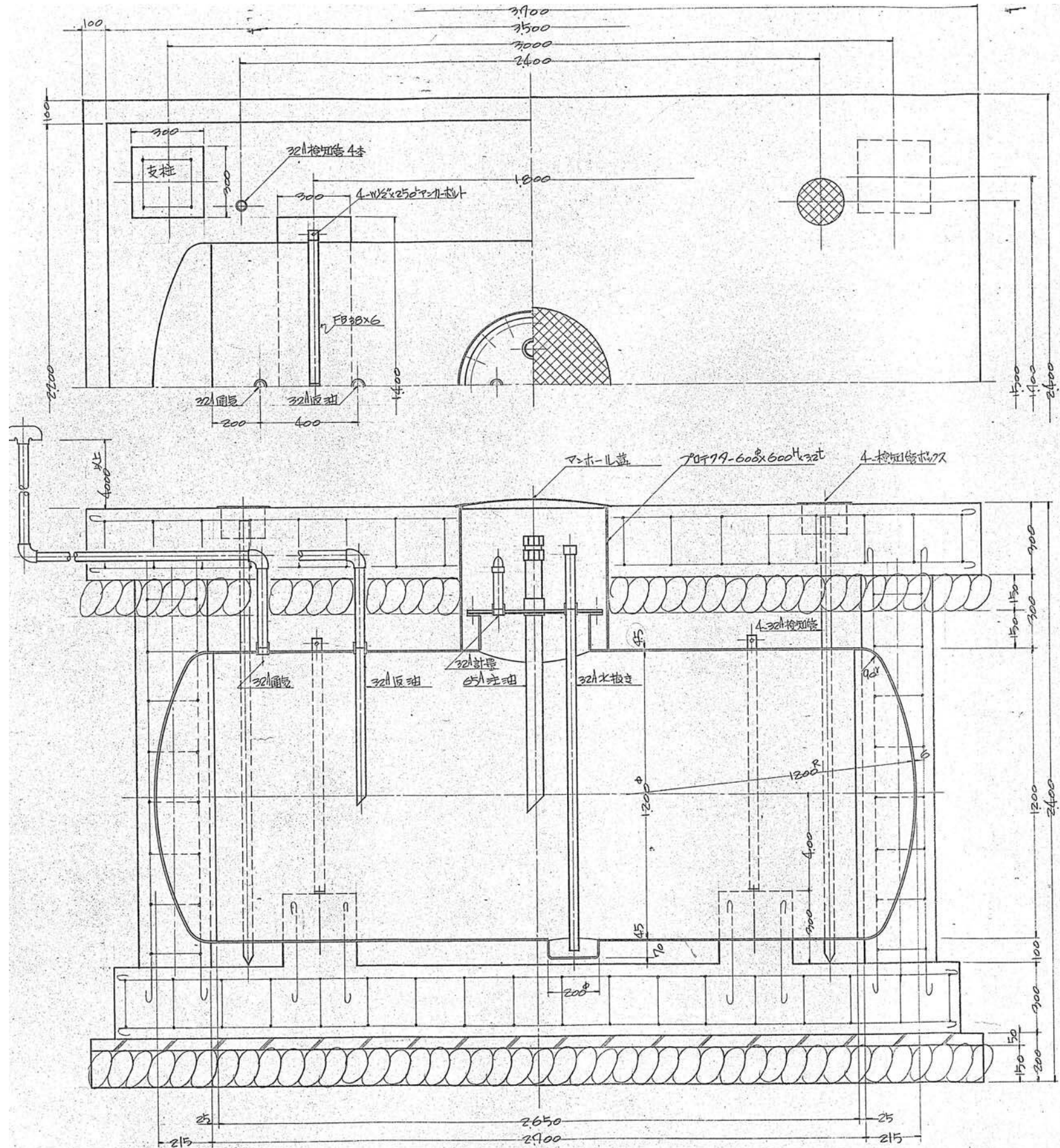


機器類明細表	
① 熱源炉	省熱量15,000 ³ /hr. 燃料消費量19.4 ³ /hr. A重油. 電動機0.4 ³ /hr. 排灰用電動機0.75 ³ /hr. 重油不燃器2 ³ /hr. (3相200V) 送灰機5.5 ³ /hr. 风量200 ³ /min. 有効静圧35 ³ mmA ³ . (MTP-2000D相当)
② 加温器	加温器8 ³ /hr. 3相200V 120W (HD-10) 3台
③ 減圧水槽	400×600×450 ³ . 板厚2.3 ³ . 蓋1.6 ³ . 2 ³ 3ヶ付. 140×40×3. 容量100 ³
④ ポンプ-ヒーター	400×600 ³ . 板厚2.3 ³ . 加高1.5 ³ 実. 耐燃型20-14ヶ付.
⑤ ポンプ-ヒーター	15 ³ ×3 ³ /min 211 ³ /min×0.4 ³ /hr

操作盤・配電盤回路組



設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事		
図面名称	(本館) 暖房設備1階平面図		
縮尺	A1:1/100 A3:1/200	年月	R07.11
設計番号		図面番号	K-49
白石市			



地下オイルタンク 1200x2400
 実容量 3000L
 検知管 4.5分 径50mm

設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事		
図面名称	(本館) 地下オイルタンク詳細図		
縮尺	A1:1/10 A3:1/20	年月	R07.11
設計番号		図面番号	K-51
白石市			

外部仕上表

区分	巾木	壁	軒天	屋根	建具	備考
宿泊棟	コンクリート下地モルタル仕上	ラスモルタル下地リシン吹付	大平板t9 下地塗装仕上	長尺カラー鉄板 t 0.35瓦葺き	アルミサッシ 建具廻りシーリング	軒樋120×150、壁樋φ90、アルミ製窓手すり
渡り廊下	コンクリート下地モルタル仕上	ラスモルタル下地リシン吹付	折板表し	折板t0.8葺き	アルミサッシ 建具廻りシーリング	

内部仕上表

階	室名・部位	床		壁		天井			天井高 (CH)	備考	
		下地	仕上	巾木	下地	仕上・塗装	廻り縁	下地			仕上
1	渡り廊下	デッキプレートコンクリート	カーペット t6	77巾木 H100	LGS W65	スレート板 t4 下地塗装仕上	塩ビ	LGS 19型	化粧石こうボードt9	2,300	木製手すりφ40
	廊下	木組下地板張りt12	カーペット t6	木製 H100	木組下地	バルブセメント板t4 下地塗装仕上 一部壁紙仕上 (流し台廻り) 石こうボード下地タイル張り	---	木組下地	化粧石こうボードt9	2,300	木製手すり (60×30)、流し台L1,000 ガス台L600、吊戸棚L600
	客室	木組下地板張りt12	タタミ t60、(踏込)カーペットt6	(踏込) 木製H100	木組下地	ラスボード t7下地ジュラク塗り	木製	木組下地	化粧石こうボード t9 (和風)	2,400	床の間、戸棚
	広縁	木組下地板張りt12	タタミ t60	タタミ寄せ	木組下地	ラスボード t7下地ジュラク塗り	木製	木組下地	石こうボード t9下地壁紙張り	2,400	
	押入	木組下地	しな合板t4	雑巾摺	木組下地	しな合板t4	木製	木組下地	しな合板t4	1,750	中棚
	洋ダンス	木組下地	しな合板t4	雑巾摺	木組下地	しな合板t4	木製	木組下地	しな合板t4	1,750	ハンガーパイプ
	便所	コンクリート下地モルタル	モザイクタイル	---	木組下地	バルブセメント板t4 下地タイル張りH1,500 上部塗装仕上	木製	木組下地	化粧石こうボードt9	2,600	トイレブース
	リハビリ室	木組下地板張りt12	カーペット t6	木製	木組下地	化粧合板 t4	木製	木組下地	化粧石こうボードt9	2,550	
	物入	木組下地	しな合板t4	雑巾摺	木組下地	しな合板t4	木製	木組下地	しな合板t4	2,300	棚4段

凡例

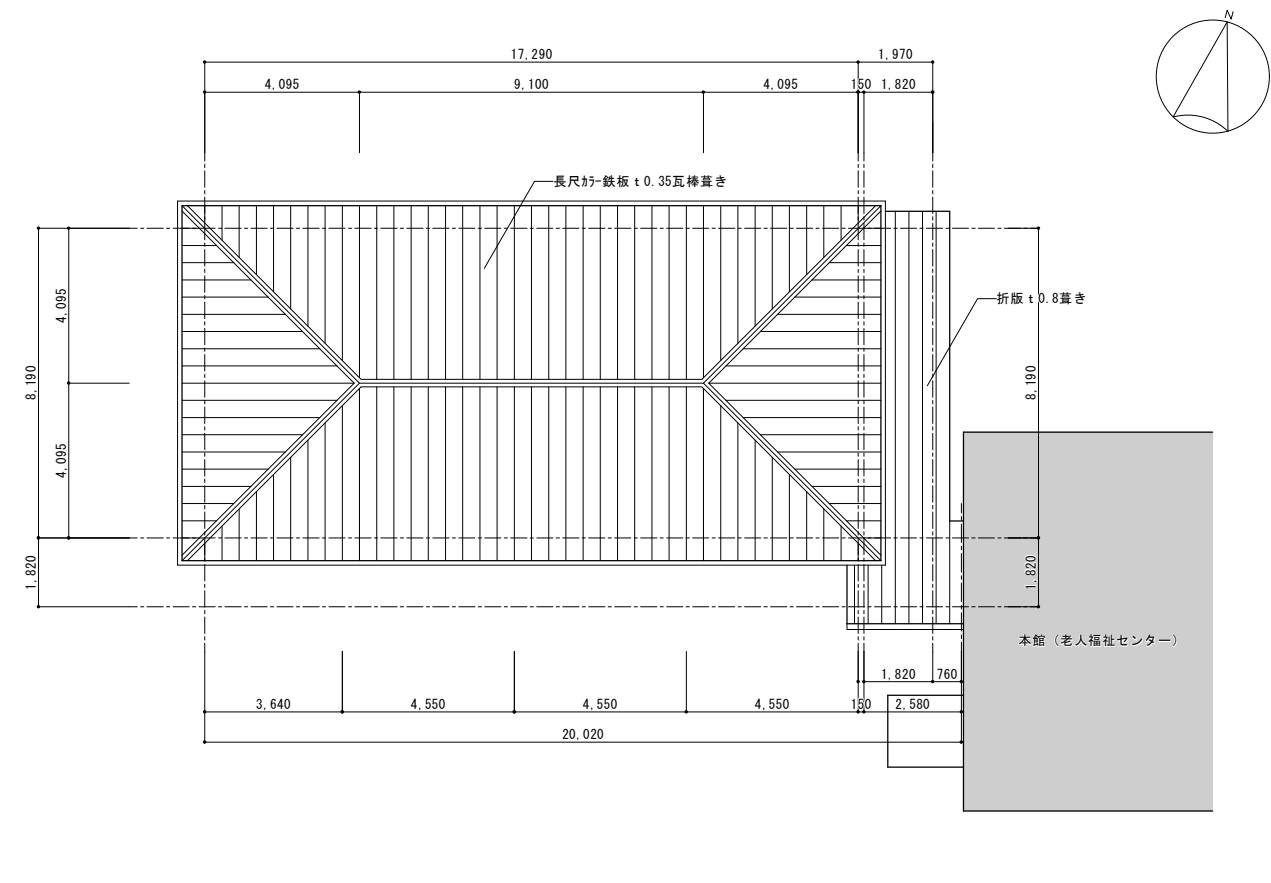
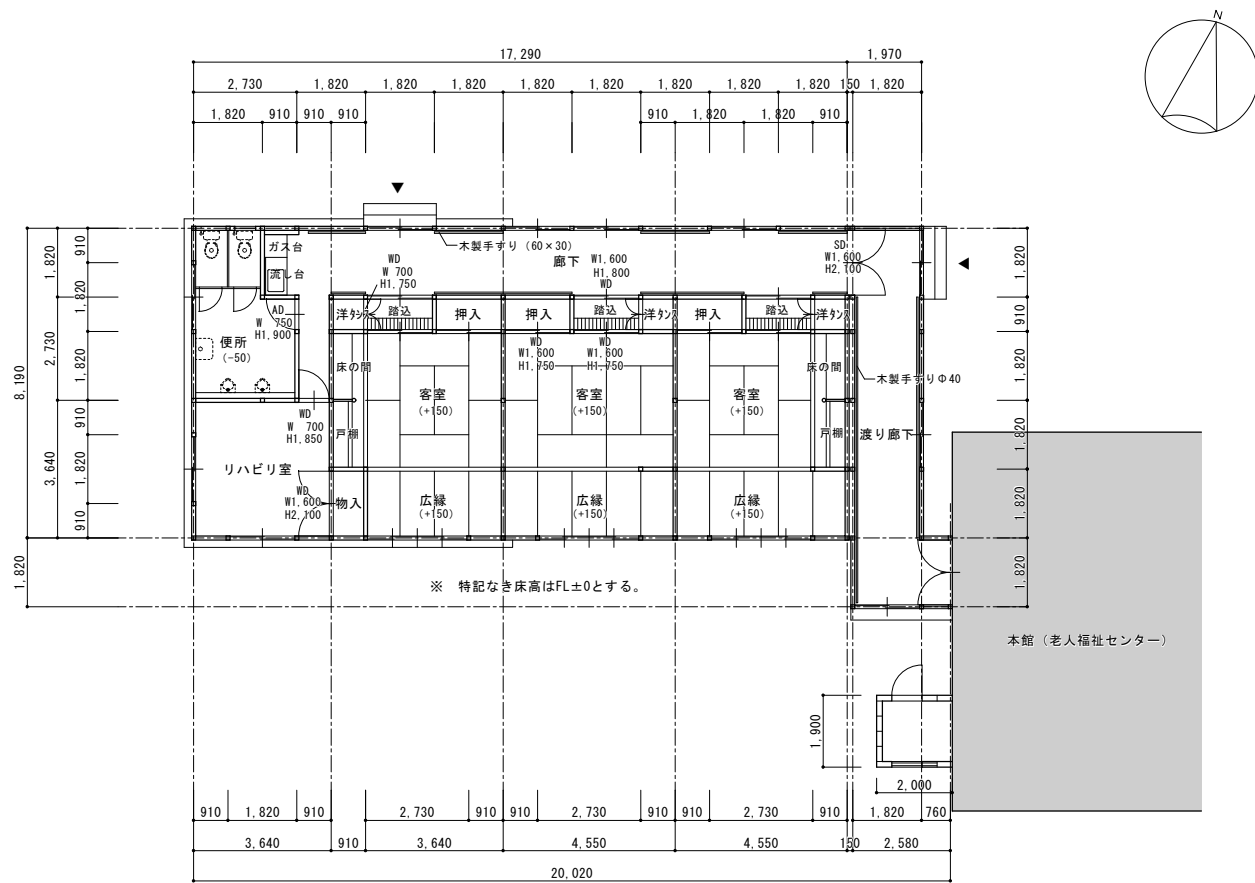
内の建材は、石綿 (アスベスト) 含有建材を示す。

01 平面図

A1:1/100
A3:1/200

02 屋根伏図

A1:1/100
A3:1/200



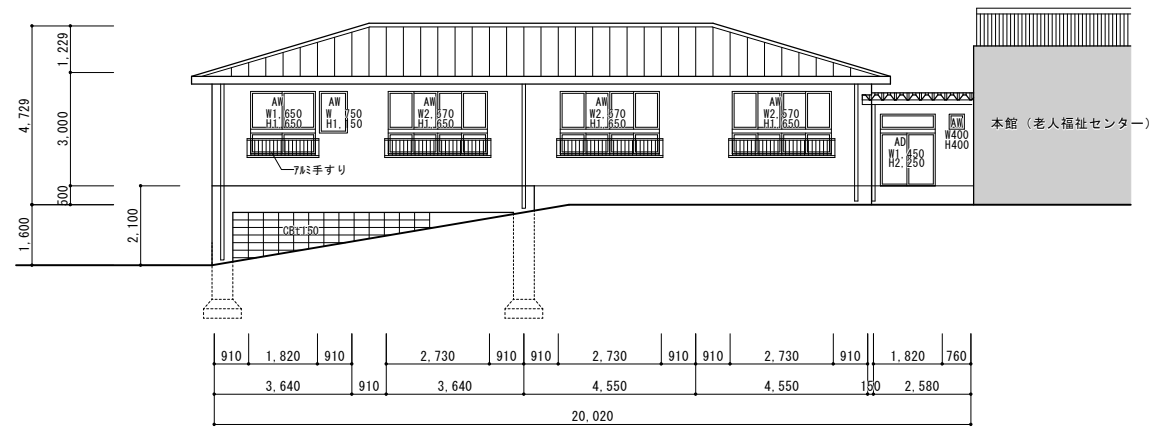
※ 特記なき床高はFL±0とする。

床面積	
宿泊棟 W-1	141.60m ²
渡り廊下 S-1	20.83m ²
計	162.43m ²

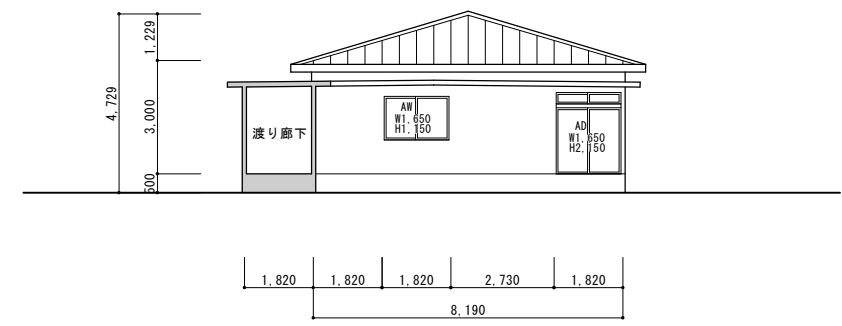
設計名称 令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事
 図面名称 (宿泊棟) 仕上表・平面図・屋根伏図
 縮尺 A1:1/100 年月 R07.11 設計番号 図面番号 K-52

白石市

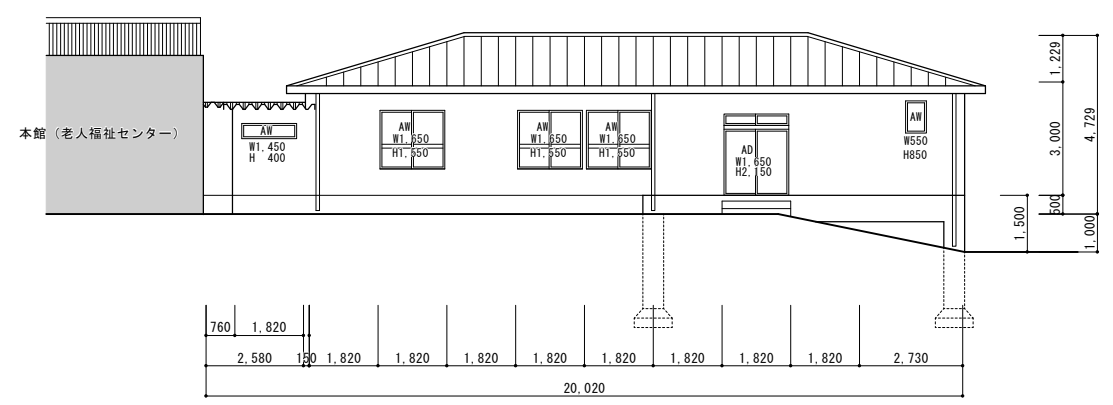
01 南側立面図 A1:1/100 A3:1/200



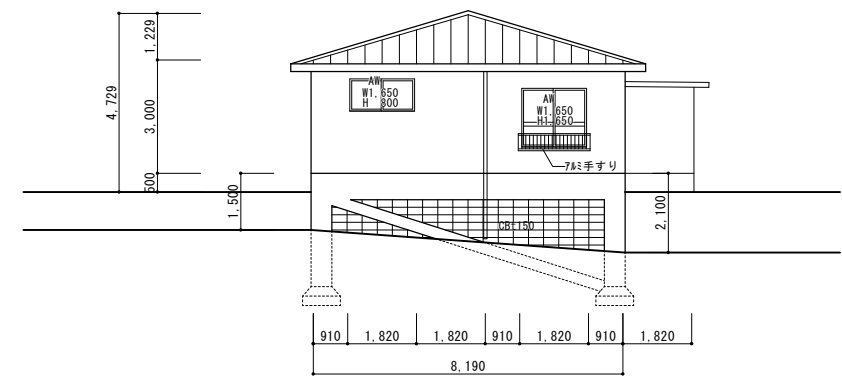
02 東側立面図 A1:1/100 A3:1/200



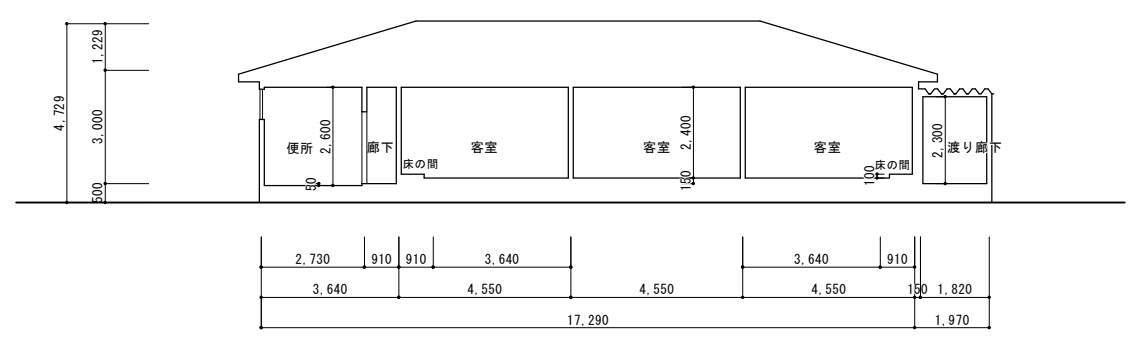
03 北側立面図 A1:1/100 A3:1/200



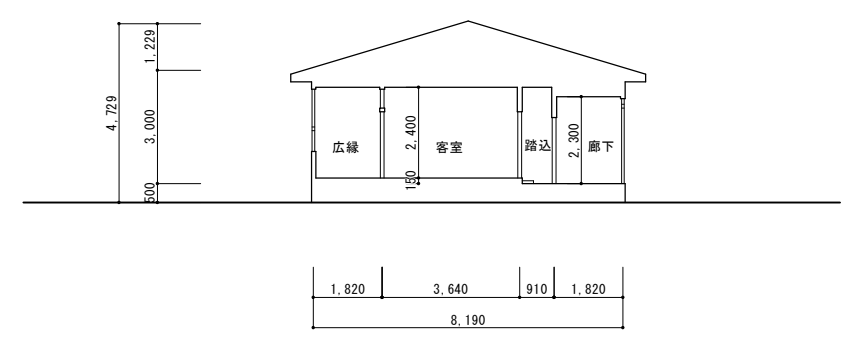
04 西側立面図 A1:1/100 A3:1/200

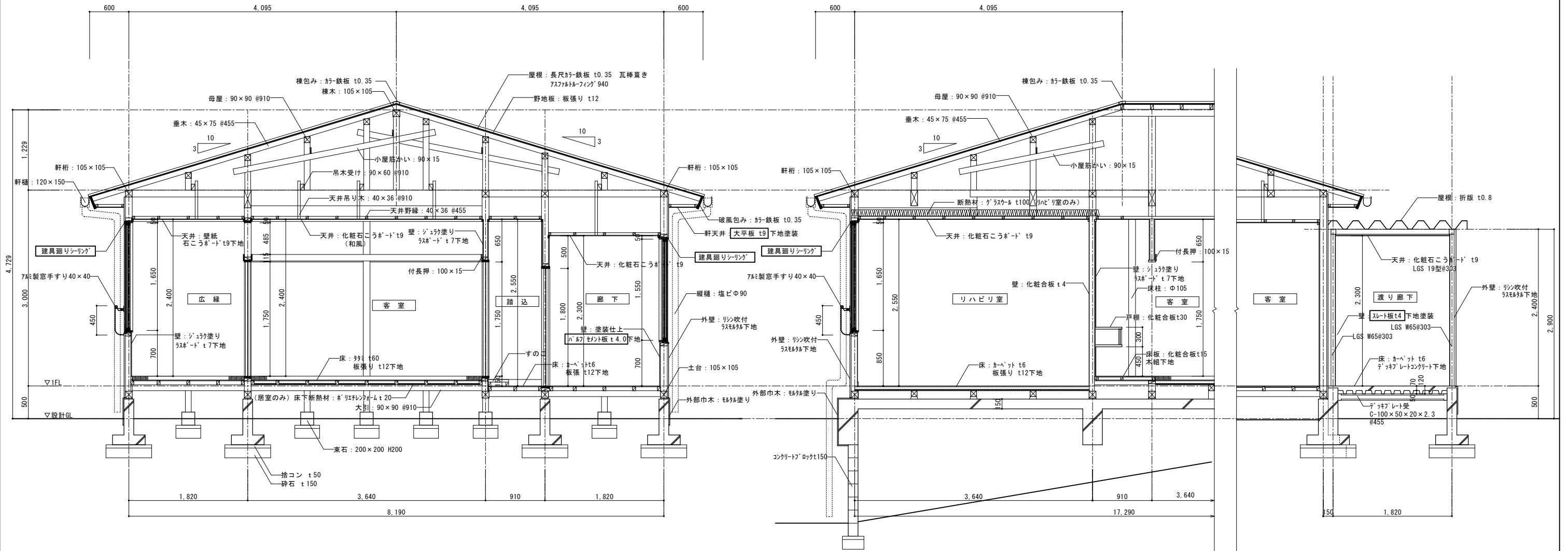


05 断面図 A1:1/100 A3:1/200



06 断面図 A1:1/100 A3:1/200

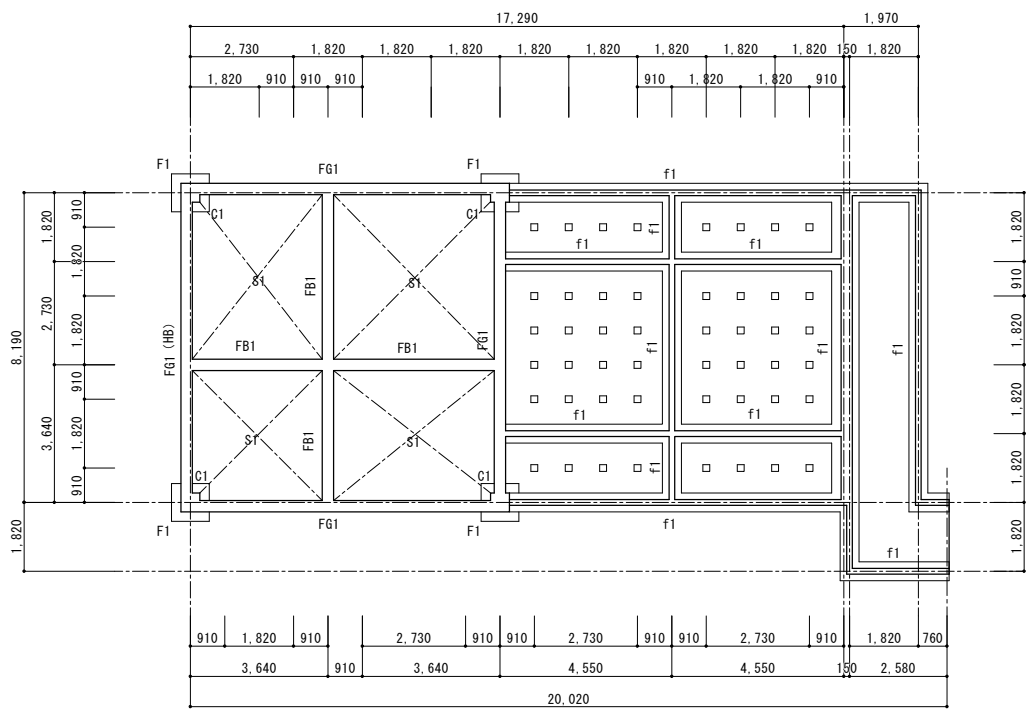




凡例

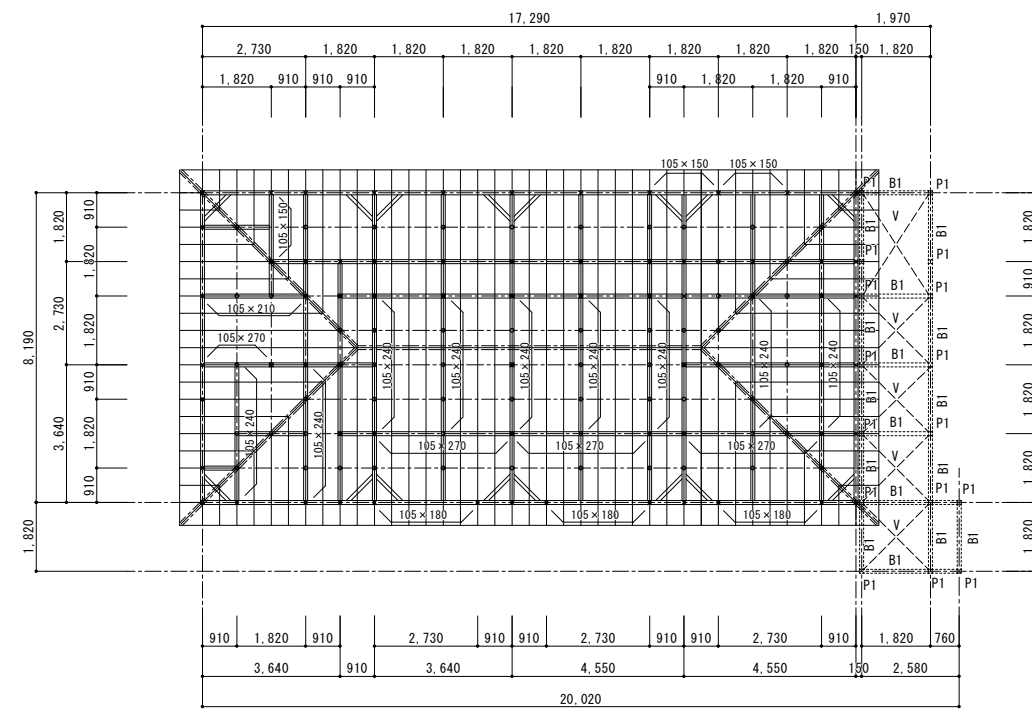
内側の建材は、石棉（アスベスト）含有建材を示す。

設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事		
図面名称	(宿泊棟) 矩計図		
縮尺	A1:1/30 A3:1/60	年月	R07.11
設計番号		図面番号	K-54
白石市			



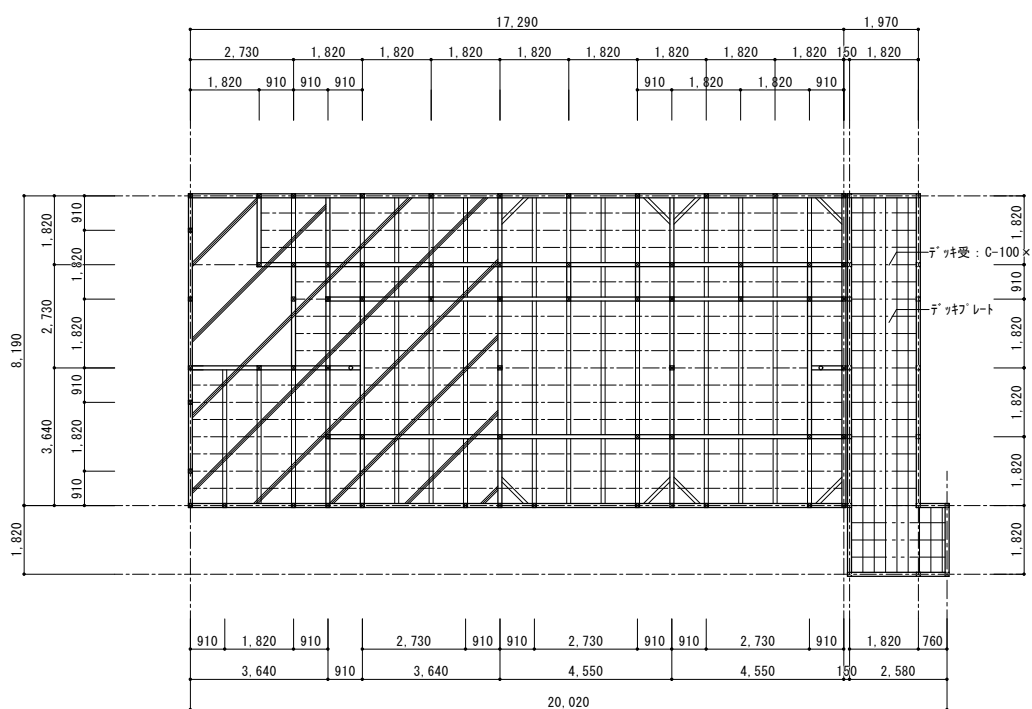
凡例

□	束石 200×200×200
---	----------------



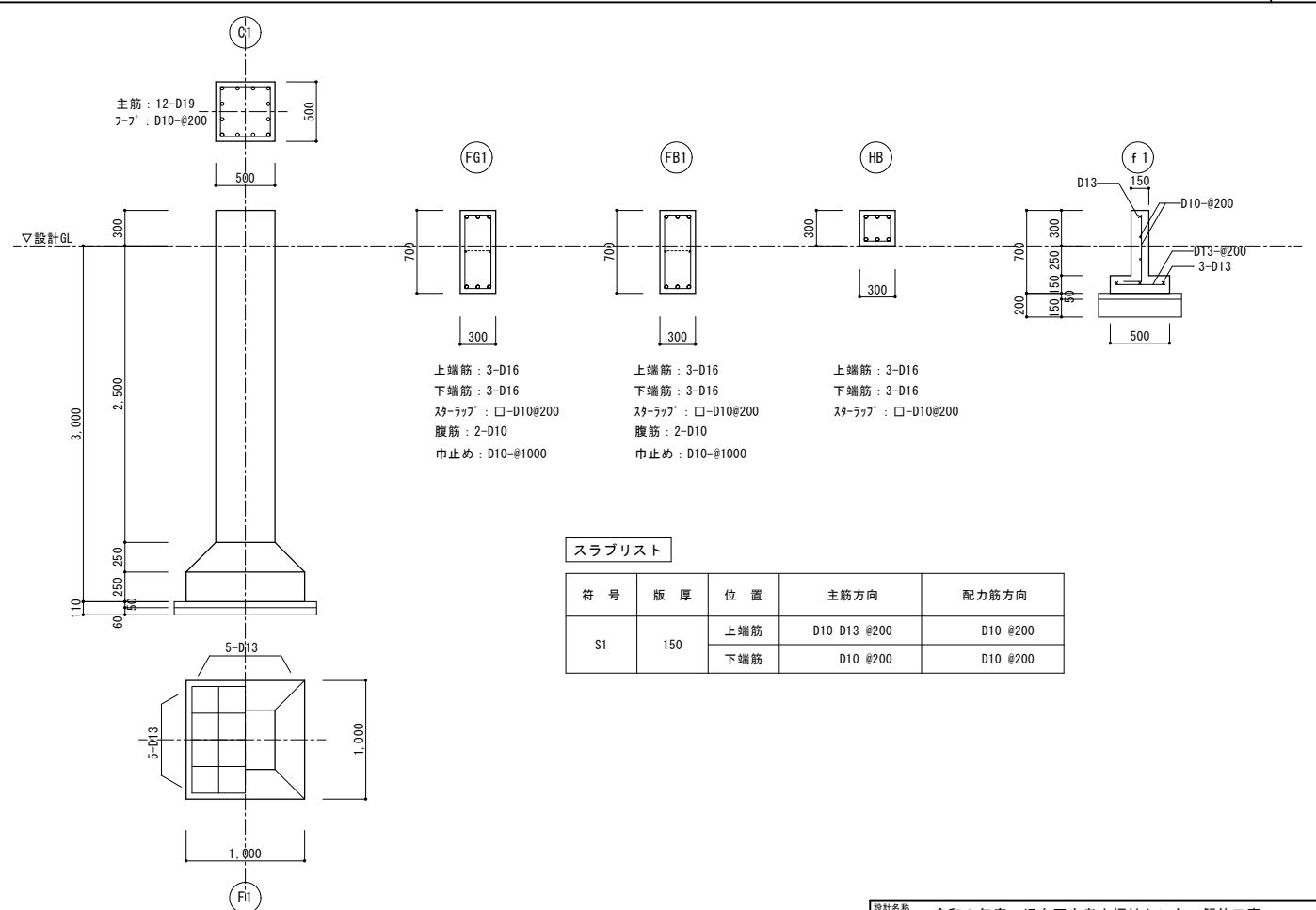
凡例

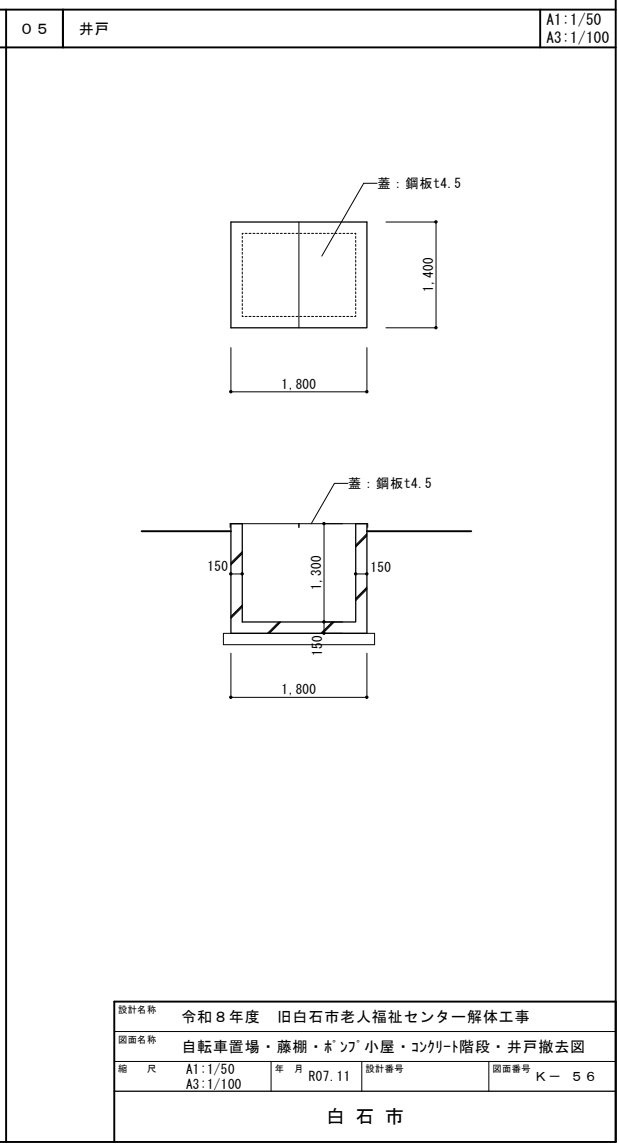
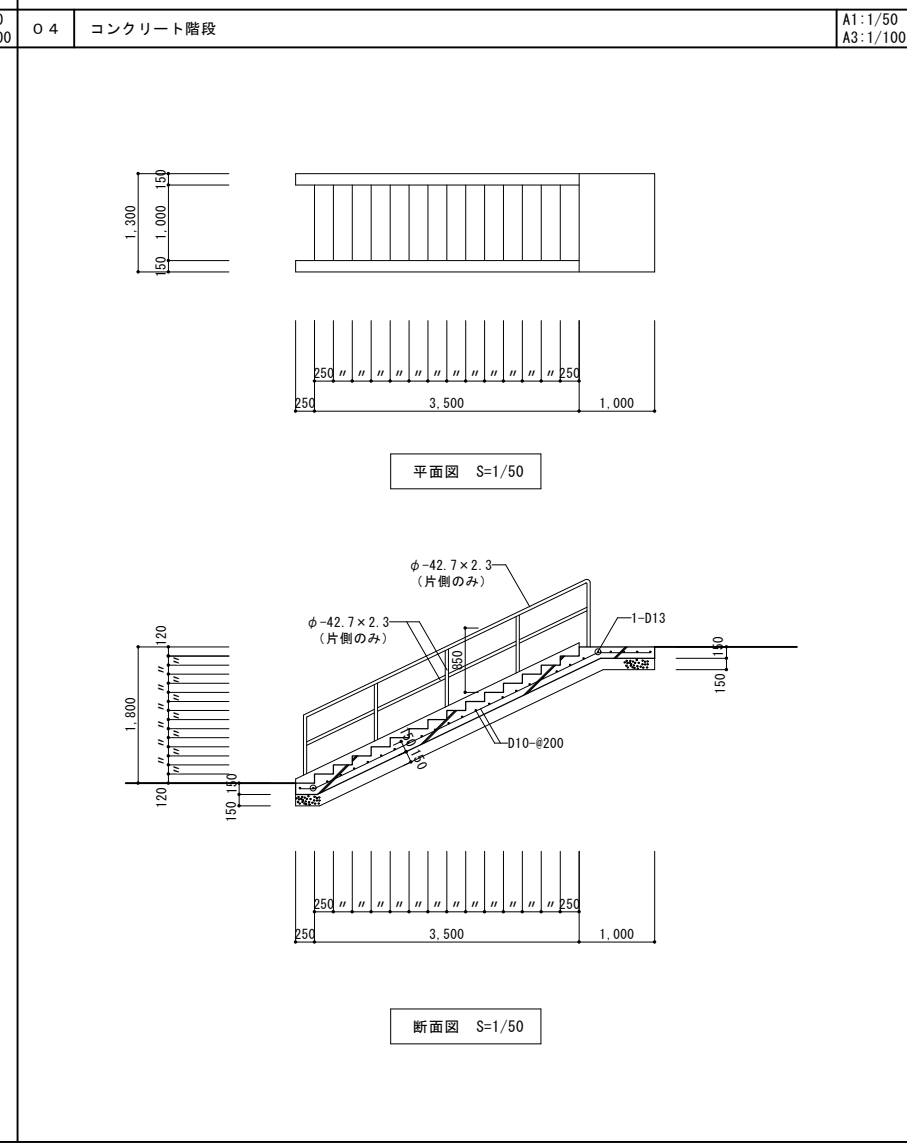
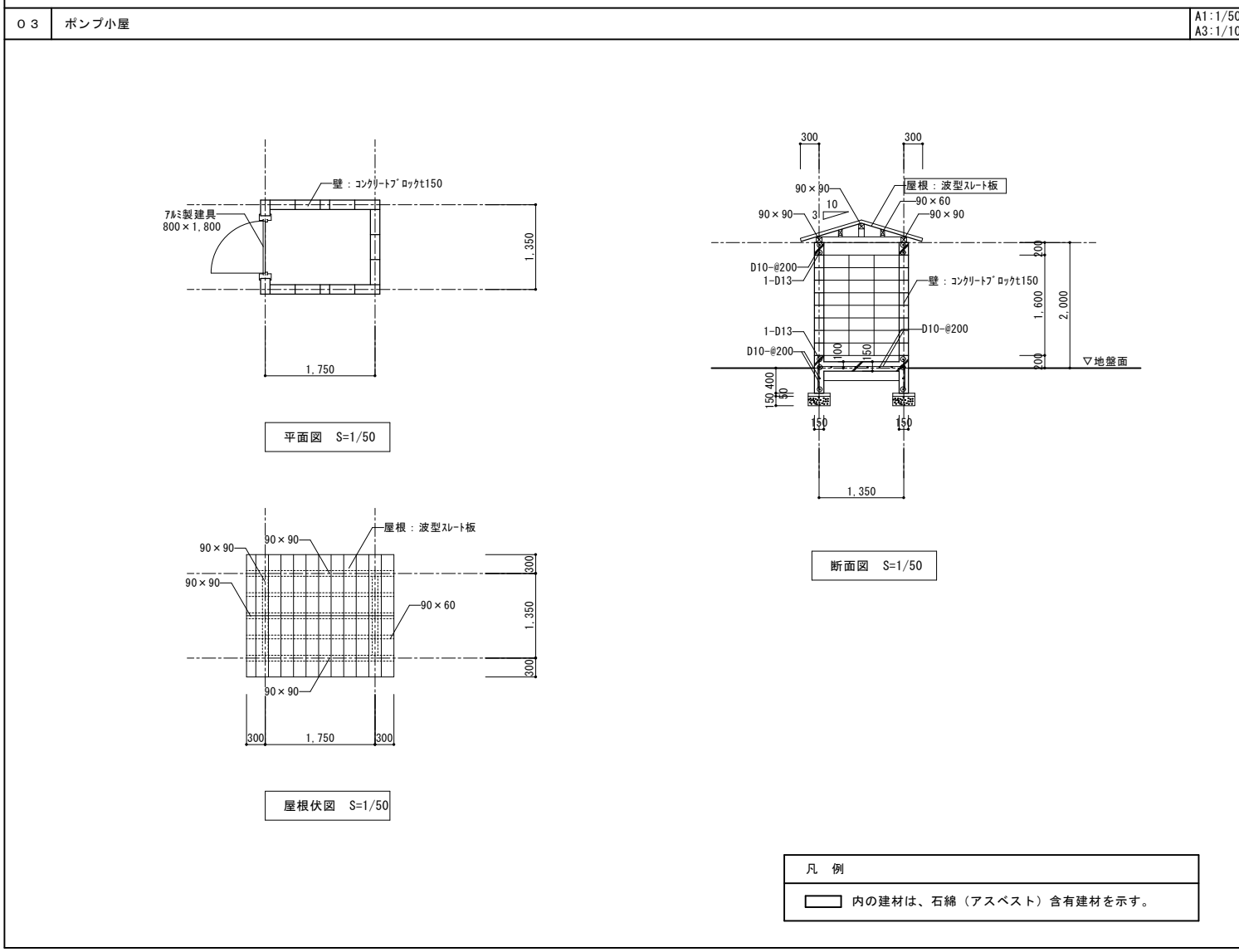
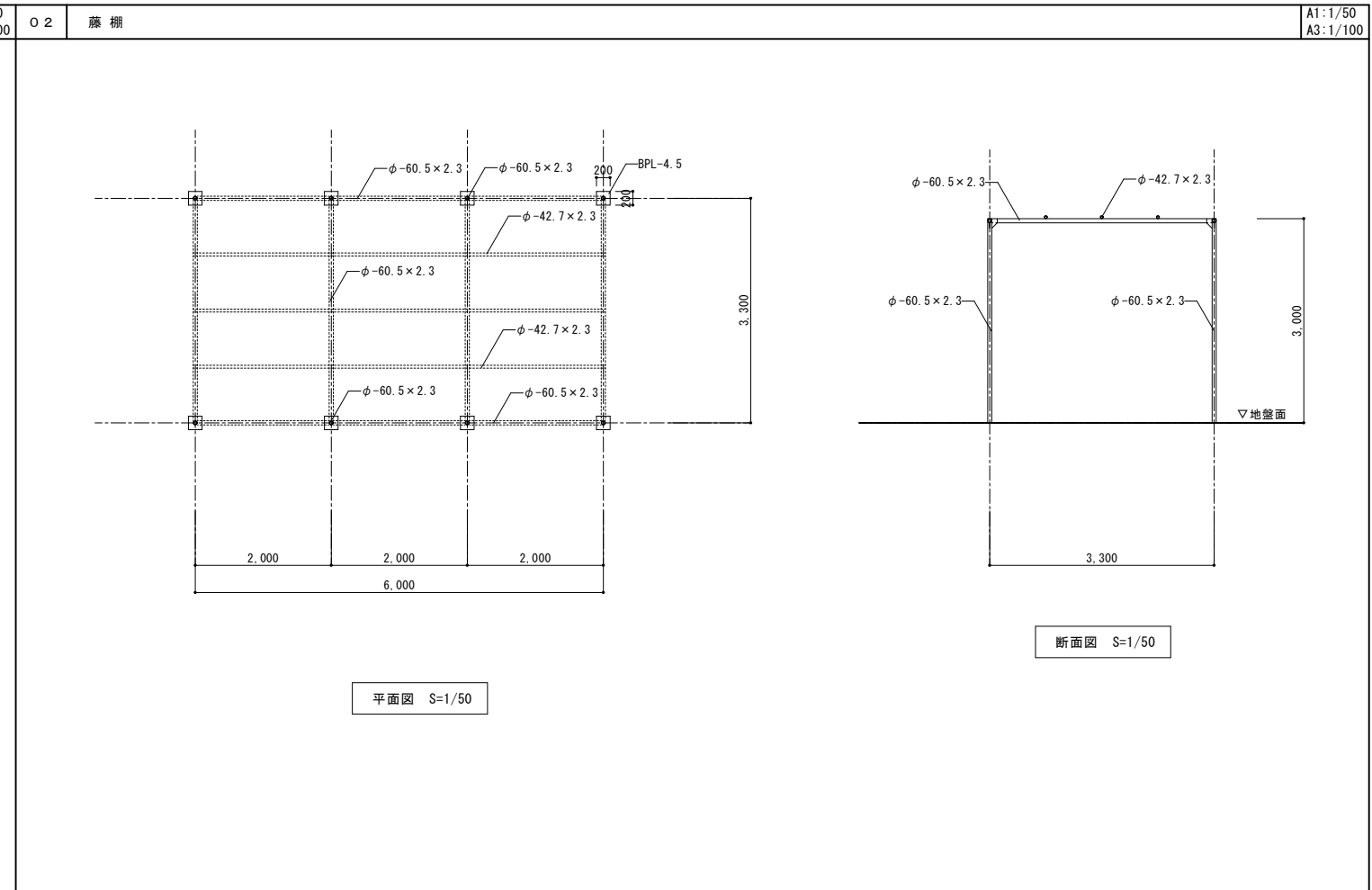
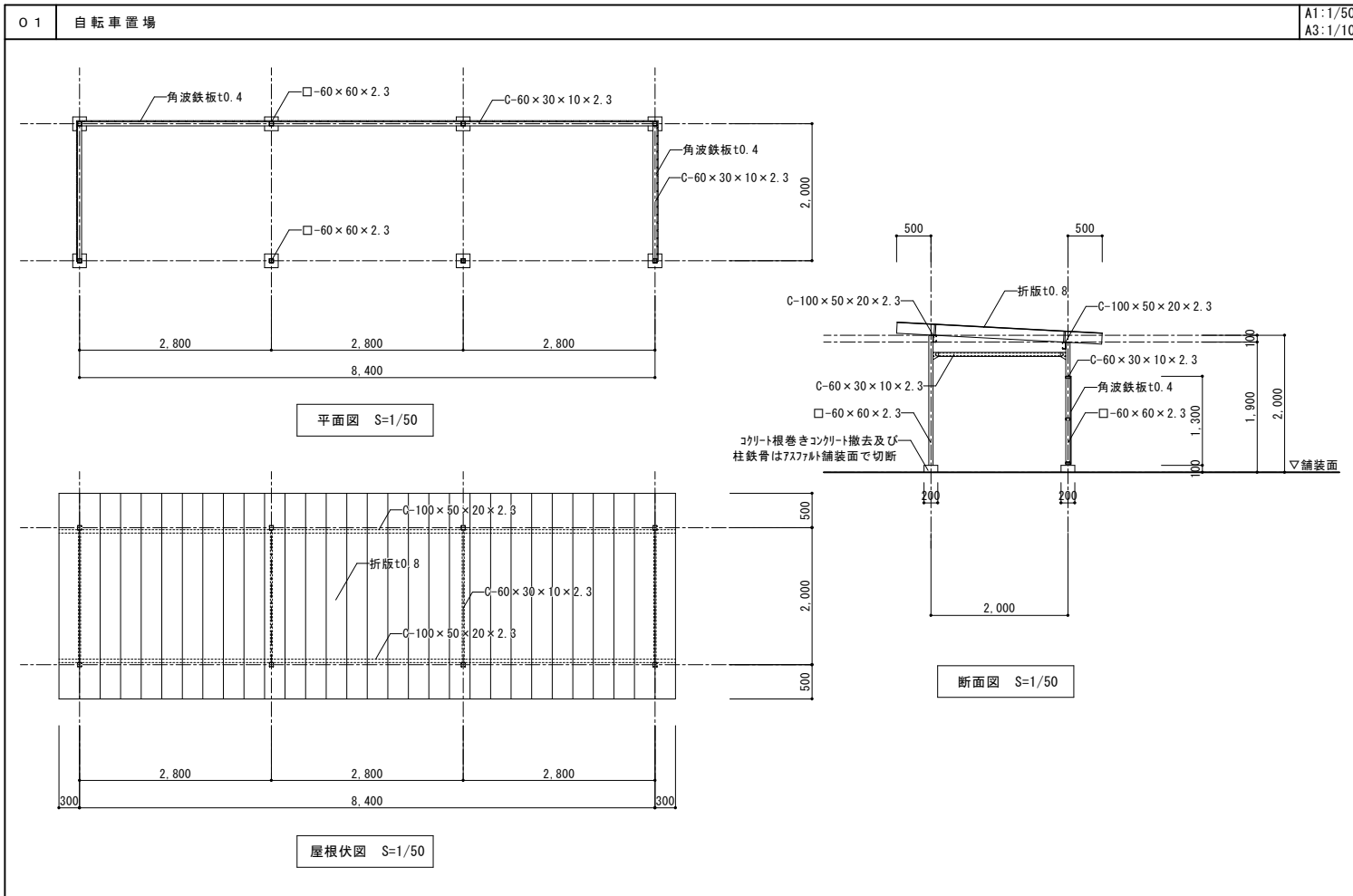
×	階下柱
○	小屋束: 90×90 #910
≡≡≡	桁: 105×105
105×○	小屋梁: 105×○
〰〰〰	火打ち梁: 90×90
---	母屋: 90×90 #910
====	棟木: 105×105
⊥	垂木: 45×75 #455
	小屋筋かい: 90×15
	野地板: 板t12
	破風: 250×24
	天井野縁: 40×36 #455
	天井吊木: 40×36 #910
	天井受材: 105×60
P1	柱: □-75×75×3.2
B1	梁: □-75×75×3.2
V	ターンバックル: 1-M16



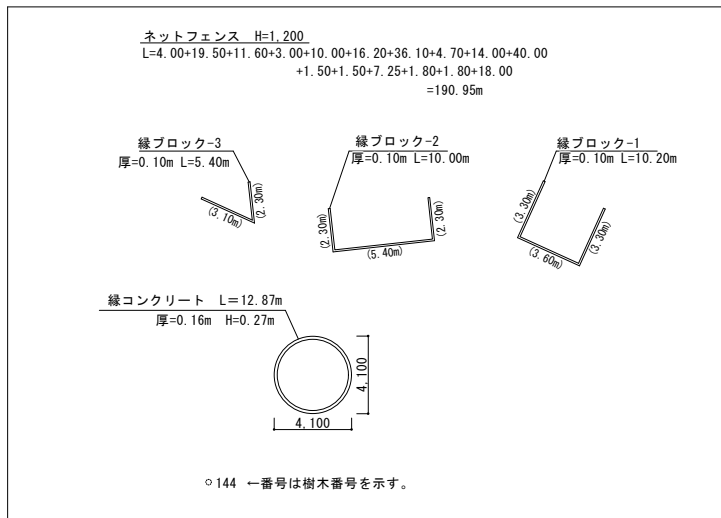
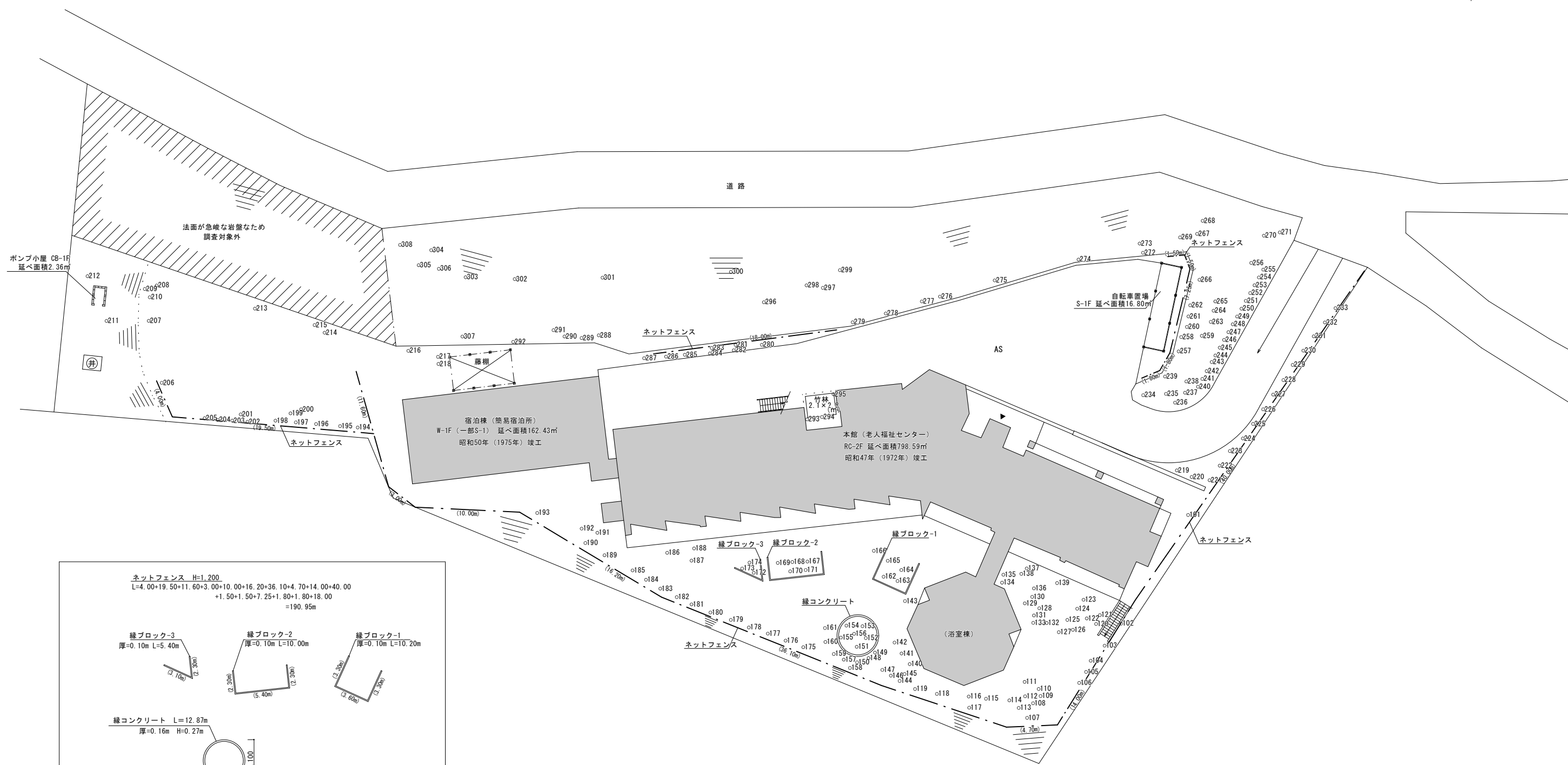
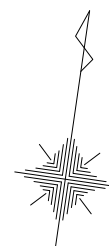
凡例

▨	スラブ t150
□	柱: 105×105
≡≡≡	土台: 105×105
〰〰〰	大引: 90×90 #910
〰〰〰	火打ち梁: 90×90
---	棟木: 45×60 #455
	その他の材料 間柱: 105×30 #455
	窓台: 105×45
	まぐさ: 105×45
	デッキプレート: V50型 t0.8
	コンクリートt120
---	デッキ受: C-100×50×20×2.3 #455

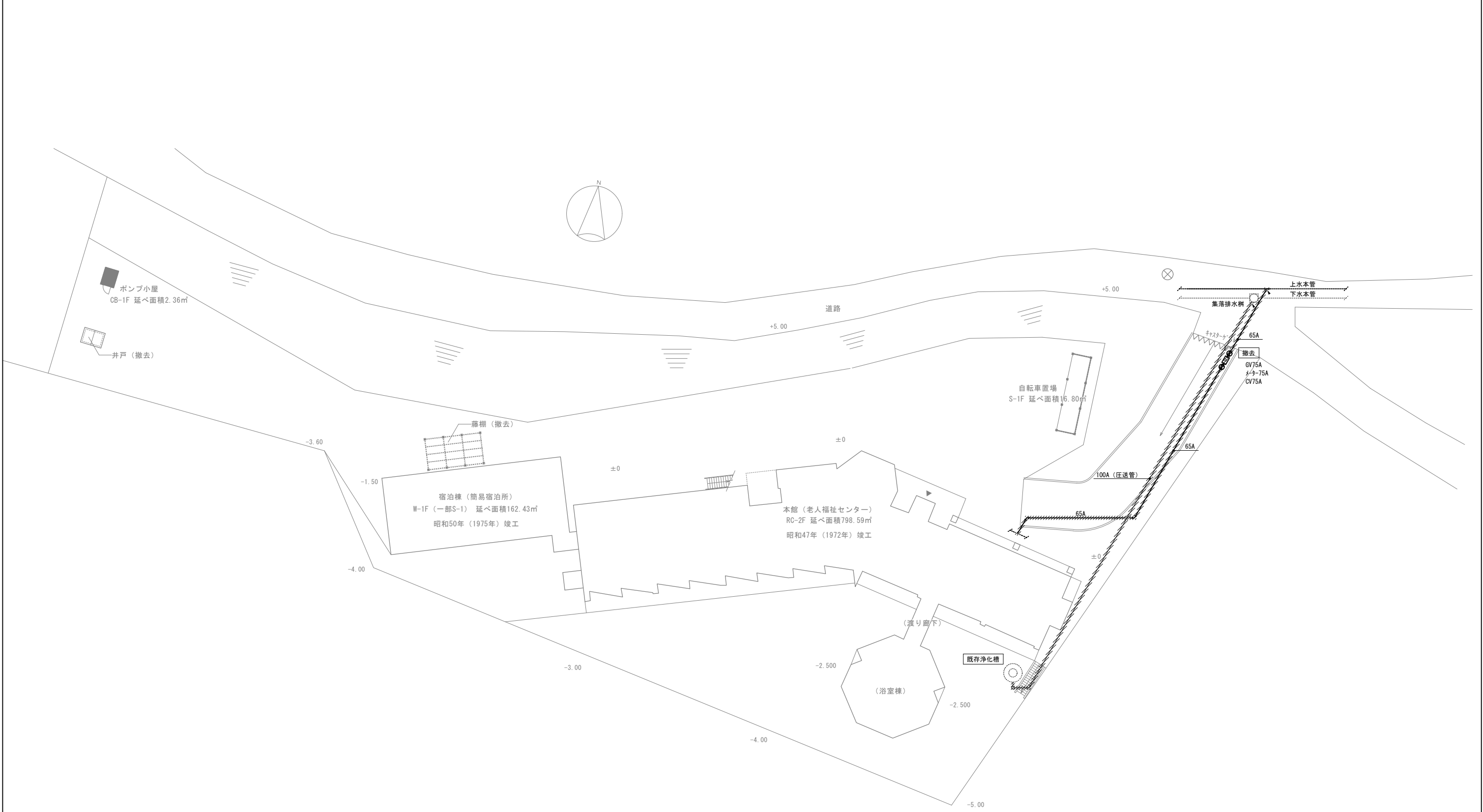




設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事		
図面名称	自転車置場・藤棚・ポンプ小屋・コンクリート階段・井戸撤去図		
縮尺	A1:1/50 A3:1/100	年月	R07.11
設計番号		図面番号	K-56
白石市			



設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事		
図面名称	樹木等撤去図		
縮尺	A1:1/200 A3:1/400	年月	R07.11
設計番号		図面番号	A-57
白石市			



【注記】

- ・ハッチ部分の配管は撤去する事。
- ・、部分で配管撤去とし、穴塞ぎを行う。

設計名称	令和8年度 旧白石市老人福祉センター解体工事				
図面名称	屋外給排水撤去図				
縮尺	A1:1/100 A3:1/200	年月	R07.11	図面番号	K-59
白石市					